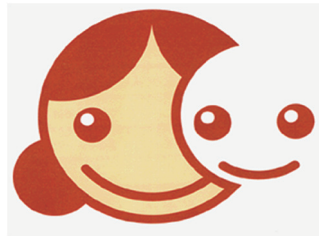


**令和元年度**

**子ども・子育て県民意識調査報告書**



令和2年1月

大分県福祉保健部 こども未来課

# 目 次

## 第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査期間	1
3. 調査方法	1
4. 調査対象者	1
5. 回収率	2
6. 報告書の見方	3
7. 回答者の属性	4

## 第2章 調査結果

1. 子どもと家族の状況	6
(1) 同居・近居の状況	6
(2) 日頃、子どもを預かってもらえる人の有無	7
(3) 子どもの身の回りの世話などを主にしている人	7
2. 少子化・子育てに対する意識	8
(1) 理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数	8
(2) 理想よりも予定の子どもの数の方が少ない理由	10
(3) ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無	11
(4) 子どもと将来の夢や希望について語り合う機会の頻度【新設】	11
(5) 週に朝食を食べる回数	12
(6) 朝食・夕食を一緒に食べる相手	13
3. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり	14
(1) 子育てについて、気軽に相談できる人の有無	14
(2) 子育てが地域の人に支えられていると感じている割合	15
(3) 希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否	16
(4) 子どもを育てていて良かったと思うこと	17
(5) しつけのために体罰を行うことについて【新設】	19
(6) 虐待ではないかと心配になった経験【新設】	19
(7) 妊娠期から出産までの環境や支援についての満足感・充実感	20
(8) 乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無	21
(9) 子どもが生まれる前におむつ替えや食事をさせた経験の有無	22
(10) 子育てに関する情報の入手先	23
(11) 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているもの	25

4. 子育てと仕事の両立の推進 .....	26
(1) 現在の就労状況.....	26
(2) 勤務先における育児休業制度や育児短時間勤務制度の有無と 利用のしやすさ(父親)【一部新設】 ..	28
(3) 勤務先における育児休業制度や育児短時間勤務制度の有無と 利用のしやすさ(母親)【一部新設】 ..	32
(4) 父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿.....	37
(5) 父親の育児・家事の参画分野.....	39
(6) 父親の育児・家事の参画時間.....	43
(7) 父親の子育てへの参画の割合が低い理由.....	47
(8) 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと.....	48
5. 子育て支援策の評価・期待 .....	49
(1) 子育て支援サービスの認知度.....	49
(2) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度.....	51
(3) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への 満足度が高い、やや高い理由.....	52
(4) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への 満足度が低い、やや低い理由.....	54
(5) 子ども・子育て支援において重要であると考えるもの.....	56
(6) テレビ、Web動画、映画館CMの認知度【新設】 .....	58
6. 主な調査項目の「その他」記述内容 .....	59
3(4) 子どもを育てていて良かったと思うこと.....	59
4(7) 父親の子育てへの参画の割合が低い理由.....	60
4(8) 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと.....	62
5(3) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への 満足度が高い、やや高い理由.....	63
5(4) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への 満足度が低い、やや低い理由.....	64
5(5) 子ども・子育て支援において重要であると考えるもの.....	66

### 第3章 資料

1. 調査結果データ（令和元年度）
2. 調査依頼・調査票（令和元年度）
  - 調査依頼状（就学前児童・小学生用）
  - 調査票（就学前児童用）
  - 調査票（小学生用）

### 別冊：自由意見集

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

子育て満足度日本一の実現に向け、「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」に基づく各種施策の充実を図るため、子育てに関する生活実態や子育て支援に対するご意見等を把握する。

## 2. 調査期間

令和元年11月15日～令和元年11月30日

## 3. 調査方法

郵送による配布・回収

## 4. 調査対象者

就学前児童の保護者及び小学生（就学児童）の保護者 計3,000名

### （1）就学前児童の保護者

県下18市町村において、0歳～5歳までの未就学児童2,020人の保護者を無作為抽出

### （2）小学生（就学児童）の保護者

県下18市町村において、小学校1年～6年生までの児童980人の保護者を無作為抽出

## 5. 回収率

(1) 今回及び過去の調査における全体の配布・回収・回収率

調査年度		配布部数	回収数	回収率
R元年度 (今回)	就学前児童	2,020	804	39.8%
	小学生	980	407	41.5%
	計	3,000	1,211	40.4%
H30年度	就学前児童	2,020	976	48.3%
	小学生	980	425	43.4%
	計	3,000	1,401	46.7%
H27年度	就学前児童	2,020	1,076	53.3%
	小学生	980	523	53.4%
	計	3,000	1,599	53.3%
H23年度	就学前児童	1,600	759	47.4%
	小学生	1,400	652	46.6%
	計	3,000	1,411	47.0%

(2) 今回の調査における自治体別配布・回収・回収率

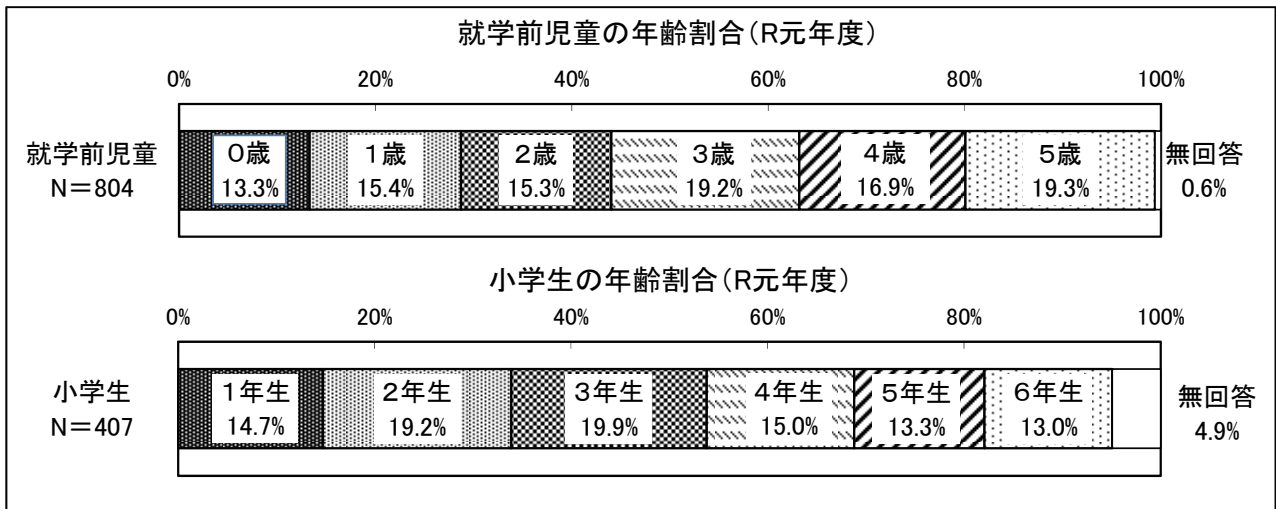
R元年度	就学前児童			小学生			
	自治体名	配布数	回答数	回収率	配布数	回答数	回収率
	大分市	260	128	49.2%	140	61	43.6%
	別府市	200	77	38.5%	100	37	37.0%
	中津市	200	64	32.0%	100	38	38.0%
	日田市	200	78	39.0%	100	44	44.0%
	佐伯市	200	87	43.5%	100	37	37.0%
	臼杵市	70	36	51.4%	30	14	46.7%
	津久見市	70	19	27.1%	30	7	23.3%
	竹田市	70	27	38.6%	30	8	26.7%
	豊後高田市	70	22	31.4%	30	6	20.0%
	杵築市	70	28	40.0%	30	8	26.7%
	宇佐市	200	77	38.5%	100	41	41.0%
	豊後大野市	70	25	35.7%	30	14	46.7%
	由布市	70	28	40.0%	30	13	43.3%
	国東市	70	20	28.6%	30	17	56.7%
	姫島村	10	6	60.0%	10	6	60.0%
	日出町	70	34	48.6%	30	16	53.3%
	九重町	50	17	34.0%	30	9	30.0%
	玖珠町	70	25	35.7%	30	16	53.3%
	無回答	0	6	—	0	15	—
	全体	2,020	804	39.8%	980	407	41.5%

## 6. 報告書の見方

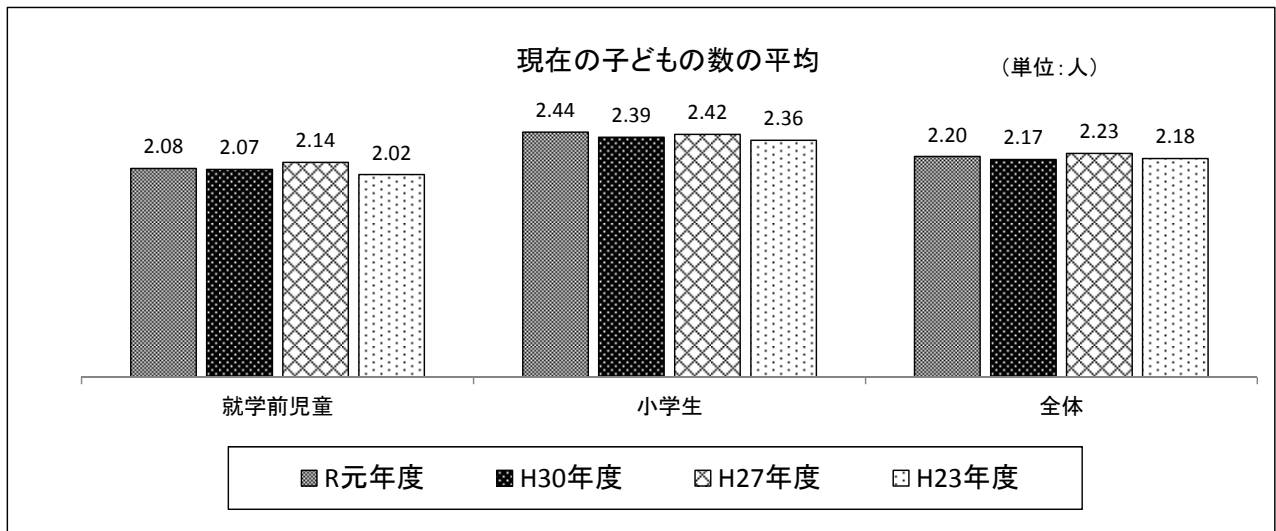
- (1) 回答結果の割合(%)は回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数回答(複数の回答選択肢から二つ以上の選択肢を選ぶ)の設問の場合、選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 表、グラフにおいて「就学前児童」の記載は「就学前児童を持つ保護者」、「小学生」の記載は「小学生を持つ保護者」を対象にした調査結果を表しています。
- (4) 表、グラフにおいて「無回答」とあるものは、回答がない、もしくは回答の判別が困難なものです。
- (5) グラフに表示している「N」は、有効回答総数、もしくはその設問に答えるべき該当者数を表しています。
- (6) 本文中の表、グラフにおいて、設問の選択肢が長い文章の場合、簡略化して表示している場合があります。
- (7) 本文中の表、グラフにおいて、平成23年12月、平成27年12月、平成30年1月公表の「子ども・子育て県民意識調査」を参考データとして表示しています。
- (8) 今回の調査結果を(7)の過去3回の調査と比較している所がありますが、標本数が異なる点に留意する必要があります。

## 7. 回答者の属性

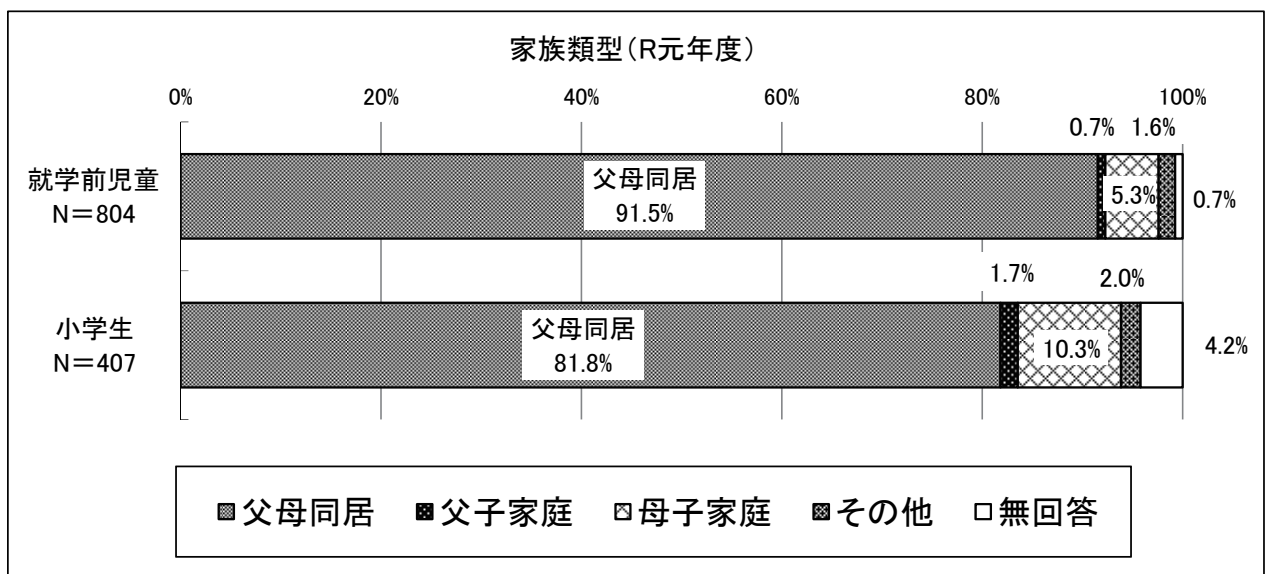
### (1) 調査対象となる子どもの年齢と学年



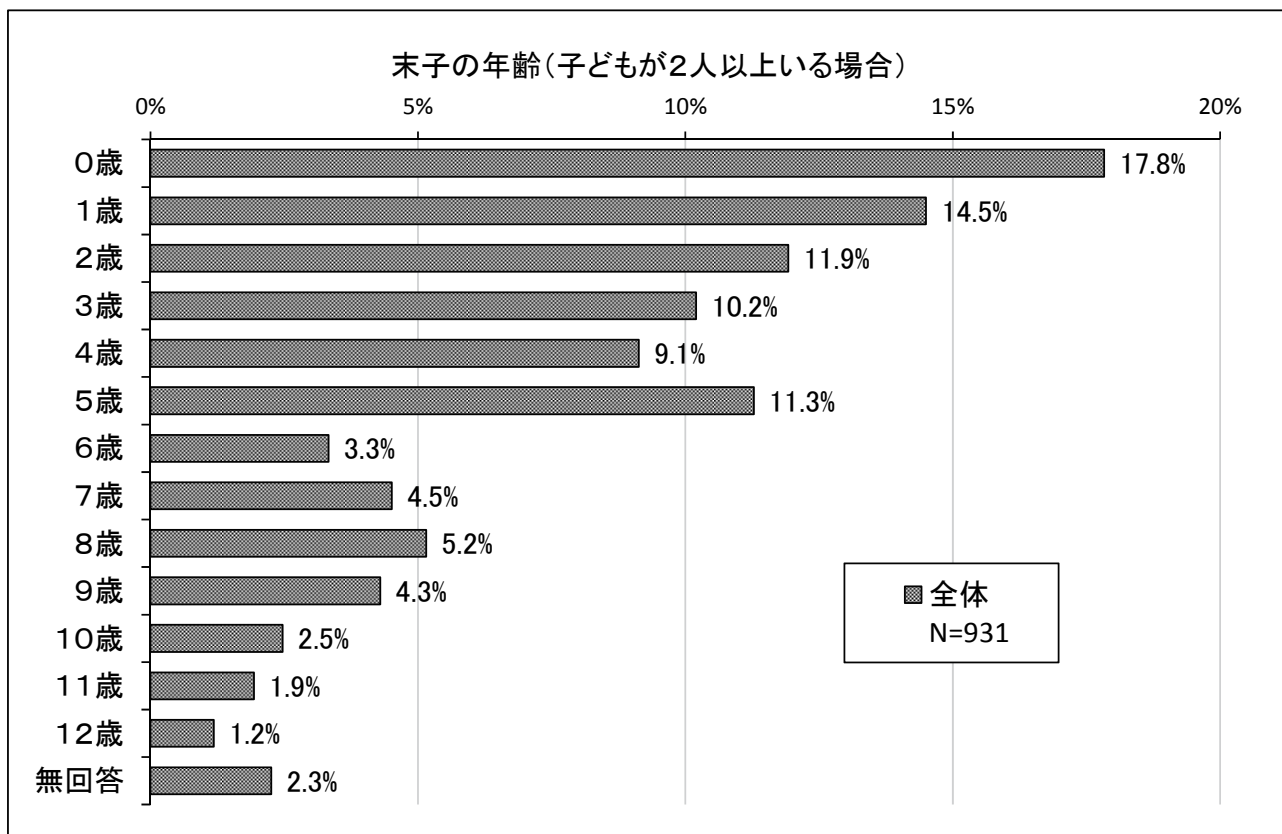
### (2) 現在の子どもの数の平均



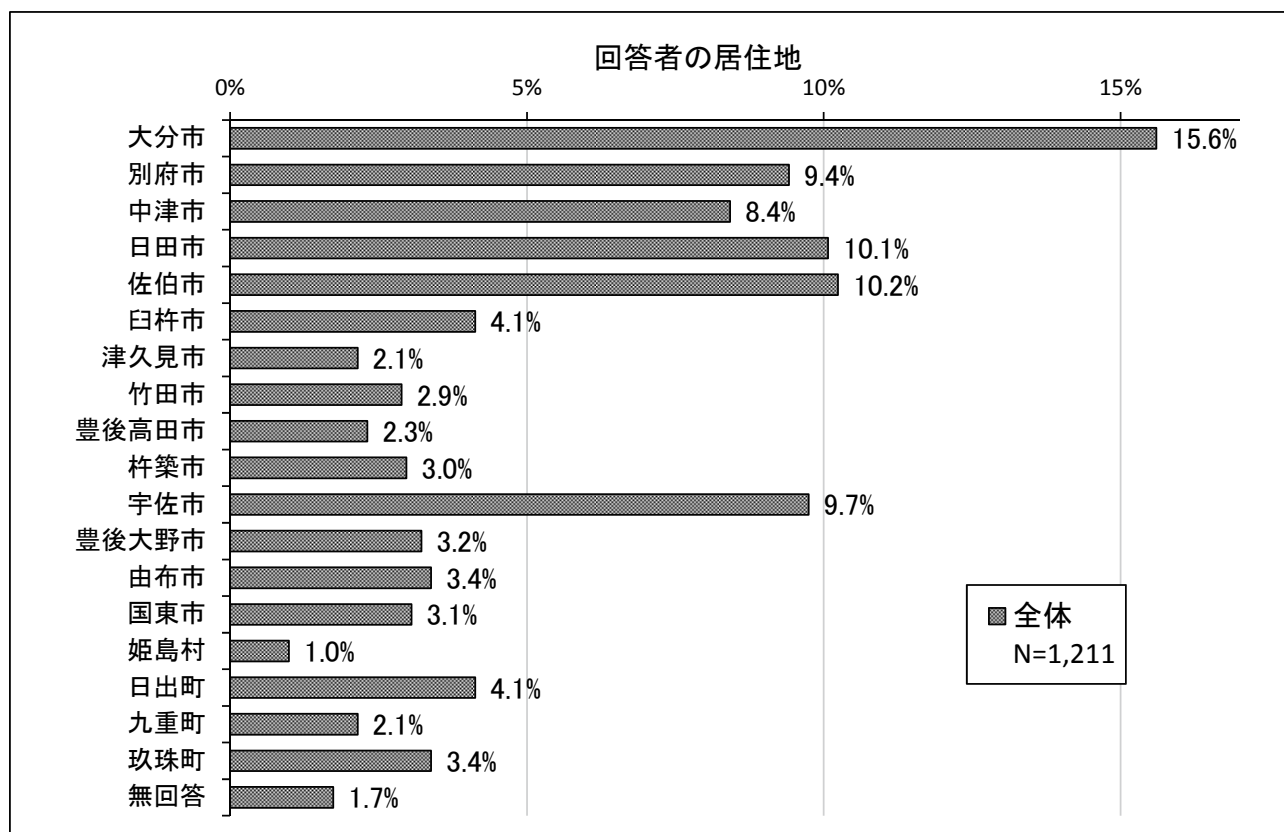
### (3) 家族類型



#### (4) 末子の年齢（子どもが2人以上いる場合）



#### (5) 回答者の居住地





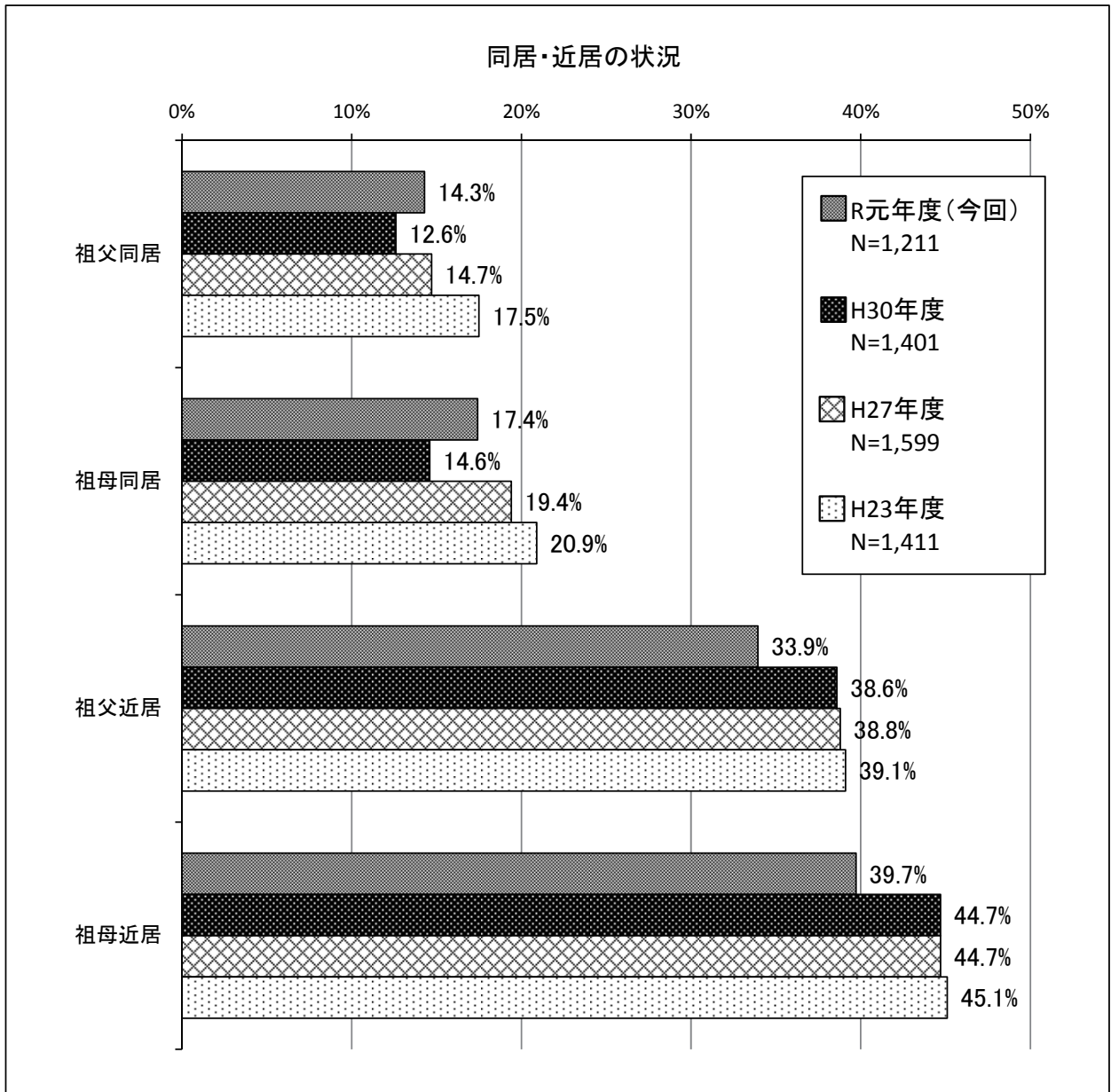
## 第2章 調査結果

### 1. 子どもと家族の状況

#### 1 (1) 同居・近居の状況：複数回答（問3）

同居状況を見ると、祖父同居は14.3%、祖母同居は17.4%とH30年度よりやや増加していますが、H27、H23年度と比較すると減少しています。

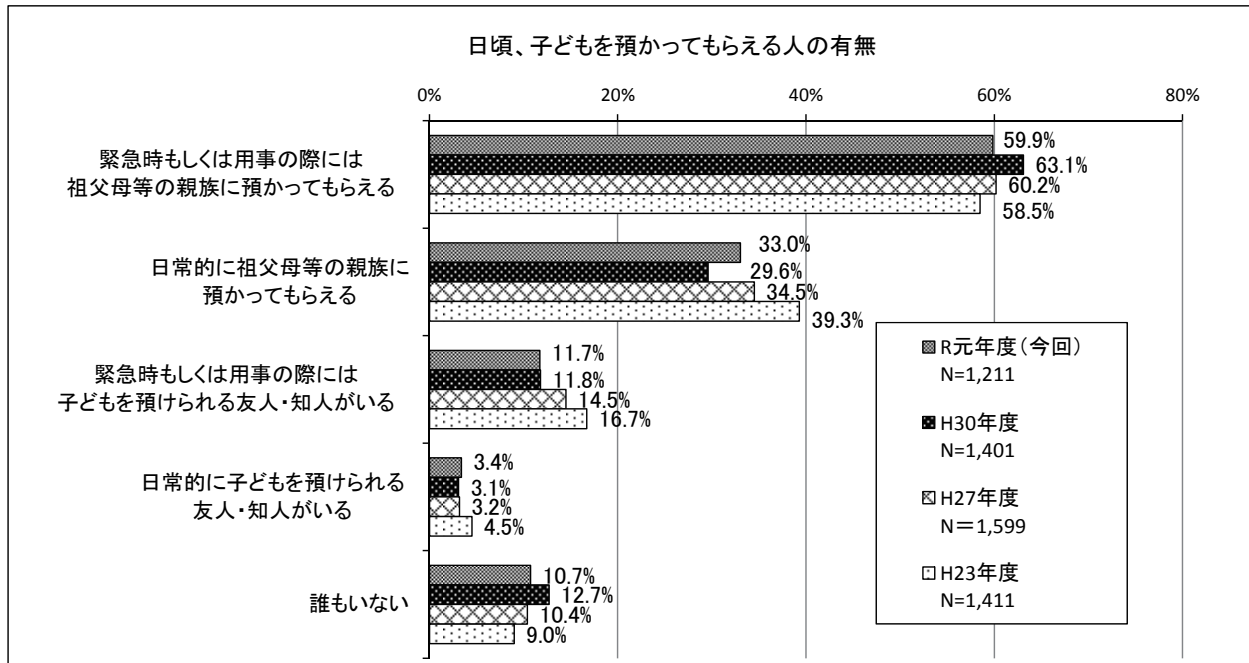
近居状況を見ると、祖父近居は33.9%、祖母近居は39.7%とH30年度より減少しています。



### 1 (2) 日頃、子どもを預かってもらえる人の有無：複数回答（問4）

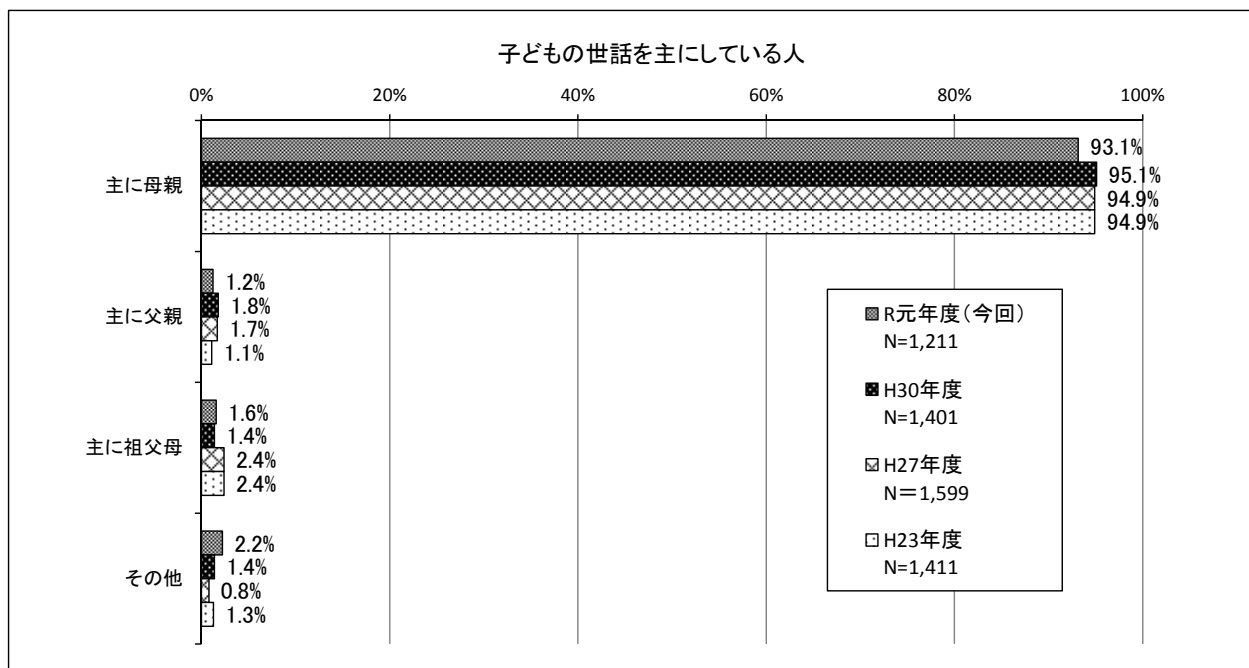
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもを預ってもらえる人は59.9%、日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる人は33.0%と、祖父母等の支援が可能な人の割合に、大きな変化はありません。

一方、頼れる人がいない方は、約1割となっています。



### 1 (3) 子どもの身の回りの世話などを主にしている人（問5）

子どもの身の回りの世話などを主にしている人は、母親が93.1%と、過去の調査とほぼ同様となっています。なお、「その他」には「父母共に」という記述も多く見られました。



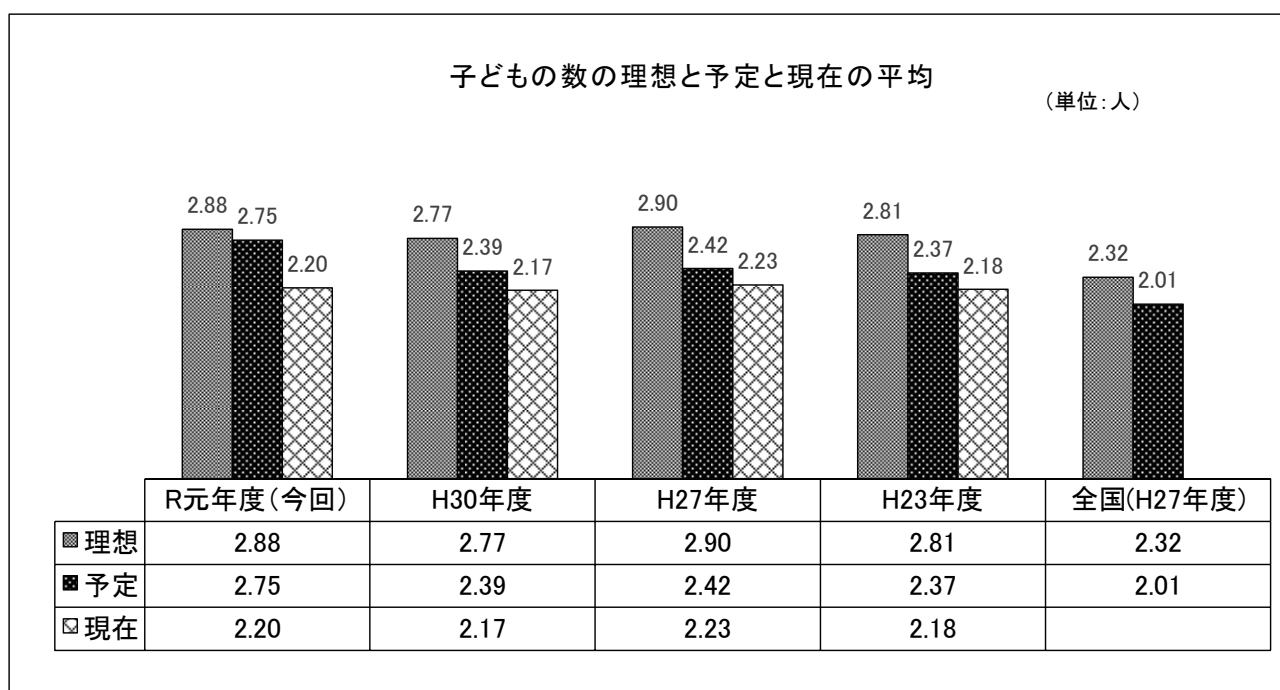
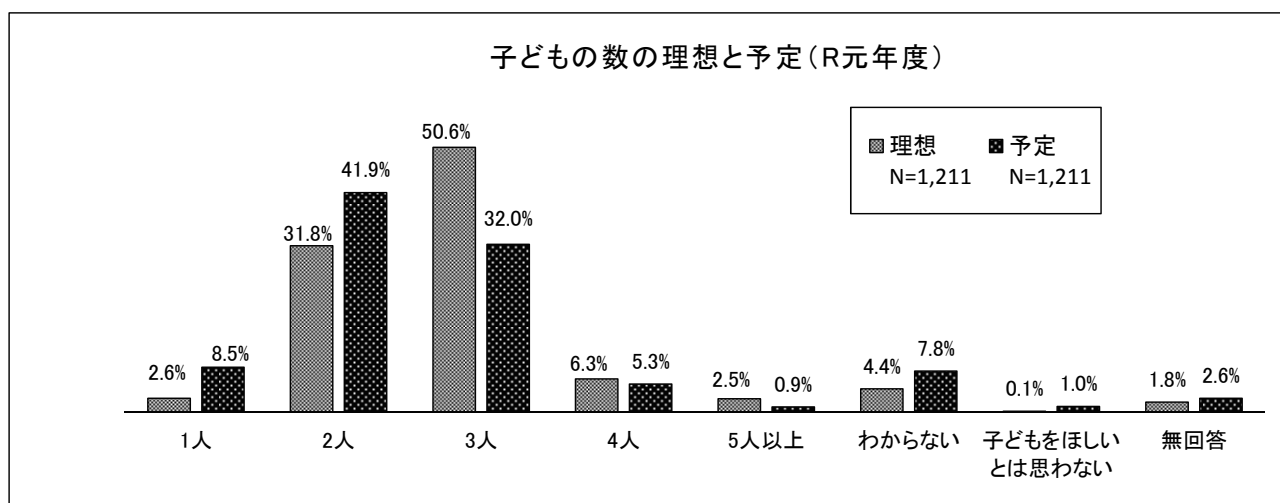
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

## 2. 少子化・子育てに対する意識

### 2 (1) 理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数 (問7)

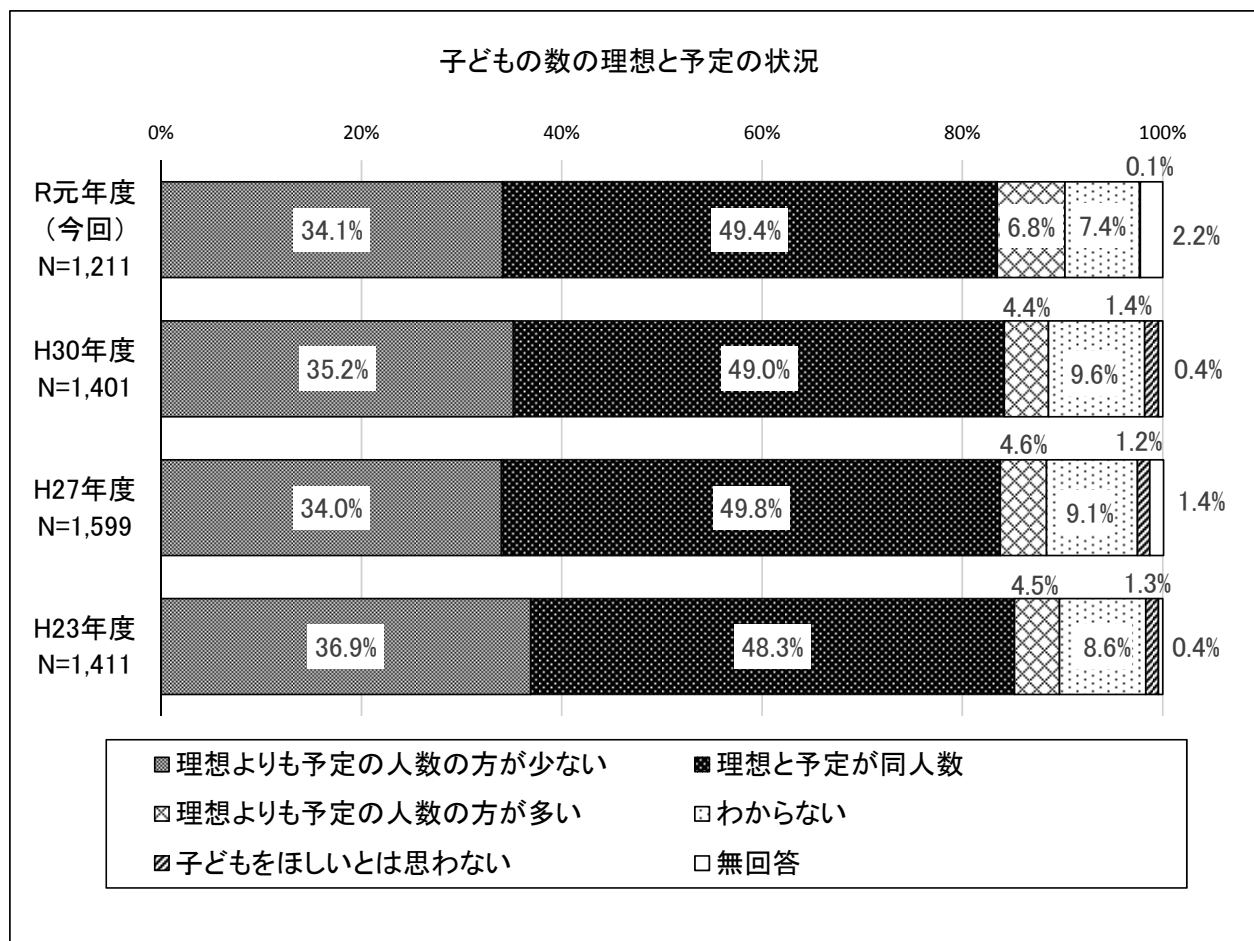
過去の調査同様に、子どもの人数については、理想は3人が最も多く、予定は2人が最も多くなっています。

理想の子どもの数の平均は2.88人、予定の平均は2.75人、現在の平均は2.20人となっています。



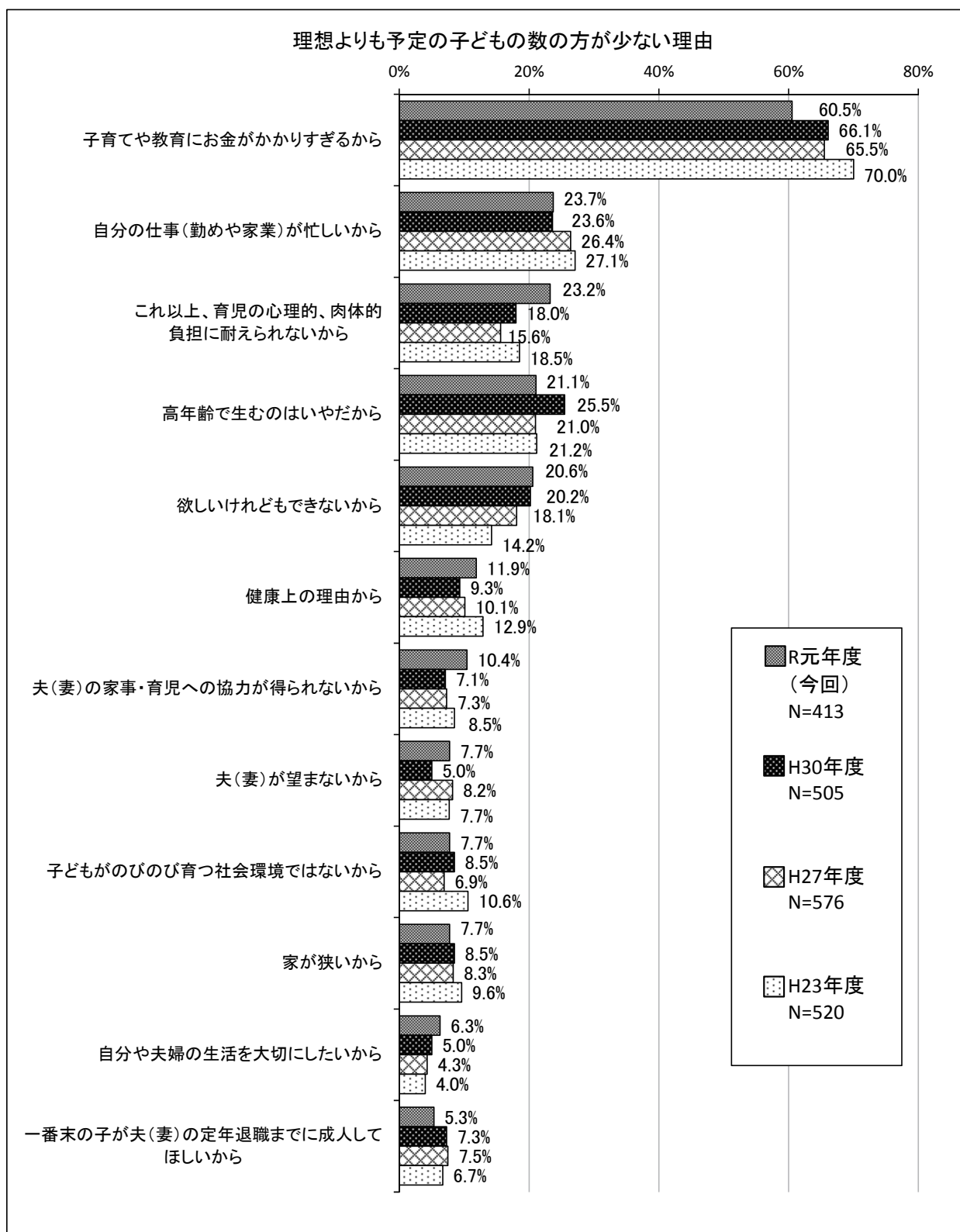
出典：全国は「第15回出生動向基本調査（国立社会保障・人口問題研究所）」2015年より抜粋

子どもの数について、過去の調査同様に「理想と予定が同人数」49.4%が最も多く、次いで「理想よりも予定の人数の方が少ない」31.5%となっています。



## 2 (2) 理想よりも予定の子どもの数の方が少ない理由：複数回答（問8）

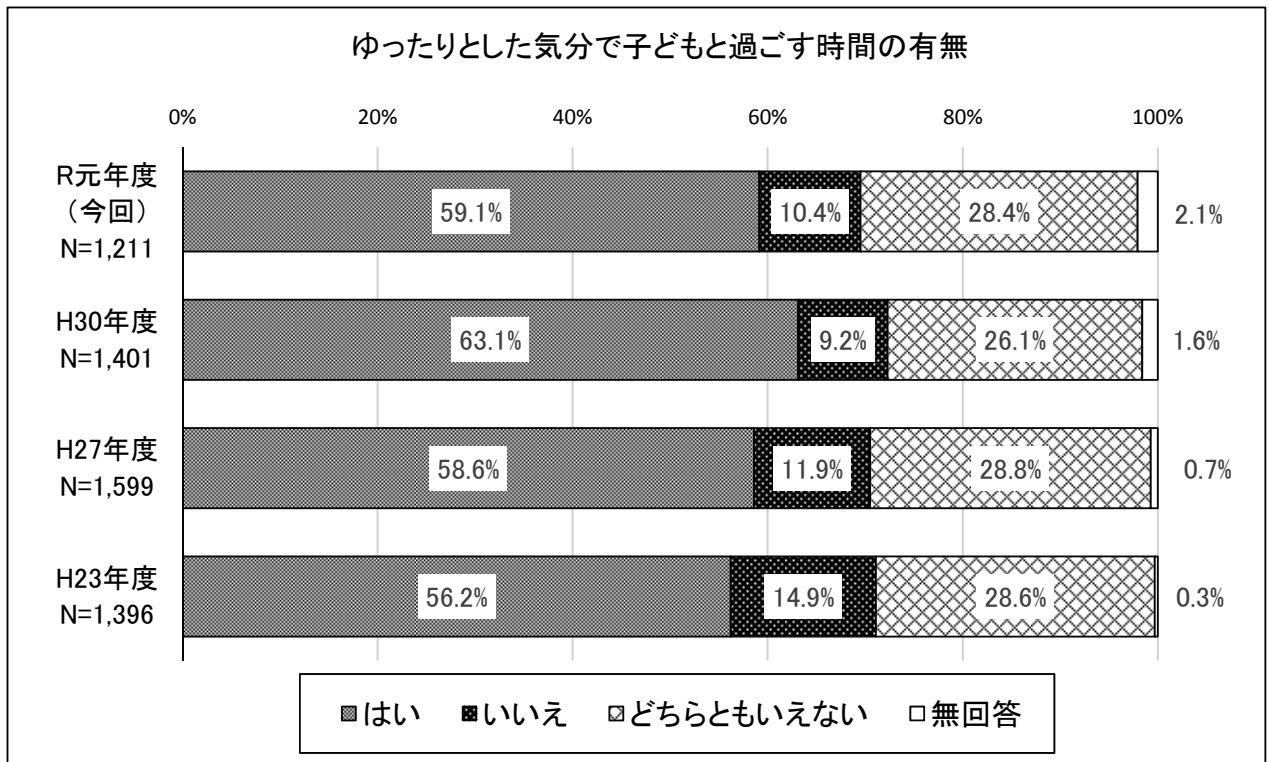
子どもの数が理想よりも予定の方が少ない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が60.5%と最も多いものの、年々減少傾向にあります。次いで「自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから」23.7%、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」23.2%となっています。なお、「欲しいけれどもできないから」が増加傾向にあります。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

## 2 (3) ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無 (問 9)

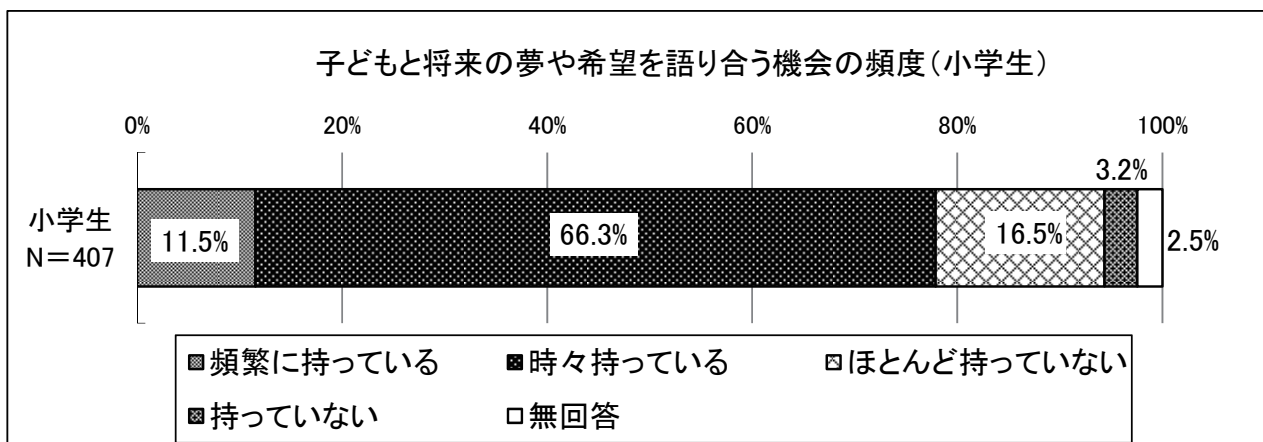
「ゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がある」と答えた人は、59.1%で前回の調査より 4.0 ポイント減少しています。



### 【新設】

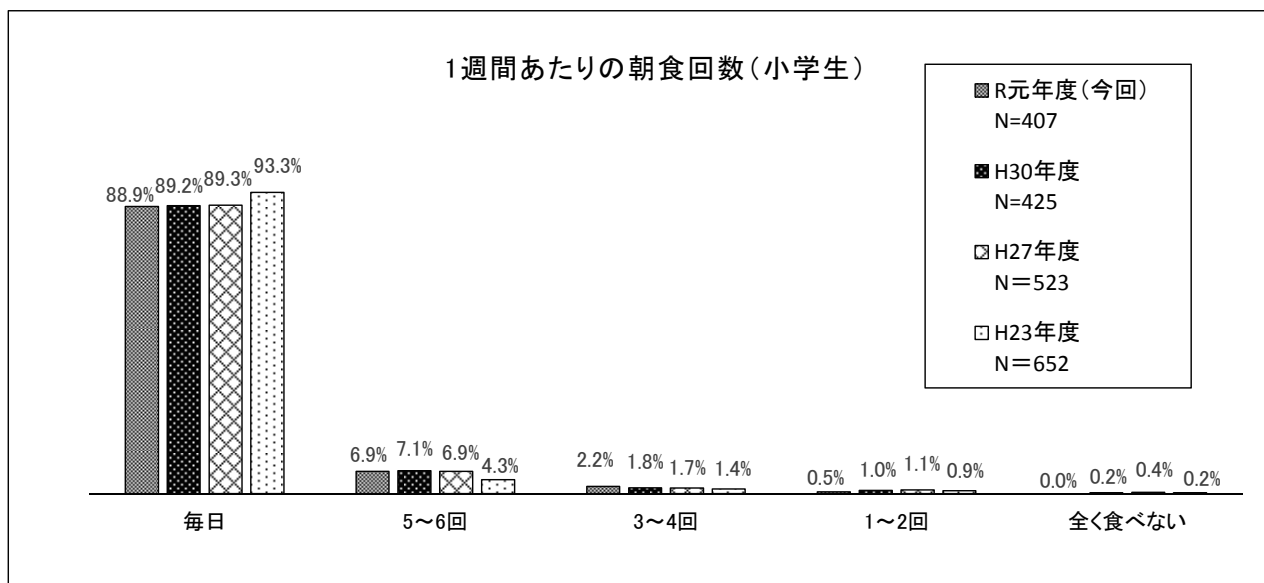
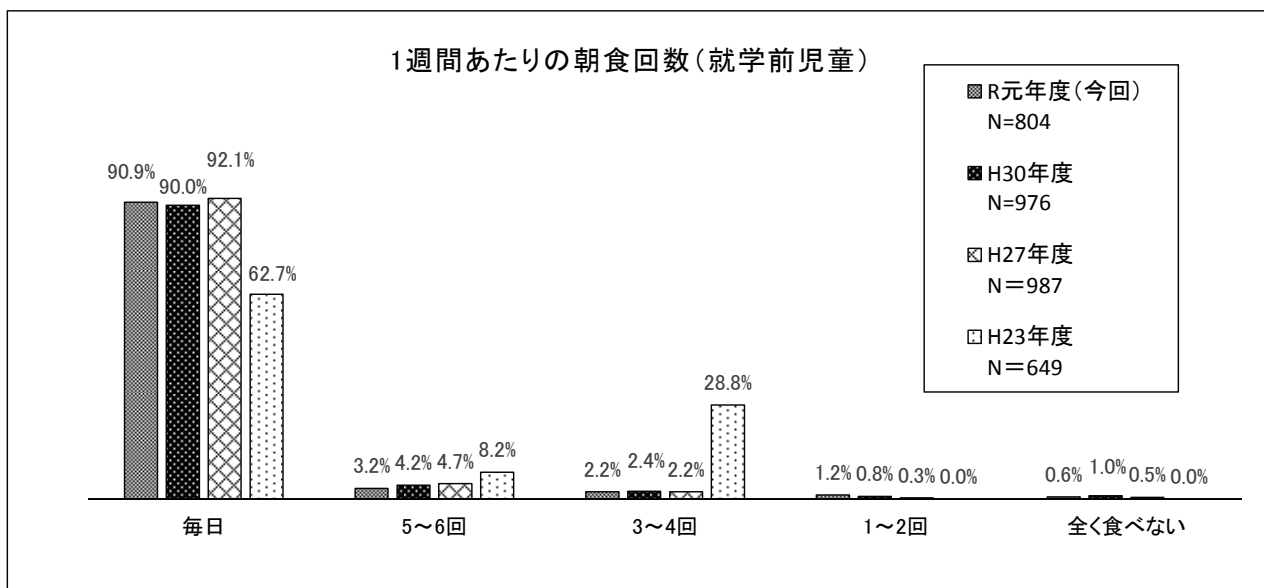
## 2 (4) 子どもと将来の夢や希望について語り合う機会の頻度 (小学生・問 10)

子どもと将来の夢や希望について語り合う機会を意識して「持っている」人（「頻繁に持っている」＋「時々もっている」）は 77.8%です。一方、「ほとんど持っていない」は 16.5%、「持っていない」は 3.2%となっています。



## 2 (5) 週に朝食を食べる回数 (就学前児童・問10、小学生・問11)

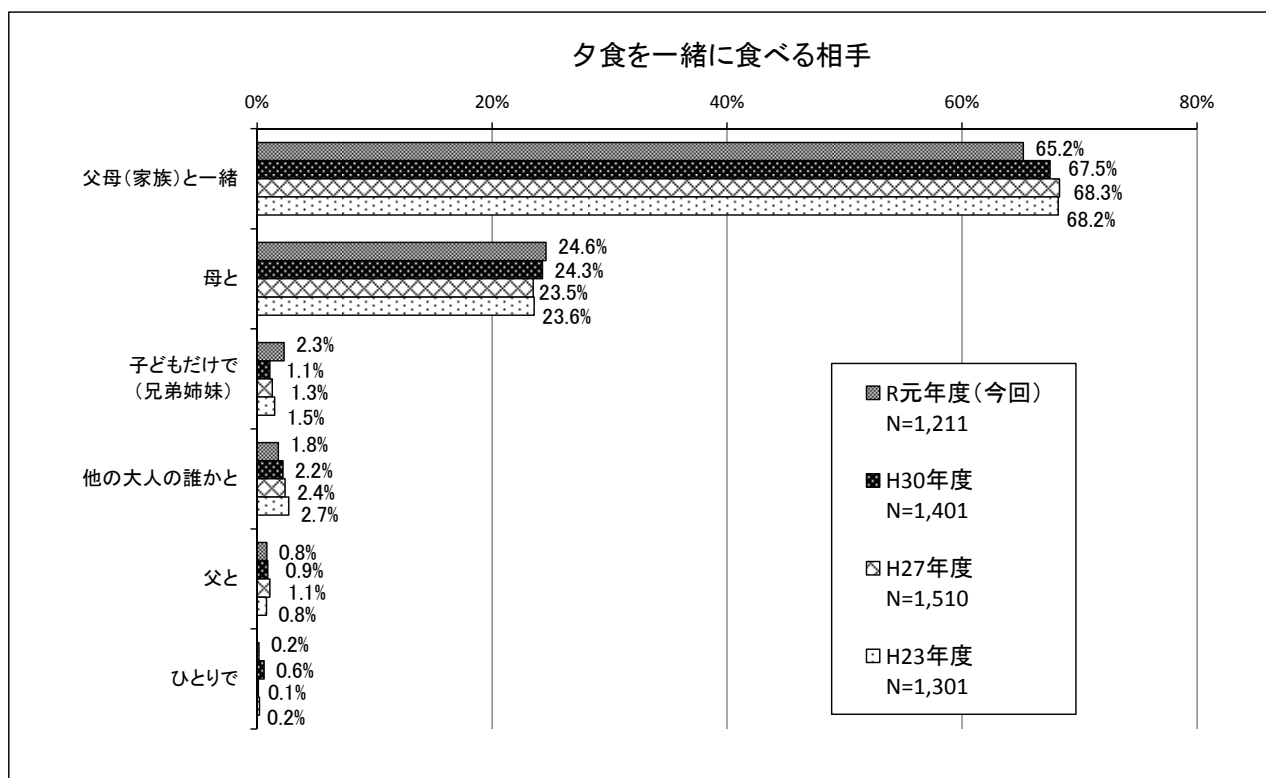
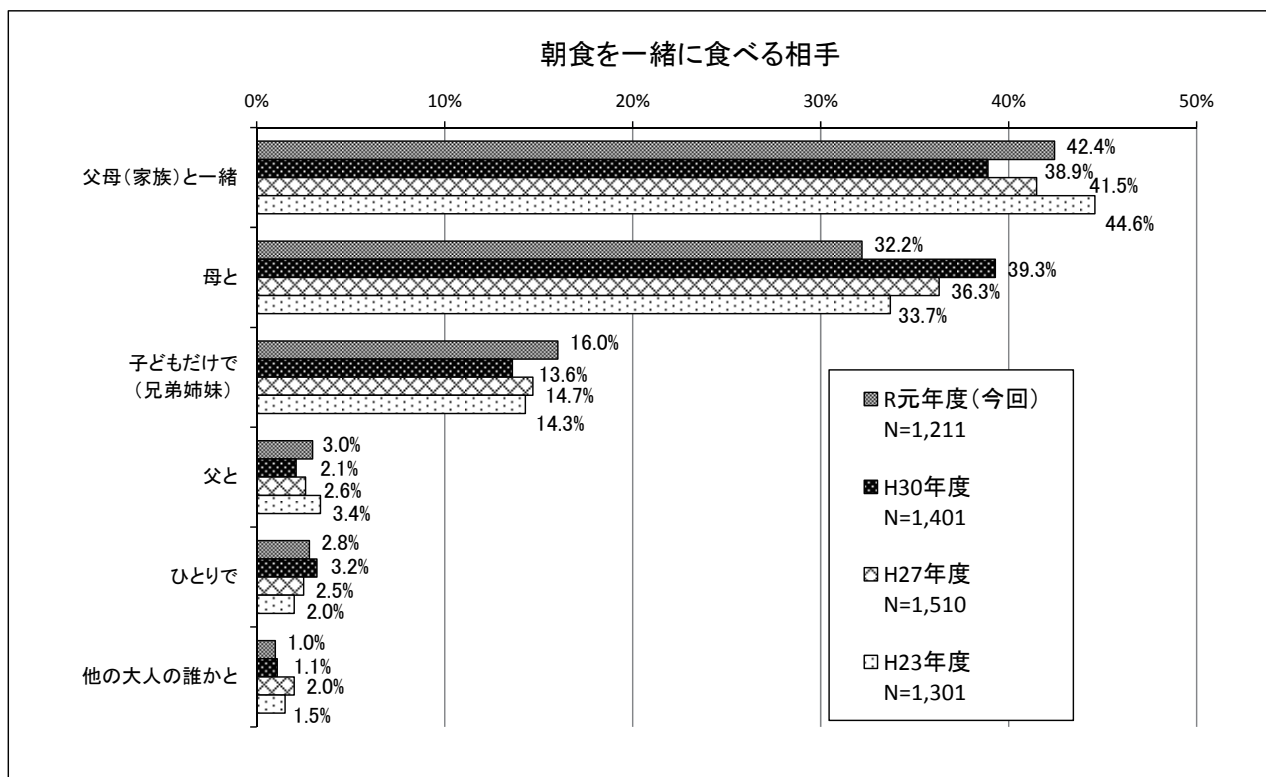
朝食を「毎日食べる」と回答した人は、就学前児童では前回の調査より0.9ポイント増加しています。小学生では、前回の調査より0.3ポイント減少しています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

## 2 (6) 朝食・夕食を一緒に食べる相手 (就学前児童・問 11、小学生・問 12)

朝食を父母(家族)と一緒に食べているのは42.4%で、前回より3.5ポイント増加しています。子どもだけで朝食を食べているのは16.0%となっています。夕食を父母(家族)と一緒に食べているのは65.2%で、前回の調査より2.3ポイント減少しています。



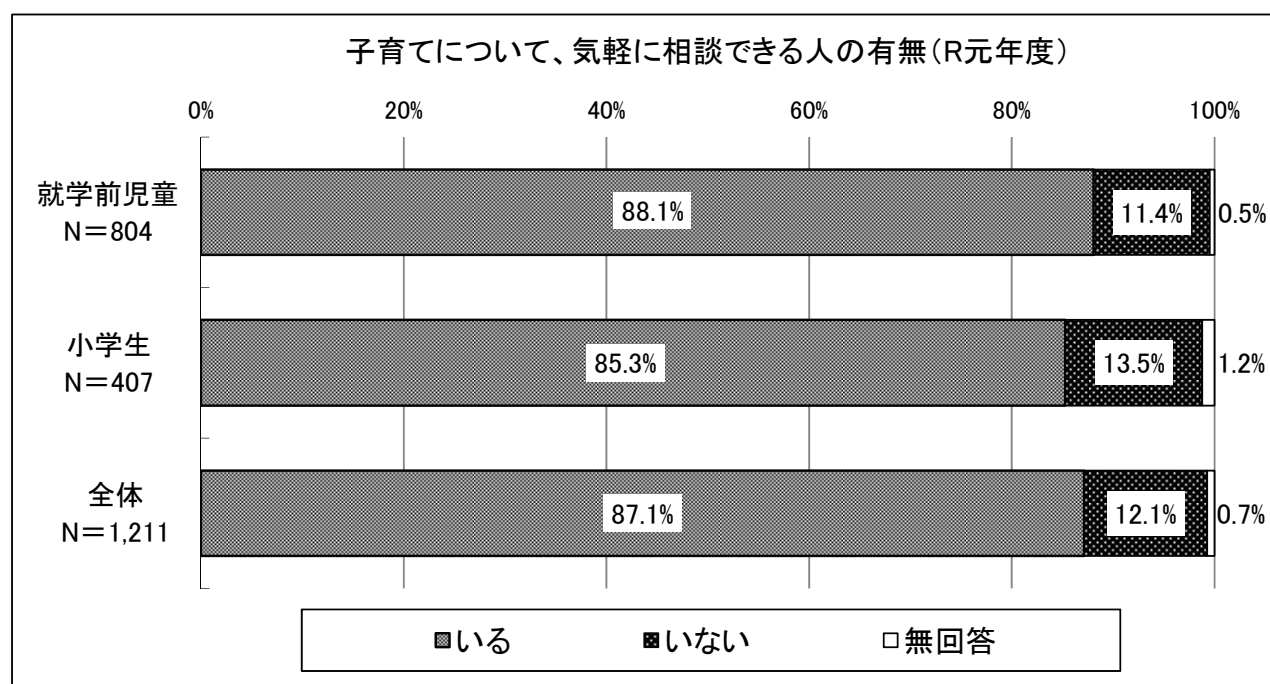
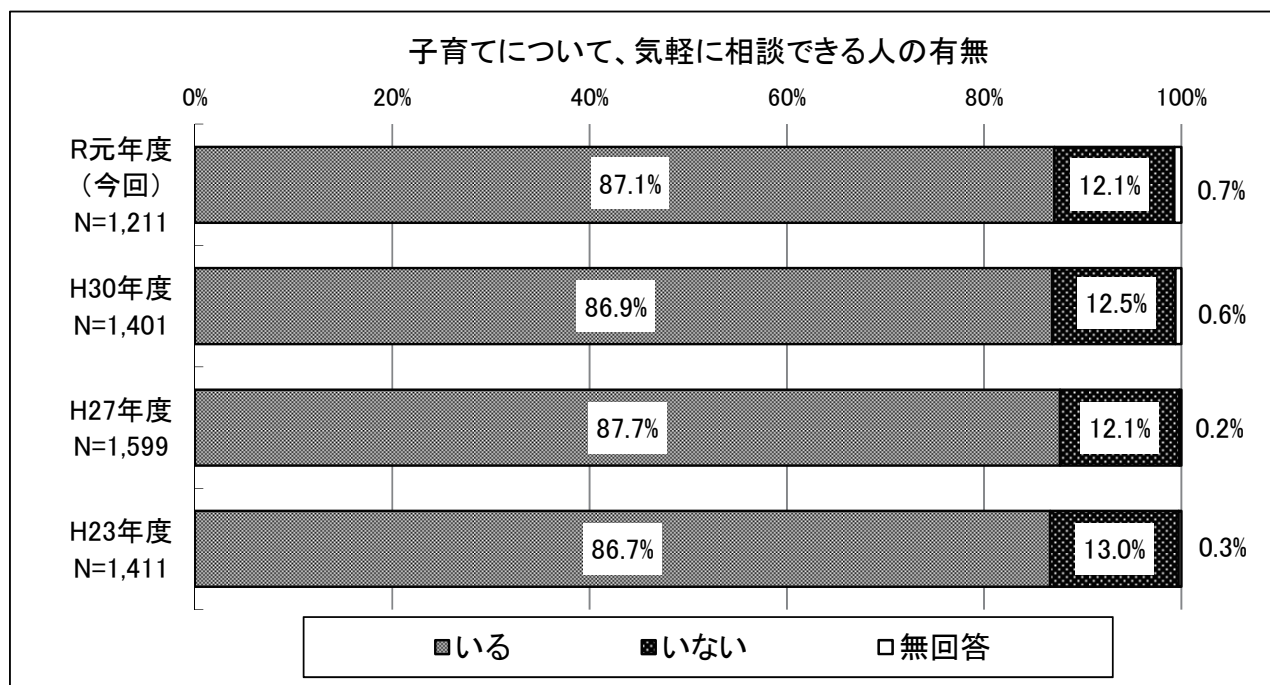
※無回答者数はグラフ内には表示していません。



### 3. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり

#### 3 (1) 子育てについて、気軽に相談できる人の有無 (就学前児童・問12、小学生・問13)

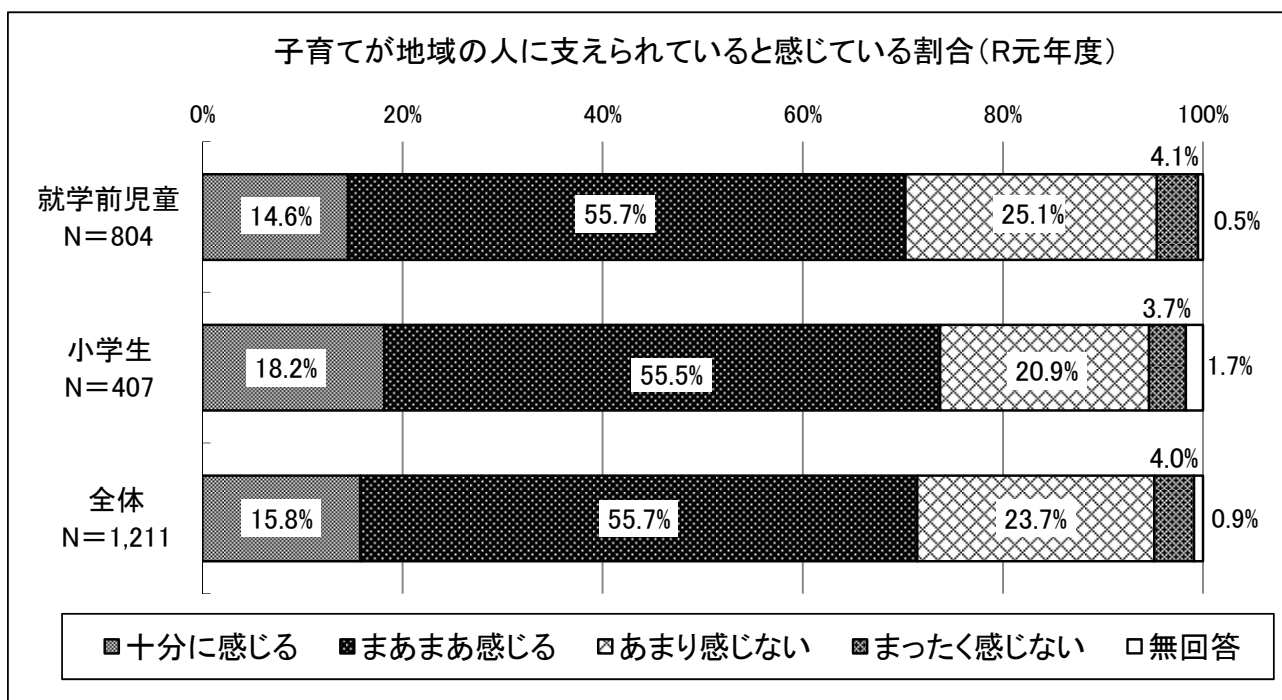
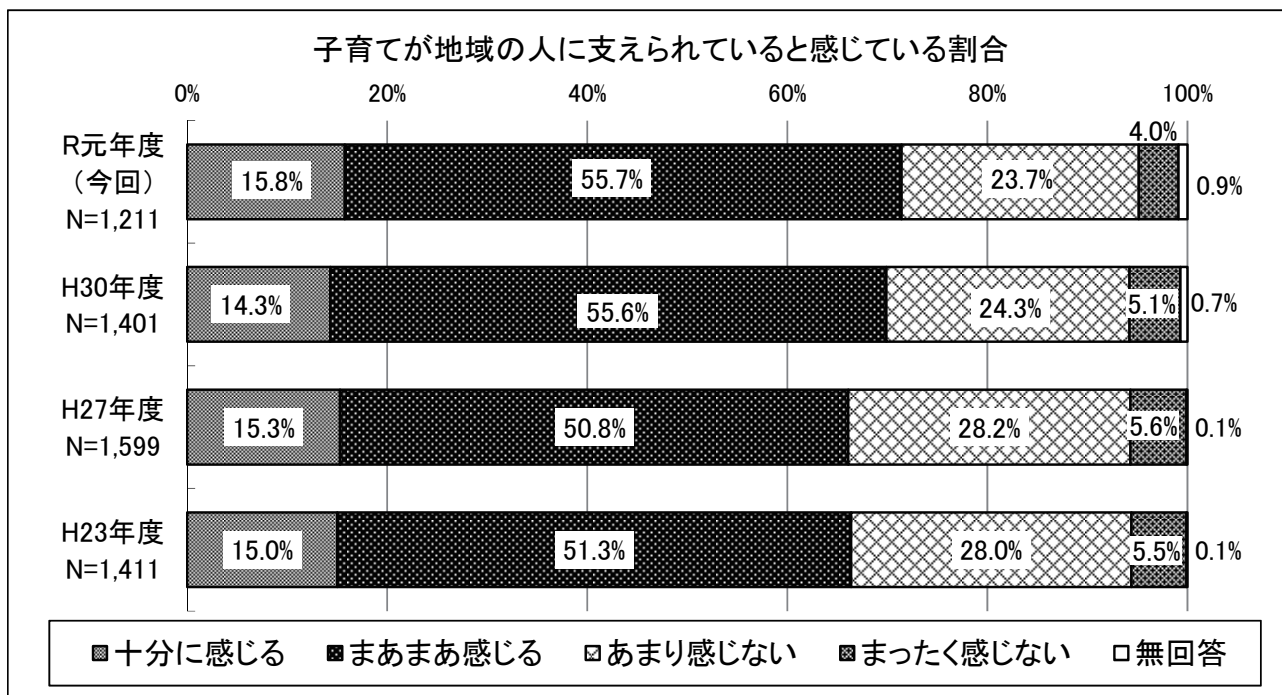
過去の調査同様に、1割を超える人は、「気軽に相談できる近所の人や友人がいない」と回答しています。



### 3 (2) 子育てが地域の人に支えられていると感じている割合

(就学前児童・問13、小学生・問14)

子育てが地域の人に支えられていると感じている（十分に感じる＋まあまあ感じる）と回答した人は71.5%で、過去の調査と比較すると増加しています。感じていない（あまり感じない＋まったく感じない）と回答した人は27.7%で、過去の調査より減少しています。

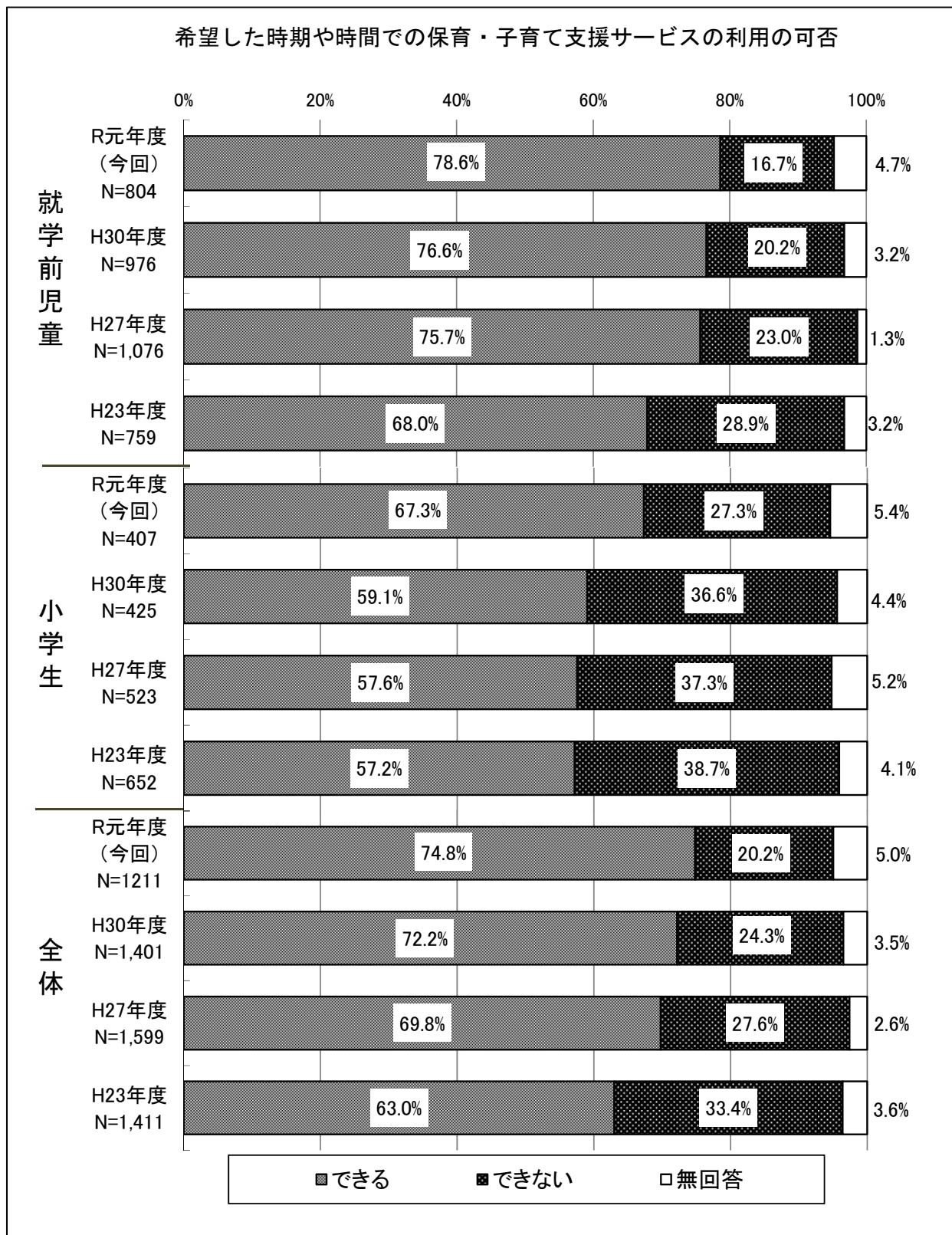


### 3 (3) 希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否

(就学前児童・問 14、小学生・問 15)

今回の調査では、希望した時期や時間に保育・子育て支援サービスが利用できると答えた人は就学前児童が 78.6%、小学生が 67.3%で、それぞれ前回の調査より増加しています。

利用できないと答えた割合は、前回の調査よりそれぞれ減少しています。

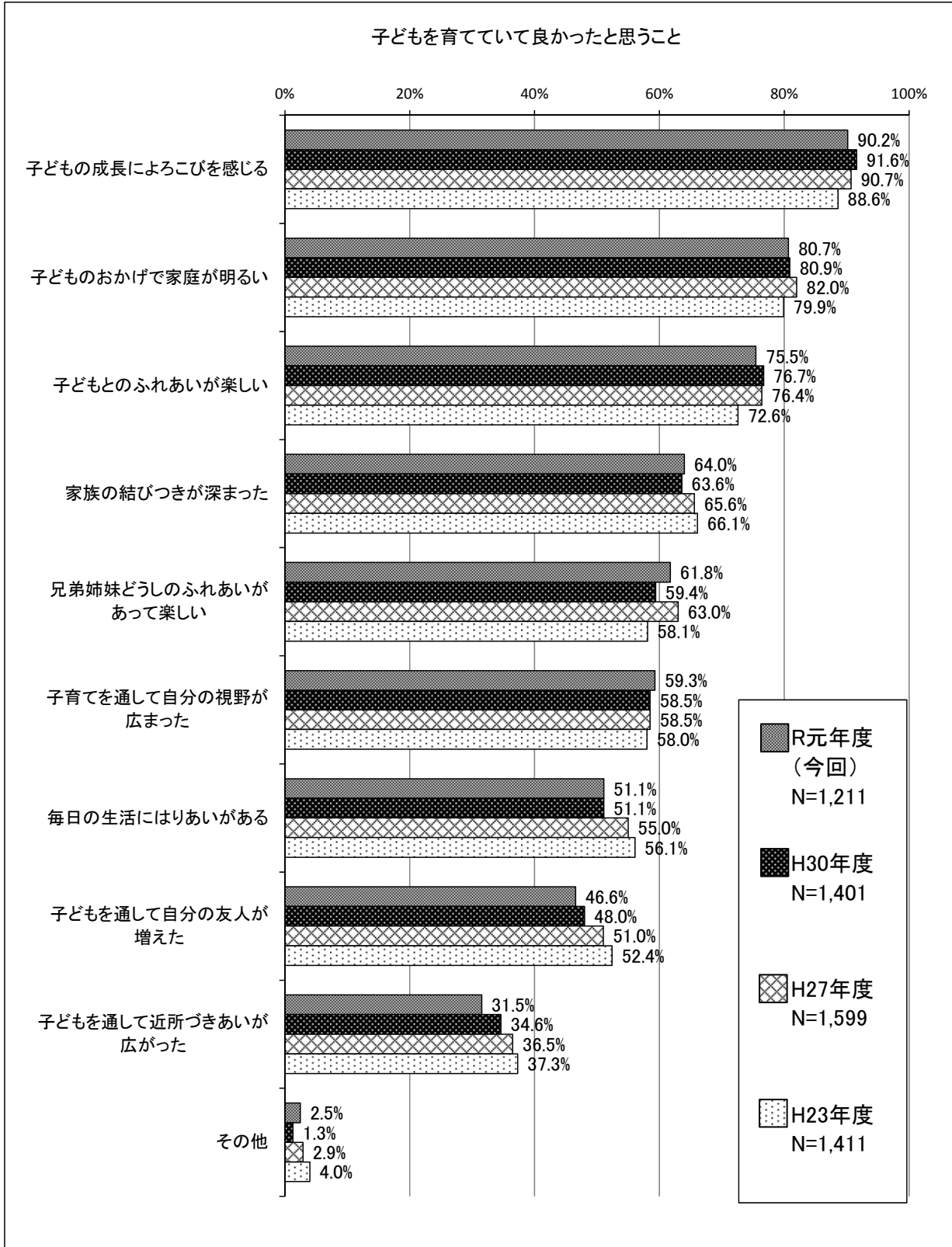


### 3 (4) 子どもを育てていて良かったと思うこと：複数回答

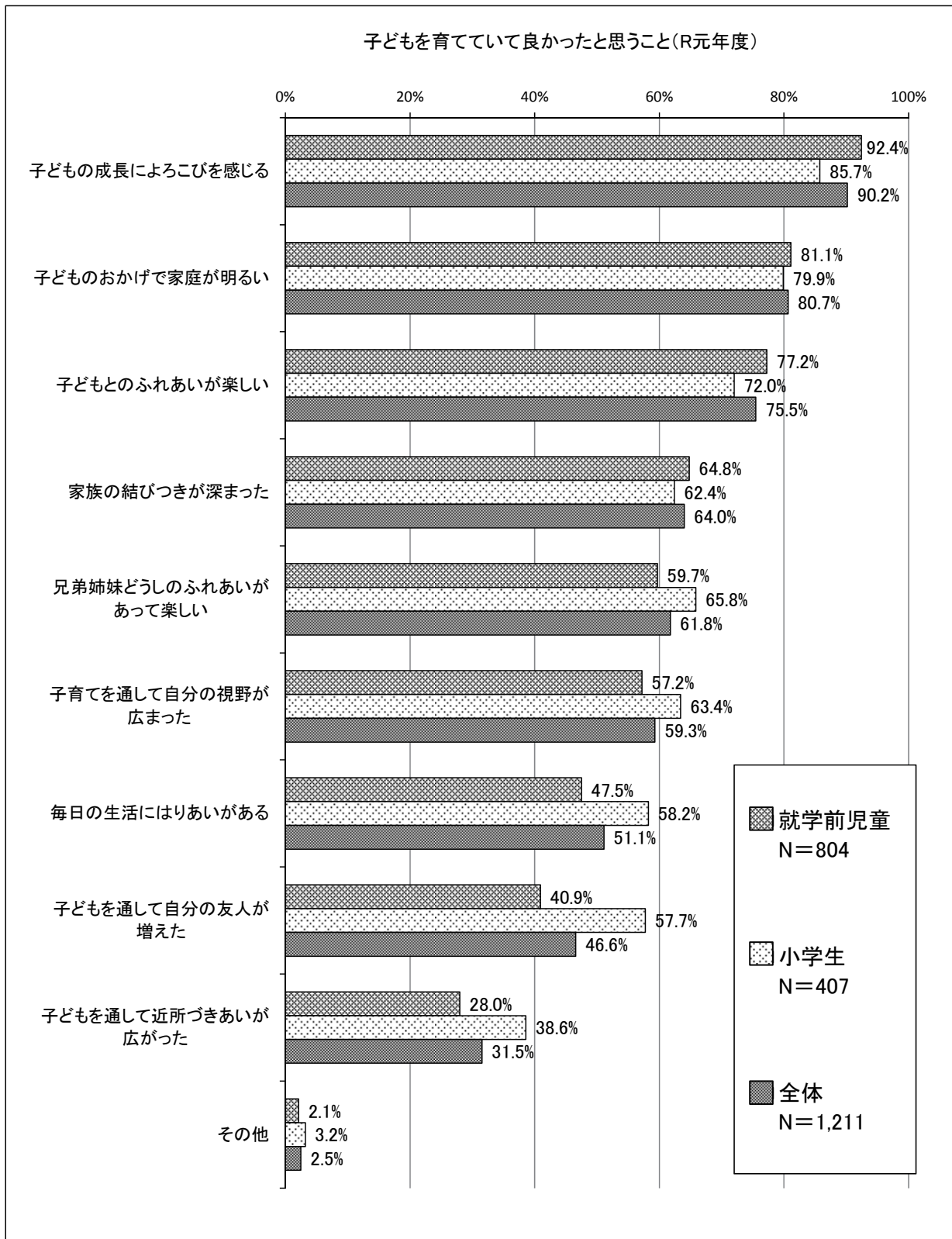
(就学前児童・問 15、小学生・問 16)

前回の調査と同様に、最も多い回答は、「子どもの成長によるこびを感じる」の 90.2%、次いで「子どものおかげで家庭が明るい」80.7%の順となっています。

「その他」の記述内容は 59 ページ参照。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

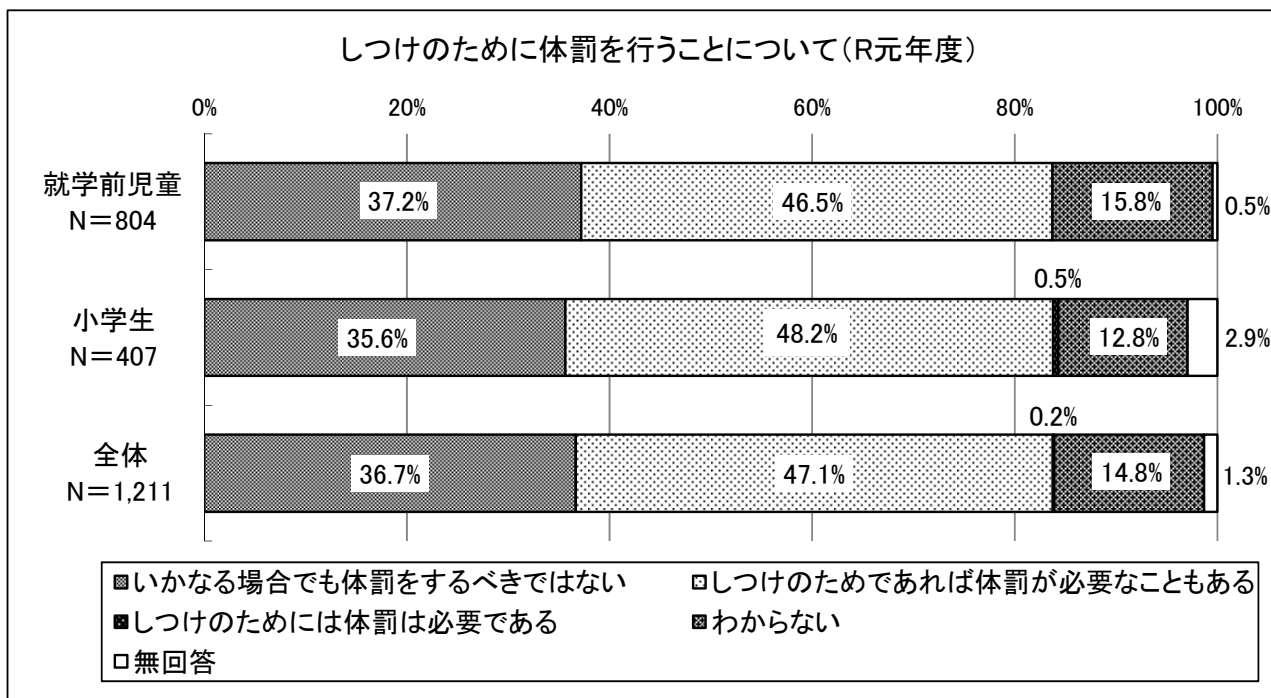


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

【新設】

**3 (5) しつけのために体罰を行うことについて (就学前児童・問 16、小学生・問 17)**

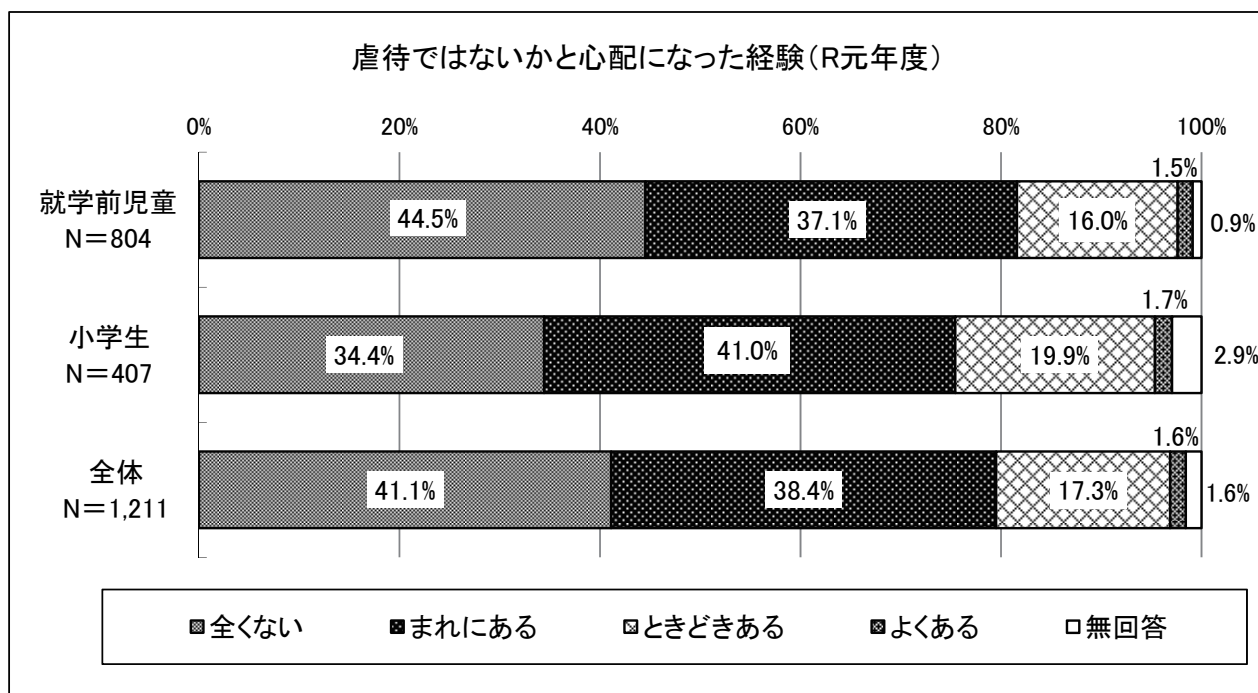
しつけのために体罰を行うことについては、「しつけのためには体罰が必要なこともある」が 47.1%、「いかなる場合でも体罰をするべきではない」が 36.7%となっています。



【新設】

**3 (6) 虐待ではないかと心配になった経験 (就学前児童・問 17、小学生・問 18)**

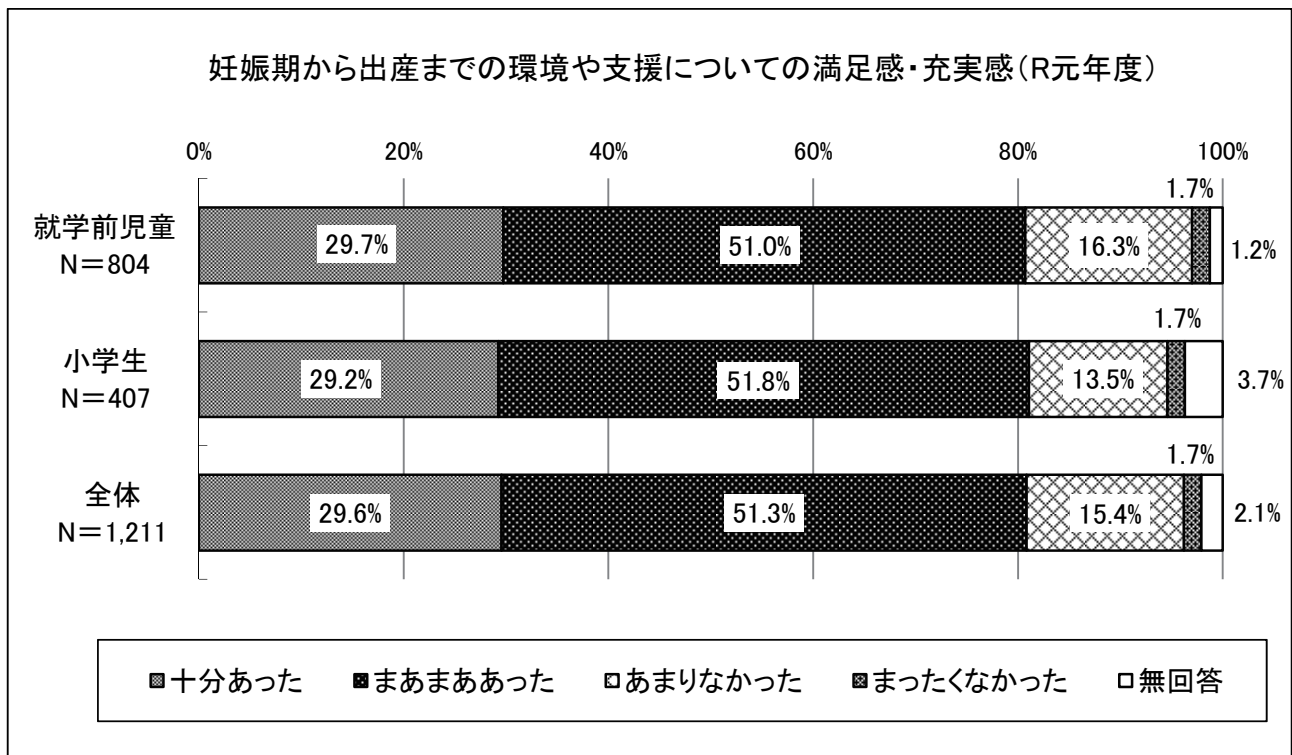
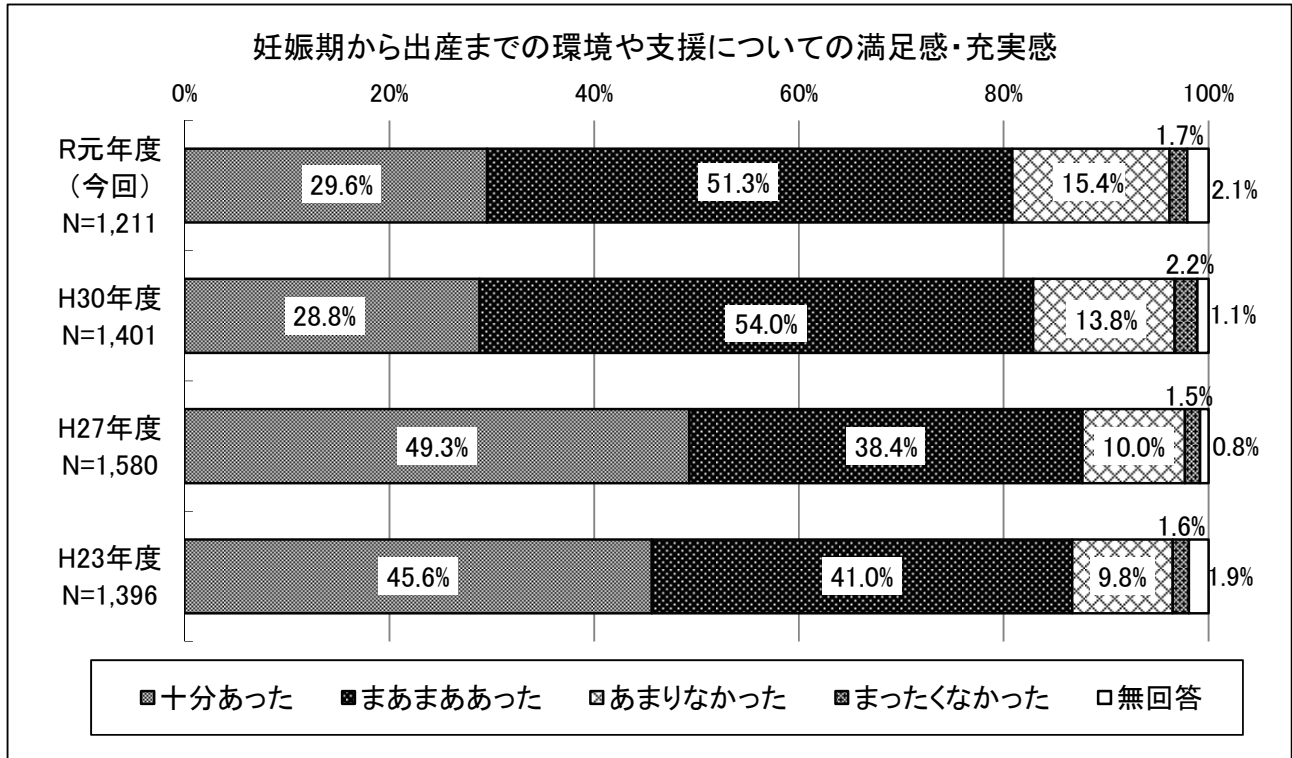
しつけをしているときに「虐待ではないか」と心配になった経験は、「全くない」は 41.1%、「まれにある」38.4%、「ときどきある」17.3%、「よくある」1.6%となっています。



### 3 (7) 妊娠期から出産までの環境や支援についての満足感・充実感

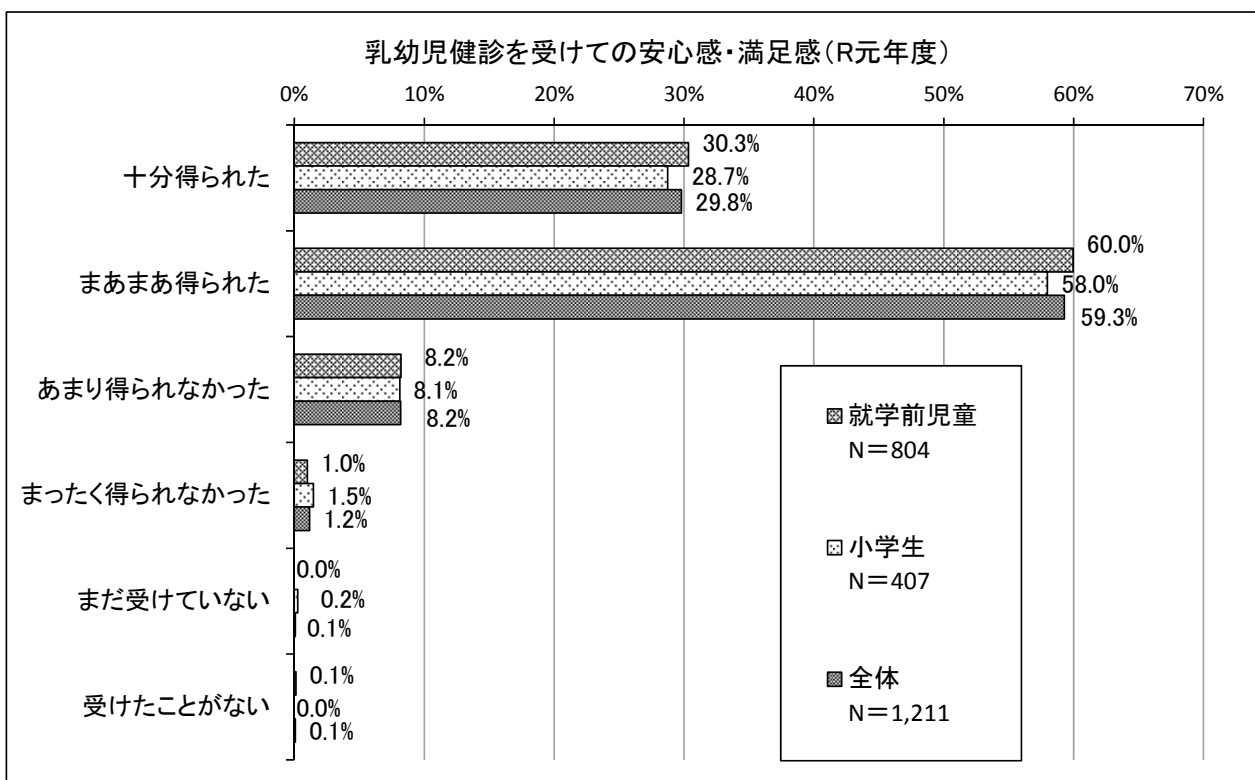
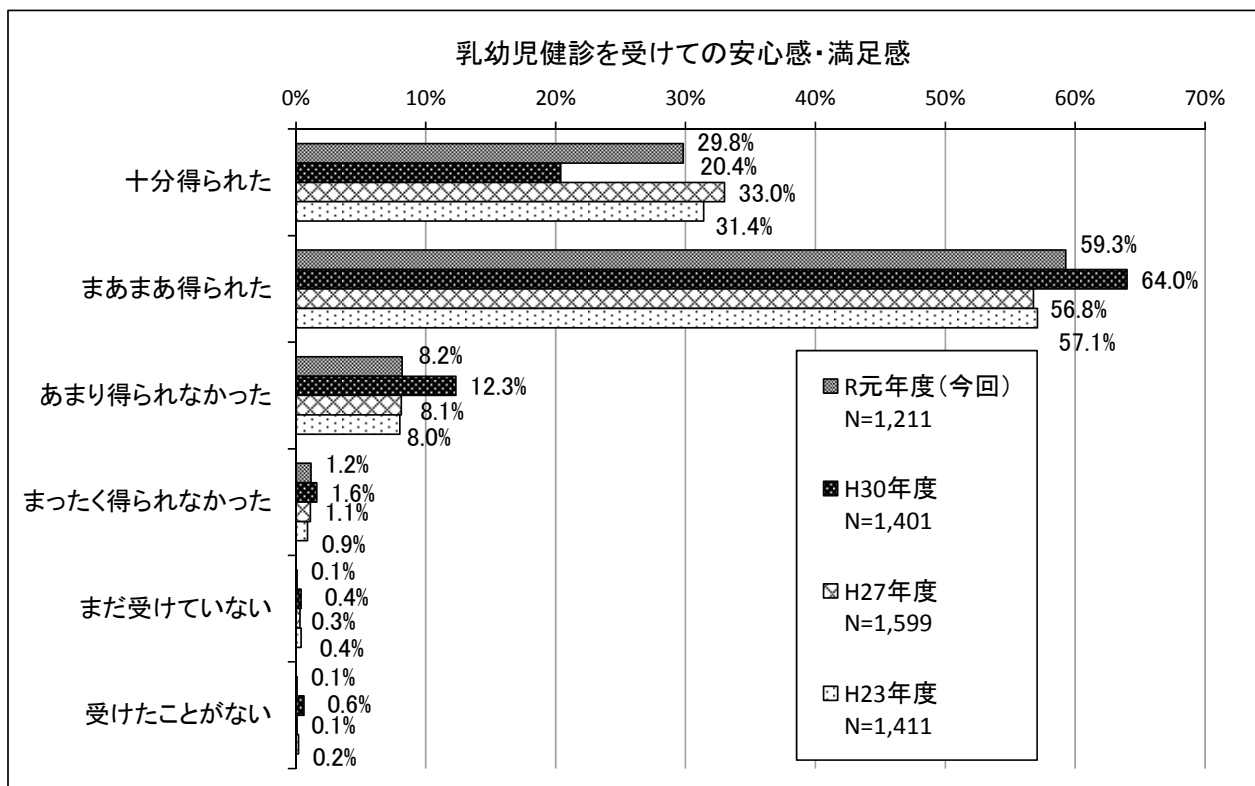
(就学前児童・問18、小学生・問19)

妊娠期から出産までの環境や支援について、満足感・充実感があつた（十分あつた+まあまああつた）と回答した人は80.9%で、前回の調査より1.9ポイント減少しています。



### 3 (8) 乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無 (就学前児童・問19、小学生・問20)

乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られた (十分得られた+まあまあ得られた) 人は89.1%で、前回の調査より4.7ポイント増加しています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

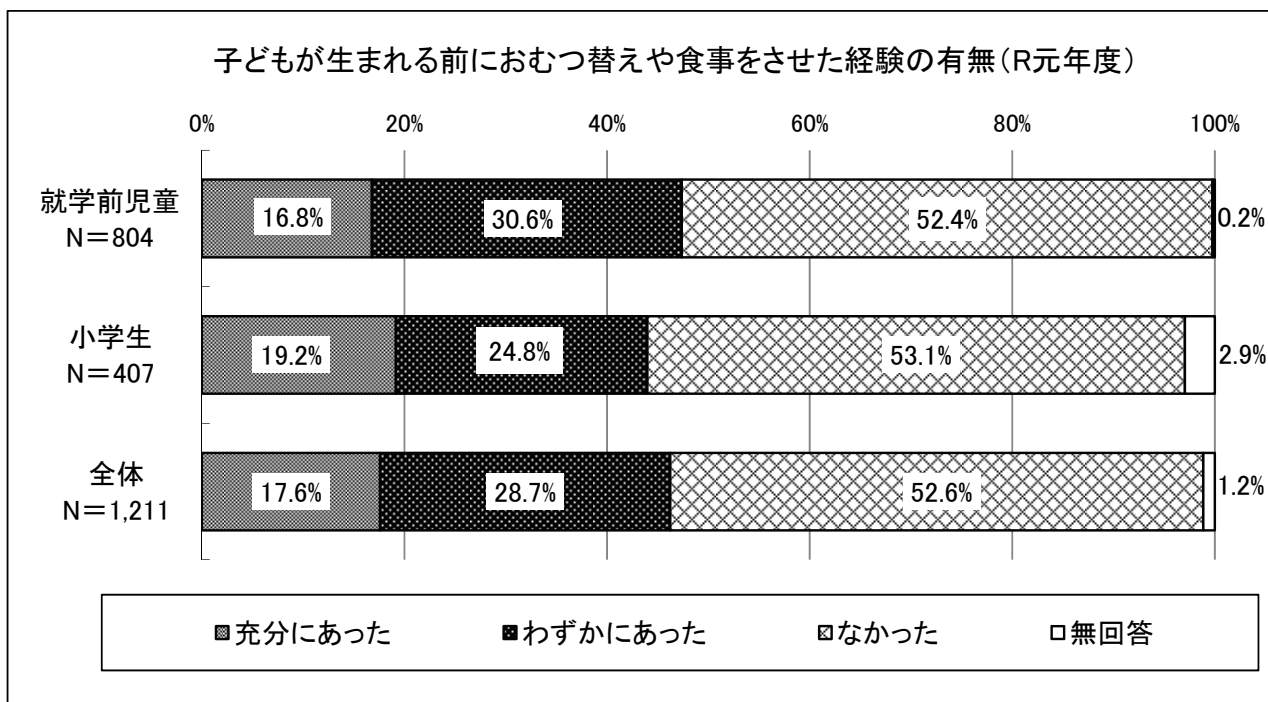
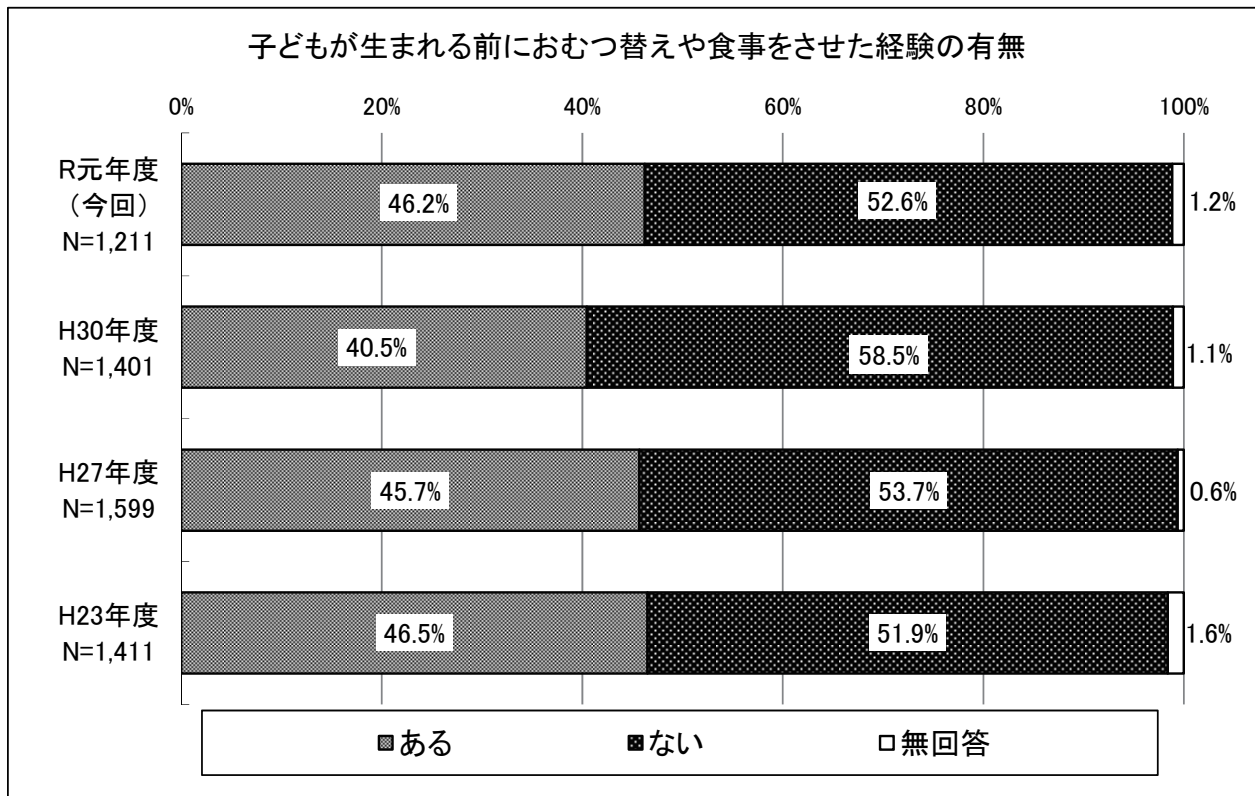


### 3 (9) 子どもが生まれる前におむつ替えや食事をさせた経験の有無

(就学前児童・問20、小学生・問21)

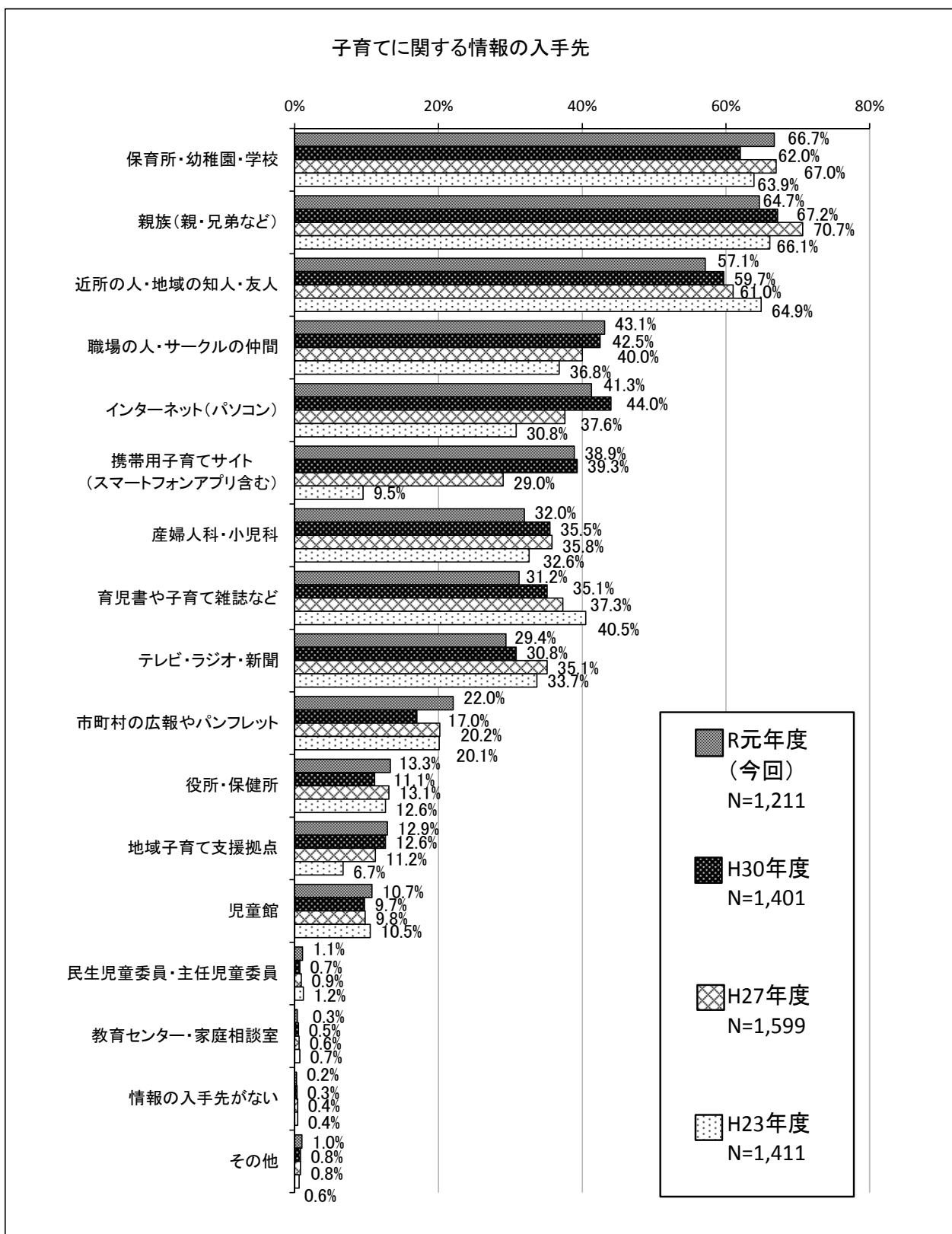
子どもが生まれる前に、おむつ替えや食事をさせた経験のない人は52.6%と、前回の調査より5.9ポイント減少しています。

今回の調査では、小学生の保護者の方が就学前児童の保護者に比べて、「充分にあった」と回答した方が2.4ポイント多くなっています。



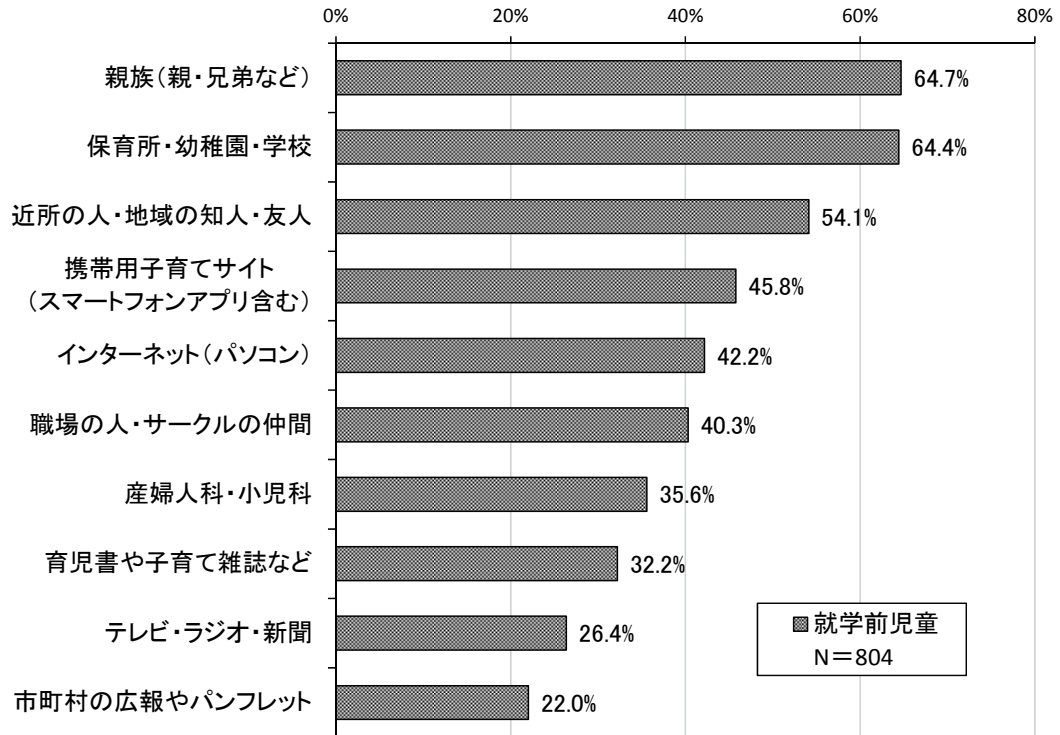
### 3 (10) 子育てに関する情報の入手先：複数回答（就学前児童・問 21、小学生・問 22）

最大の情報源は、「保育所・幼稚園・学校」が 66.7%、次いで「親族（親・兄弟など）」が 64.7%の順となっています。

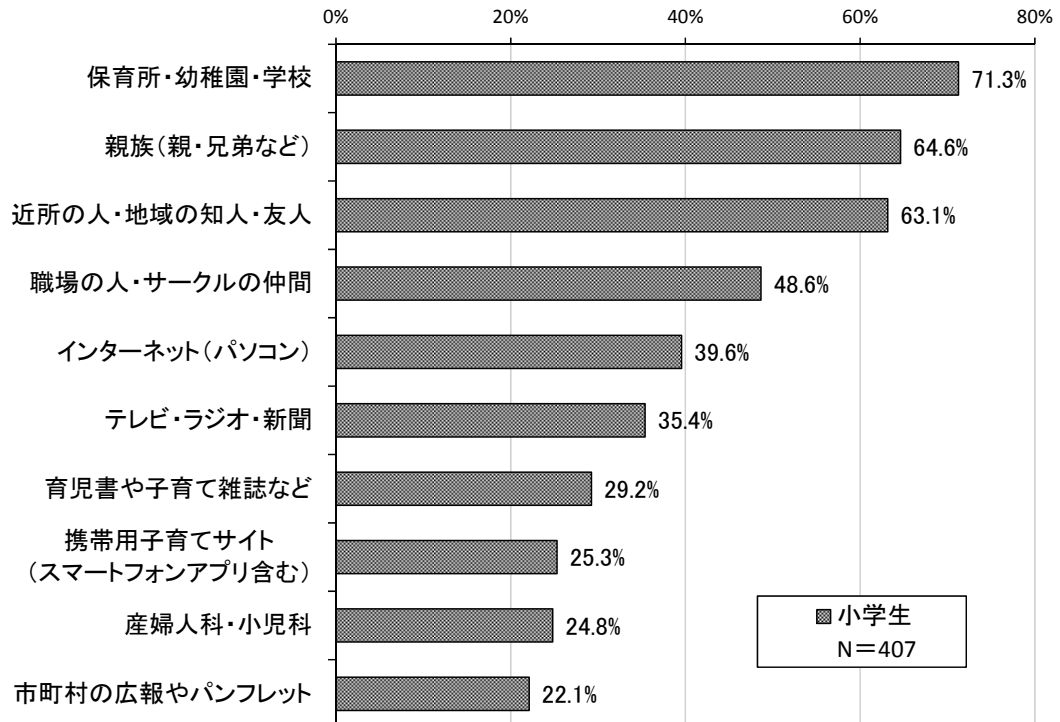


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

【上位10項目】子育てに関する情報の入手先(就学前児童・R元年度)



【上位10項目】子育てに関する情報の入手先(小学生・R元年度)



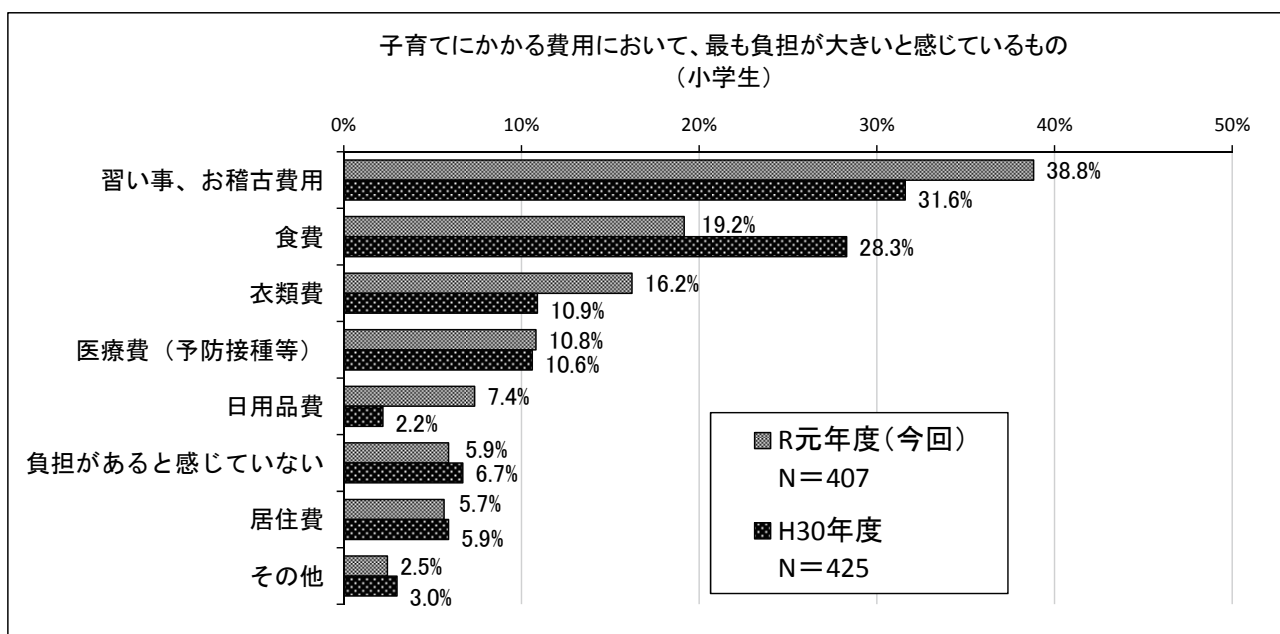
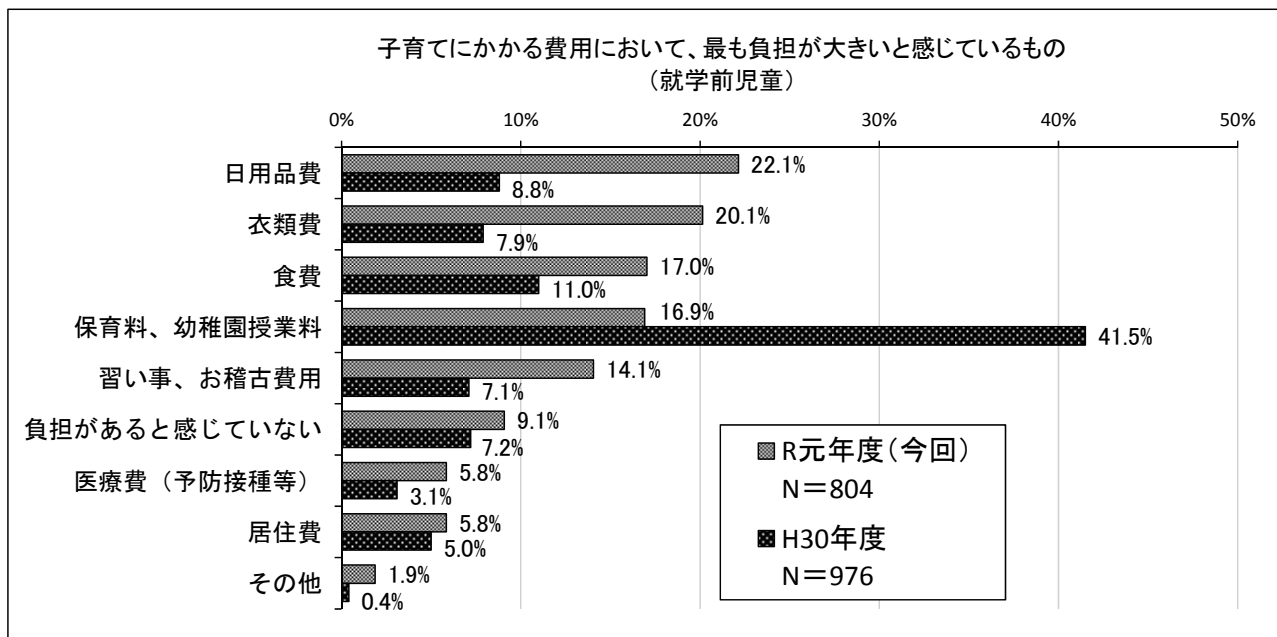
### 3 (11) 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているもの

(就学前児童・問 22、小学生・問 23)

就学前児童で負担が大きいと感じているものは、「日用品費」22.1%、次いで「衣類費」20.1%、「食費」17.0%の順となっています。「保育料、幼稚園授業料」については、前回の調査より 24.6ポイント減少しています。

小学生では、「習い事、お稽古費用」38.8%が最も負担が大きいと感じており、次いで「食費」19.2%、「衣類費」16.2%となっており、前回の調査と同じ順になっています。

なお、「その他」の中には、「将来の教育費」という記載も数件みられました。



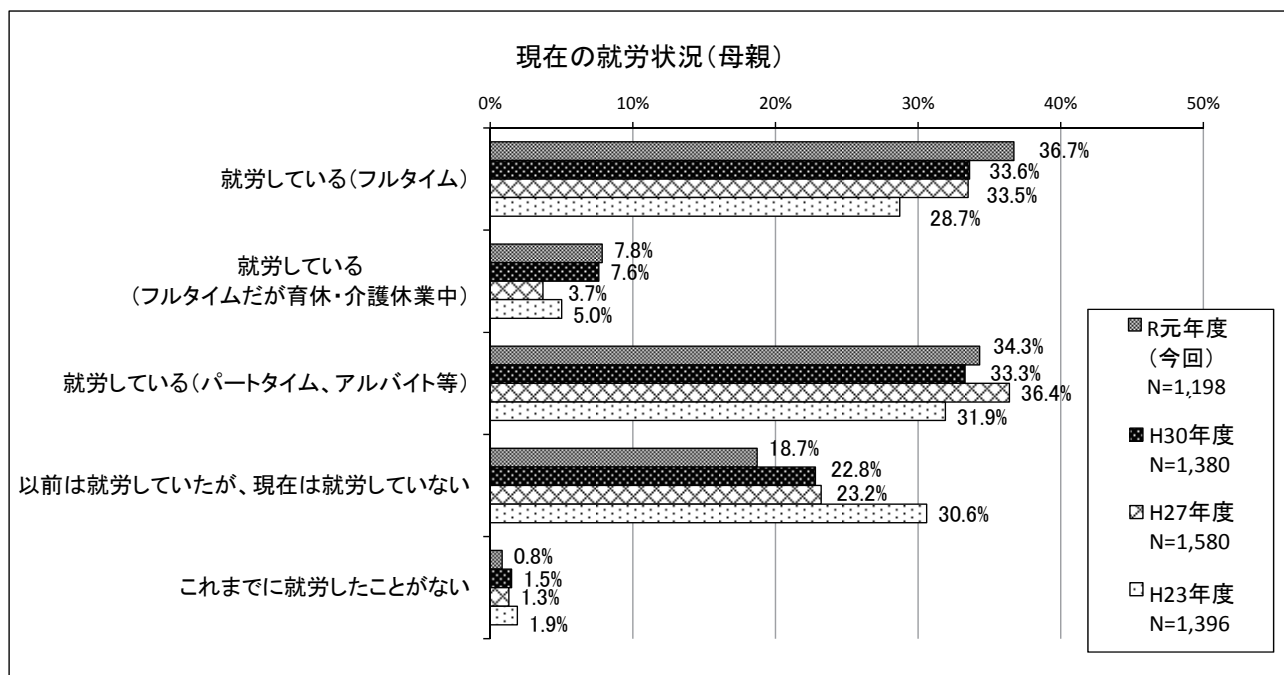
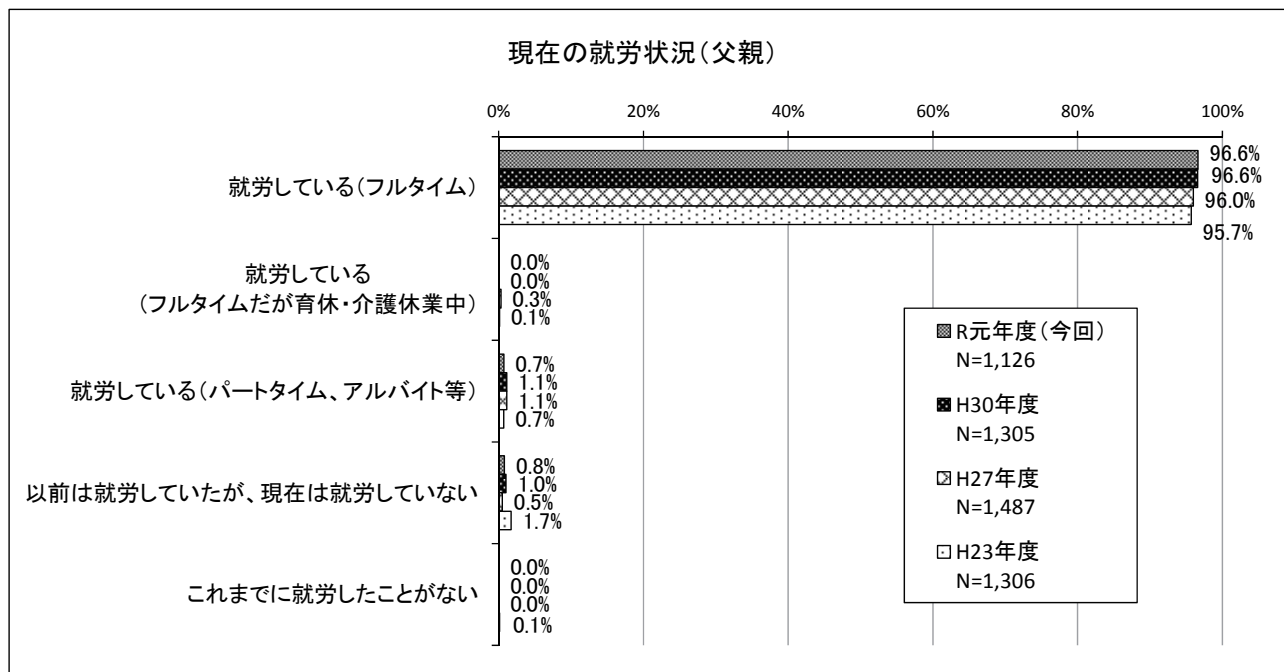
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

## 4. 子育てと仕事の両立の推進

### 4 (1) 現在の就労状況（就学前児童・問 23、小学生・問 24）

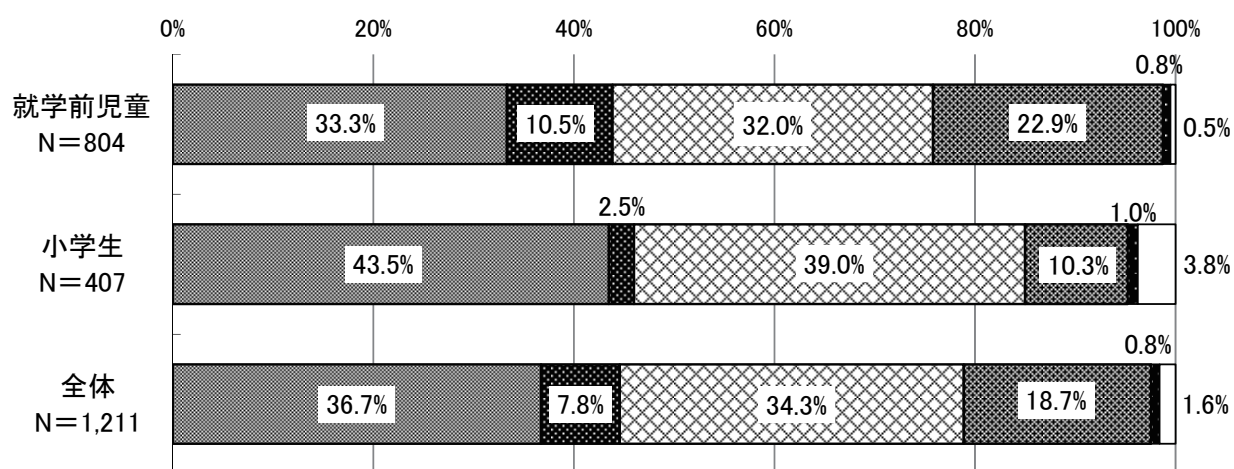
父親は「就労している（フルタイム）」が大半を占めています。

母親の就労状況は「就労している（フルタイム）」36.7%と、前回の調査よりも 3.1 ポイント増加しています。「就労している（パートタイム、アルバイト等）」は 34.3%と、前回の調査よりも 1.0 ポイント増加しています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

現在の就労状況(母親)(R元年度)



- 就労している(フルタイム)
- 就労している(パートタイム、アルバイト等)
- これまでに就労したことがない
- 就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 無回答

【新設】

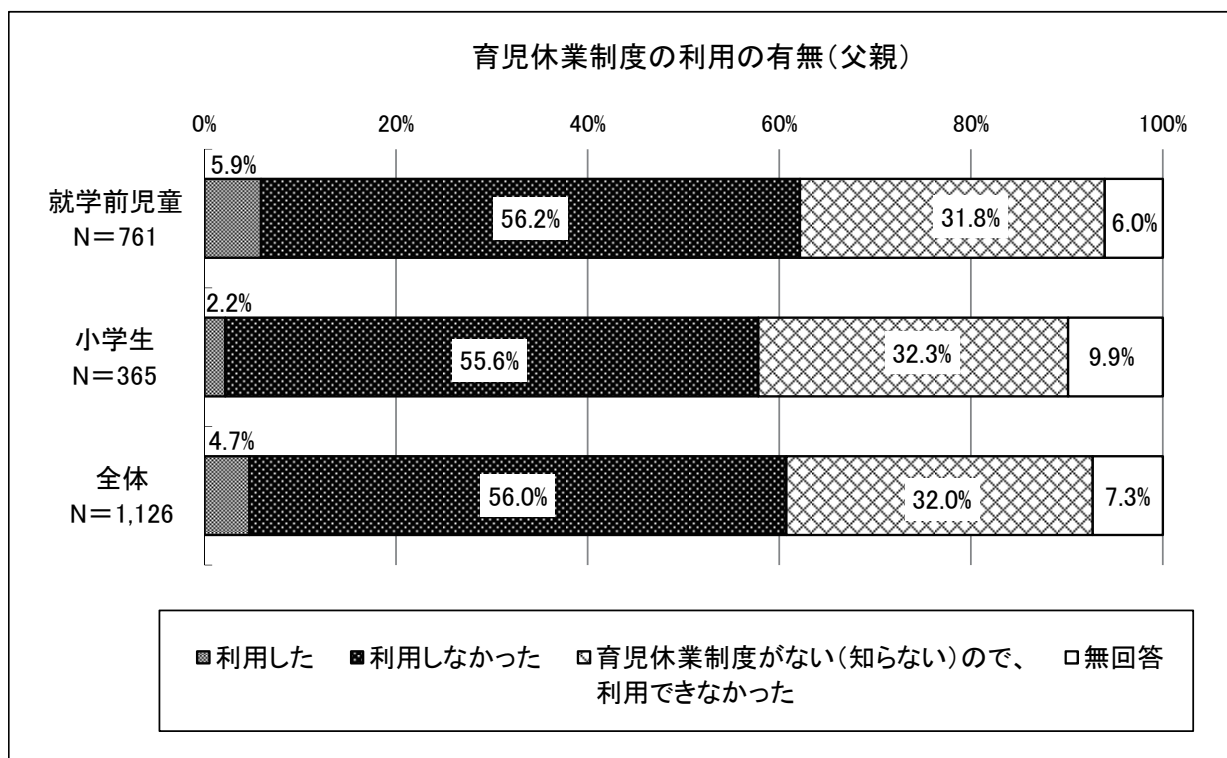
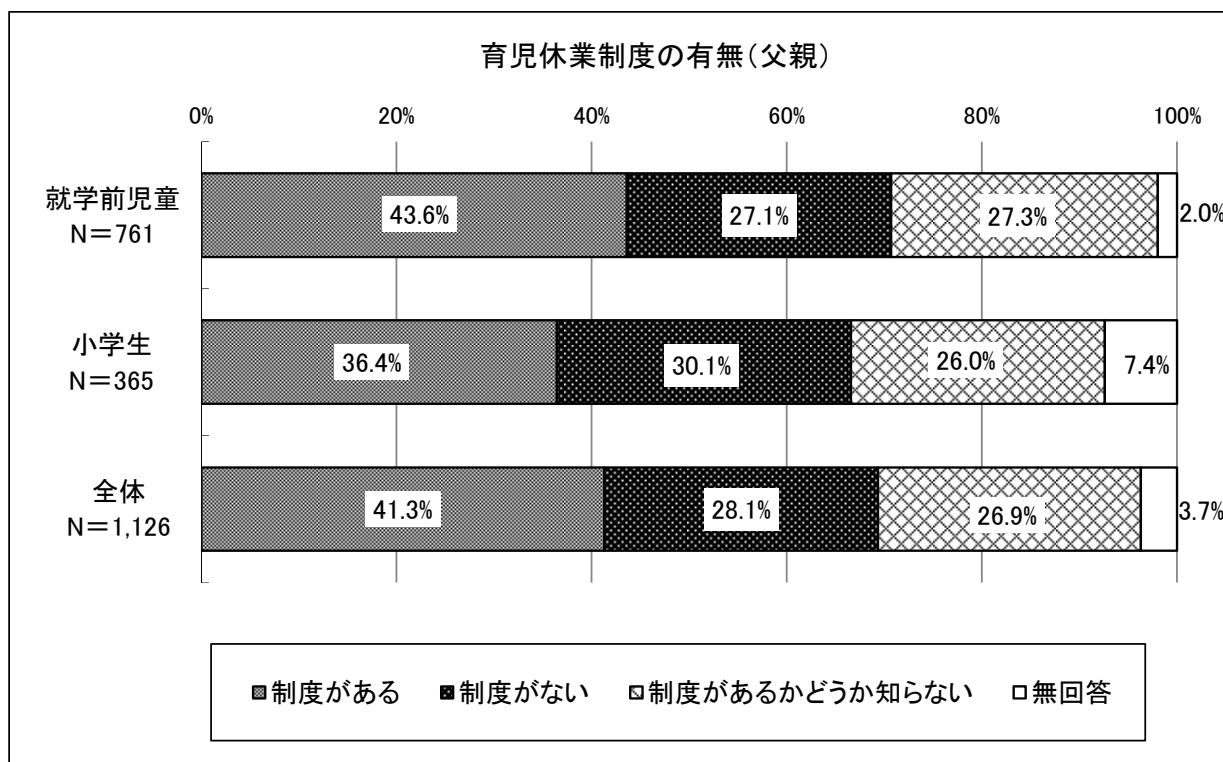
4 (2) 勤務先における育児休業制度や育児短時間勤務制度の有無と利用のしやすさ(父親)

(就学前児童・問 24、小学生・問 25)

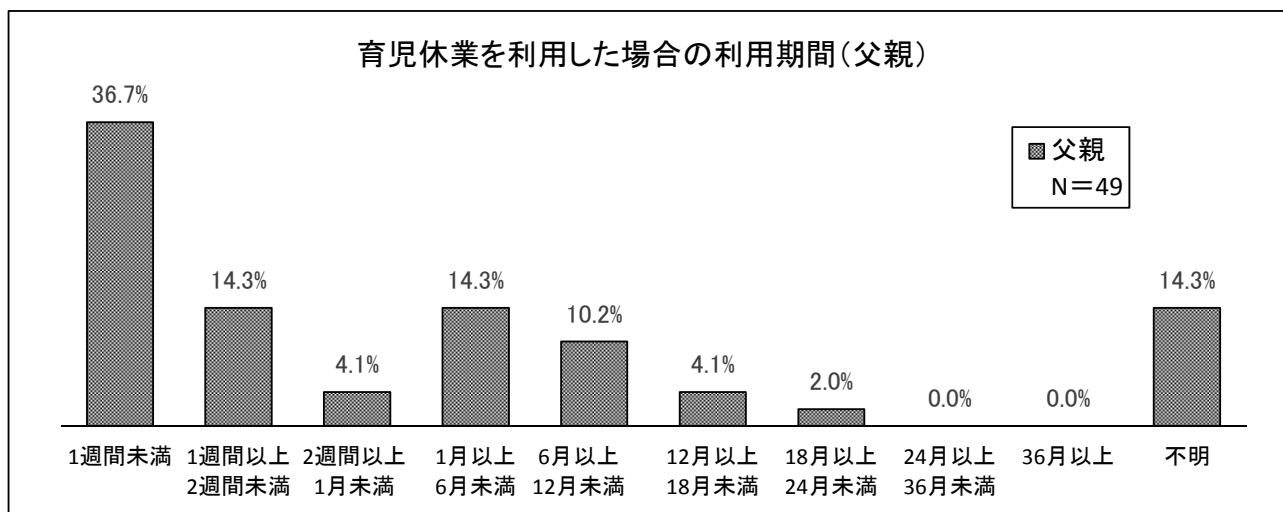
① 【父親・育児休業】

父親で育児休業「制度がある」と回答した人は41.3%で、「制度がない」は28.1%、「制度があるかどうか知らない」は26.9%でした。

末子について、育児休業制度を「利用した」は4.7%でした。

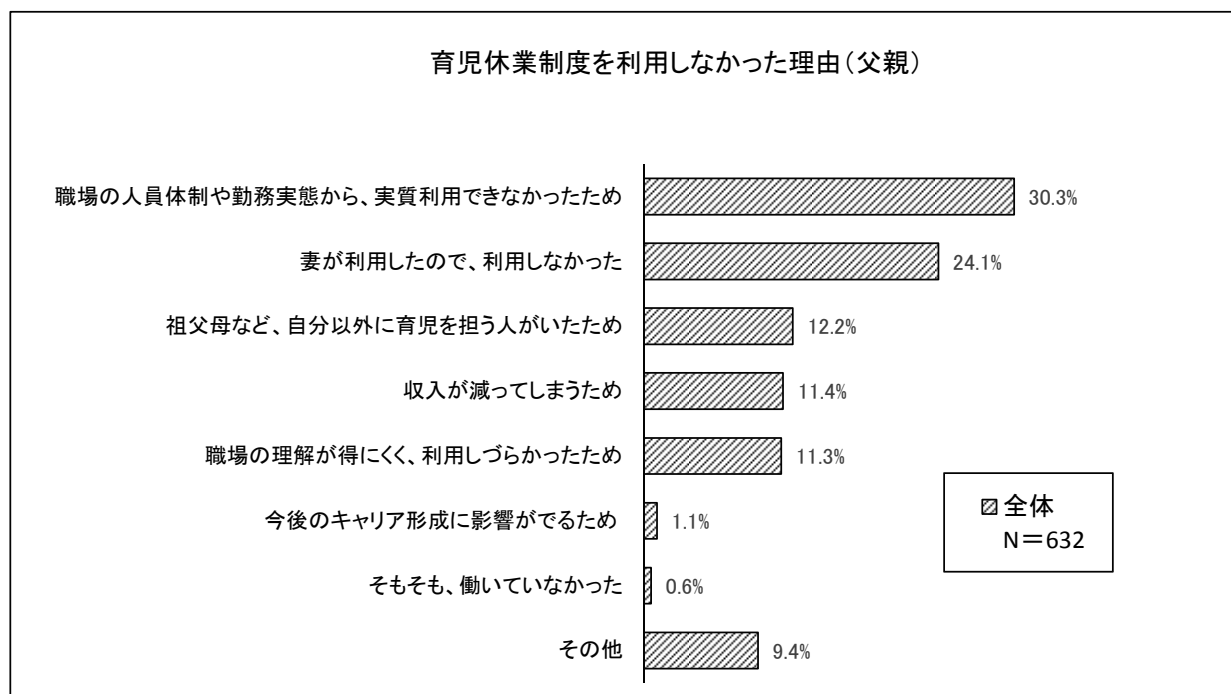


父親で育児休業制度を「利用した」と回答した人の利用期間を見てみると、「1週間未満」の36.7%が最も多く、次に「1週間以上2週間未満」「1月以上6月未満」がともに14.3%、「6月以上12月未満」10.2%となっています。



父親が育児休業制度を「利用しなかった」理由で最も多かったのは「職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため」の30.3%で、次いで「妻が利用したので、利用しなかった」の24.1%となっています。

なお、「その他」には「妻が働いていないため」「自営業のため」という記載も多くありました。



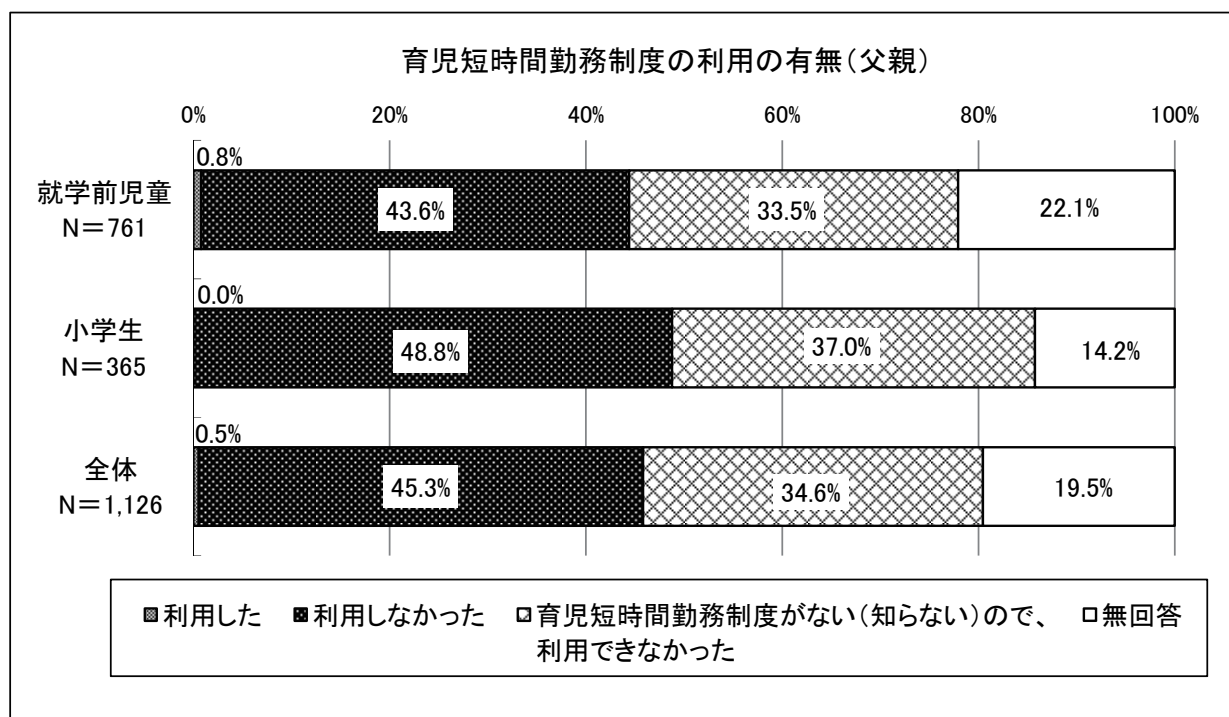
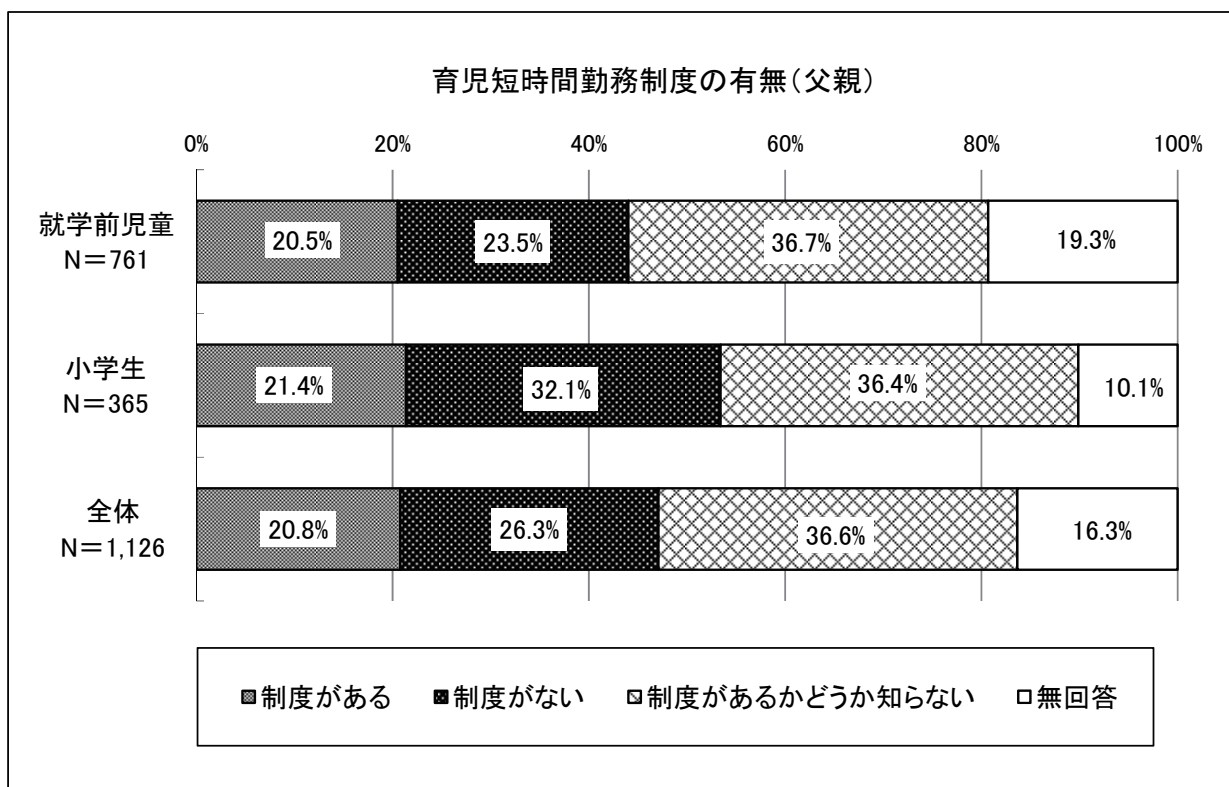
※無回答者数はグラフ内には表示していません。



②【父親・育児短時間勤務】

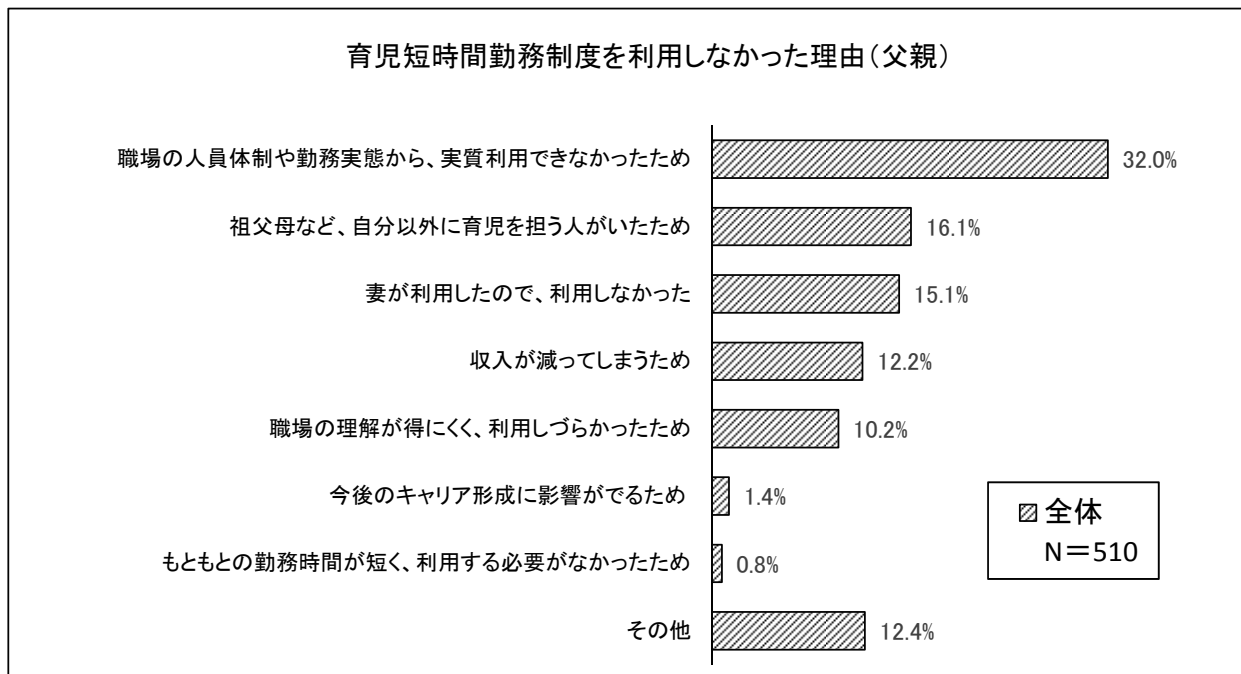
父親で育児短時間勤務「制度がある」と回答した人は 20.8%で、「制度がない」は 26.3%、「制度があるかどうか知らない」は 36.6%でした。

末子について、父親が育児短時間勤務制度を「利用した」は 0.5%でした。



育児短時間勤務制度を「利用しなかった」理由で最も多かったのは「職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため」の32.0%で、次いで「祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため」の16.1%となっています。

なお、「その他」には「妻が働いていないため」「自営業のため」という記載も多くありました。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

【新設】

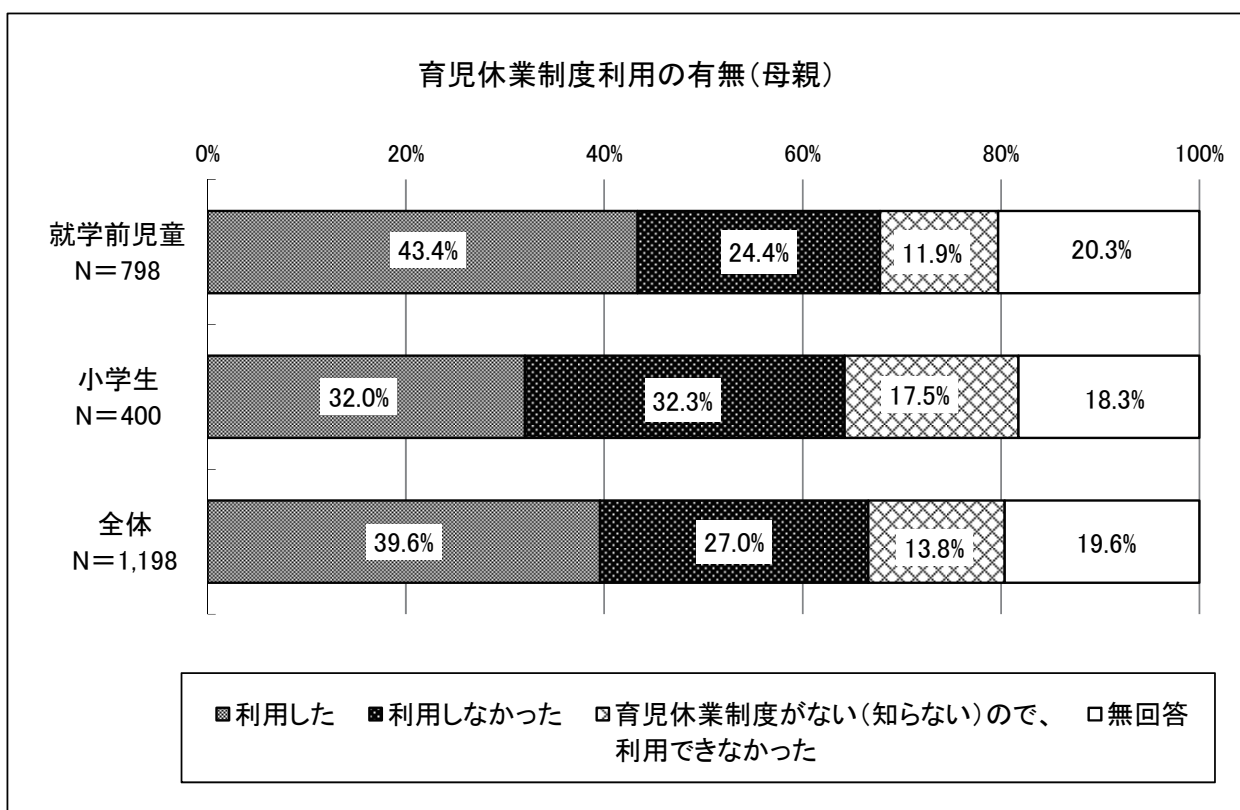
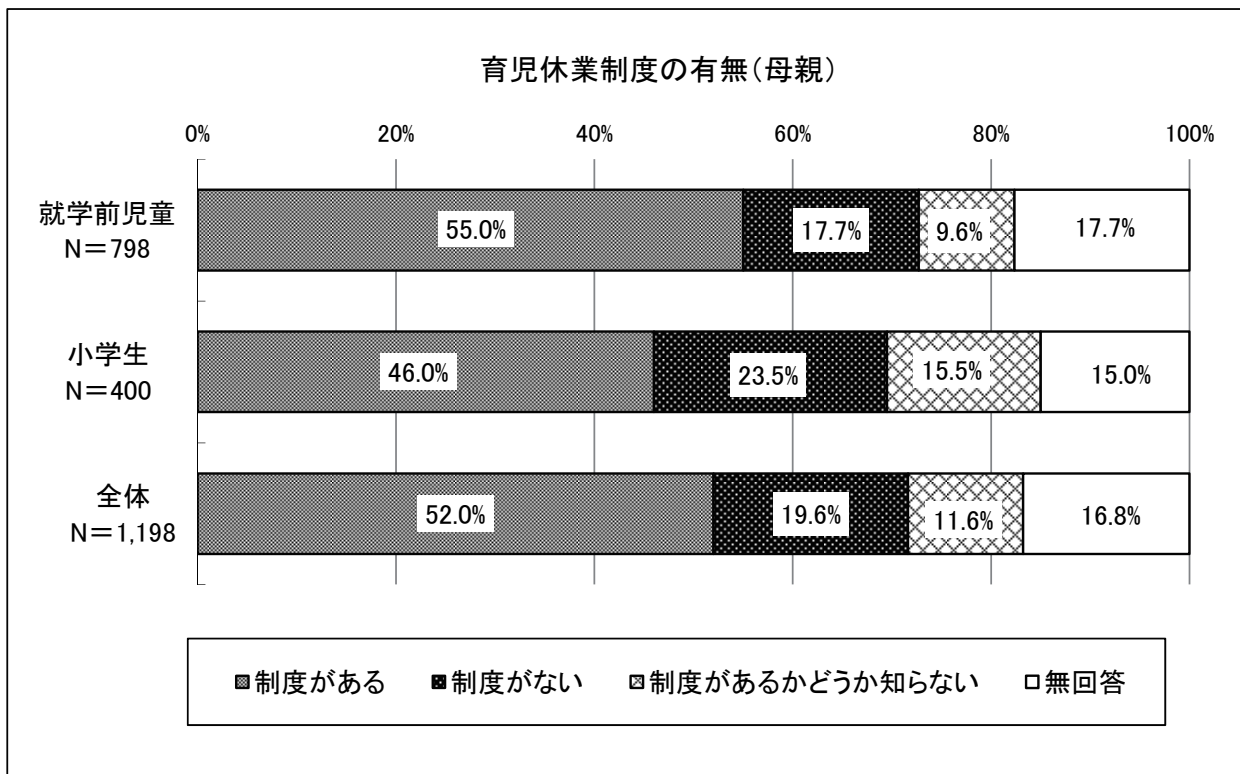
4 (3) 勤務先における育児休業制度や育児短時間勤務制度の有無と利用のしやすさ(母親)

(就学前児童・問 24、小学生・問 25)

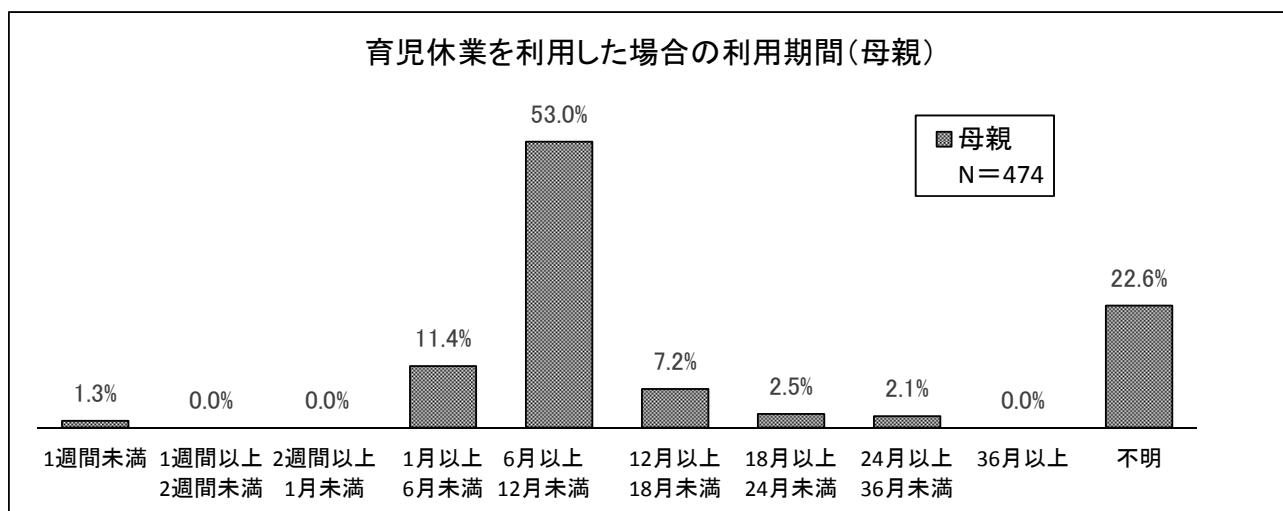
①【母親・育児休業】

母親で育児休業「制度がある」と回答した人は52.0%で、「制度がない」は19.6%、「制度があるかどうか知らない」は11.6%でした。

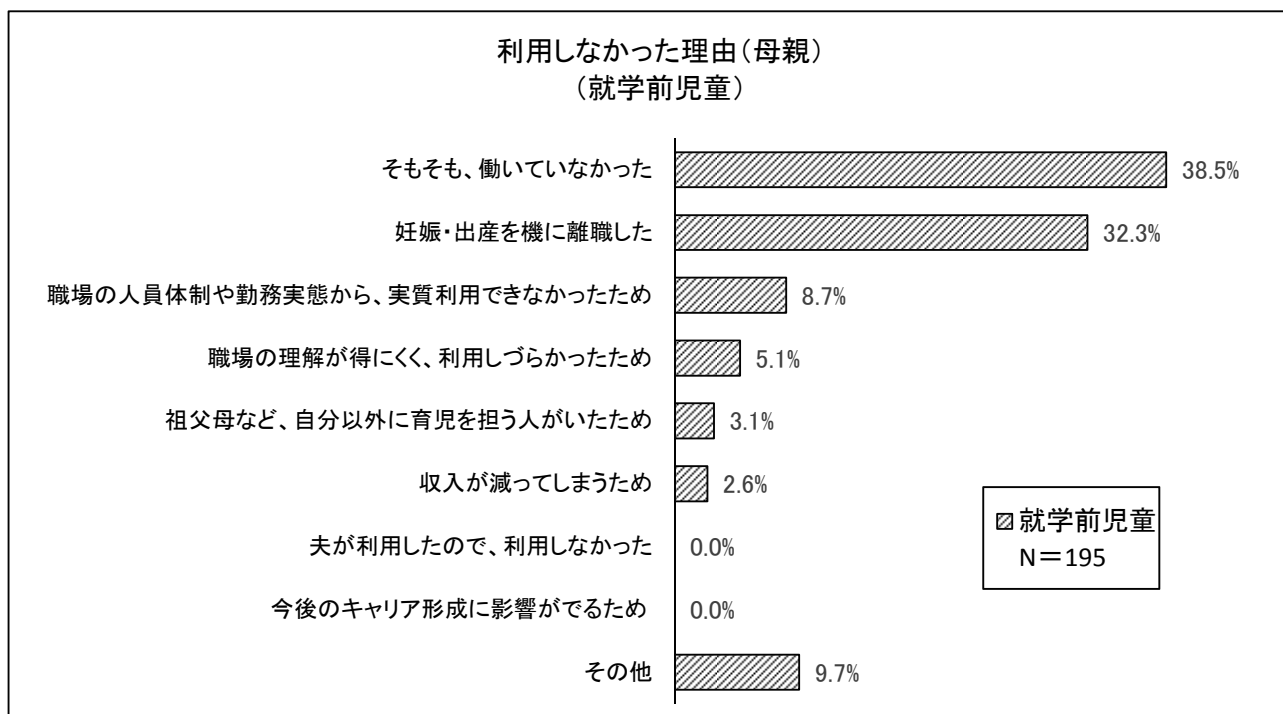
末子について、育児休業制度を「利用した」は39.6%でした。



母親で育児休業制度を「利用した」と回答した人の利用期間を見てみると、「6月以上12月未満」の53.0%が最も多く、次に「1月以上6月未満」の11.4%、「12月以上18月未満」7.2%となっています。



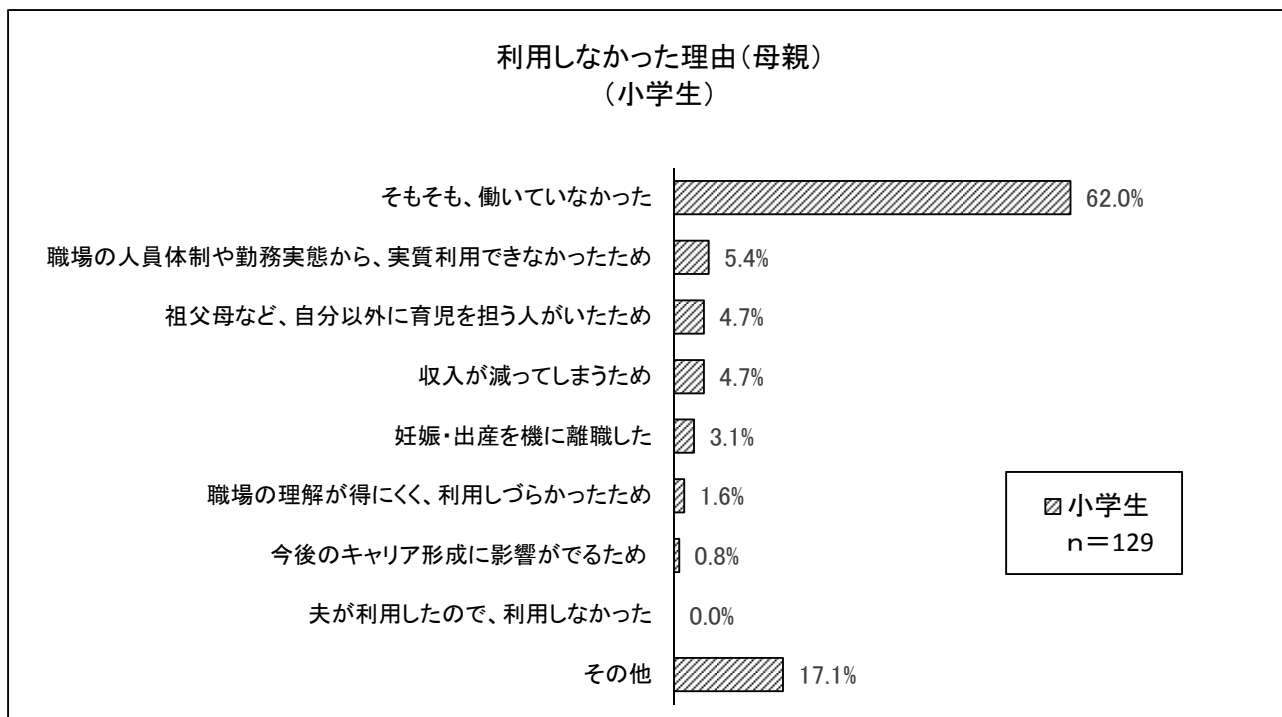
就学前児童の母親で、育児休業制度を「利用しなかった」理由で最も多かったのは、「そもそも、働いていなかった」の38.5%で、次いで「妊娠・出産を機に離職した」の32.3%となっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

小学生の母親で最も多かったのは「そもそも、働いていなかった」の62.0%で、次いで「その他」の20.2%となっています。

なお、「その他」には、「パートのため制度が無かった」という記載も多くありました。

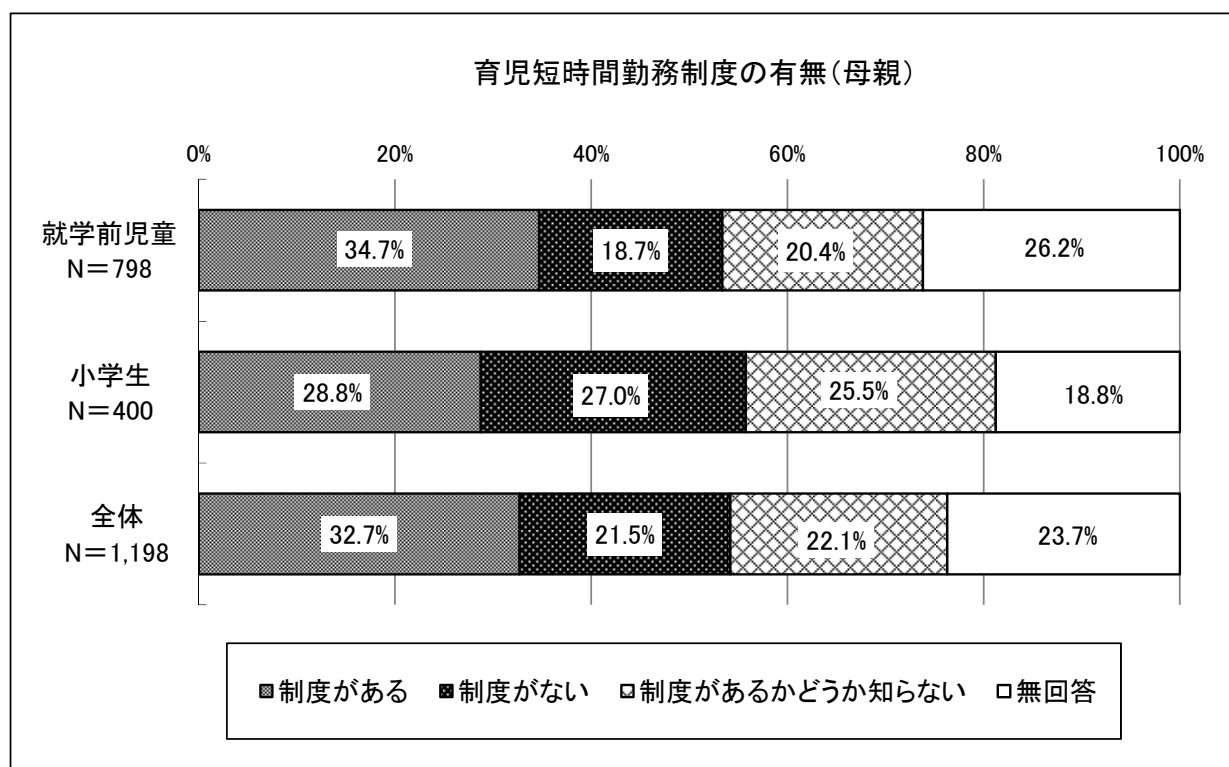


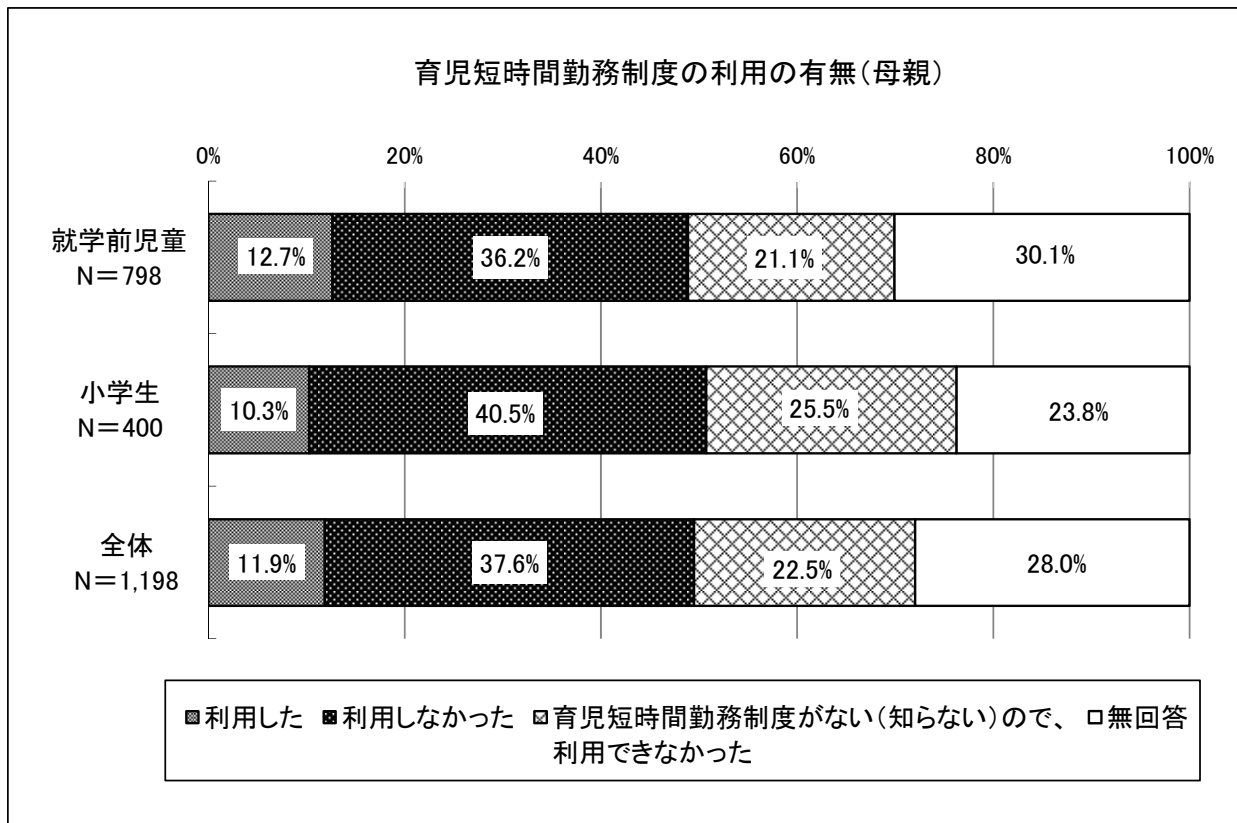
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

## ②【母親・育児短時間勤務】

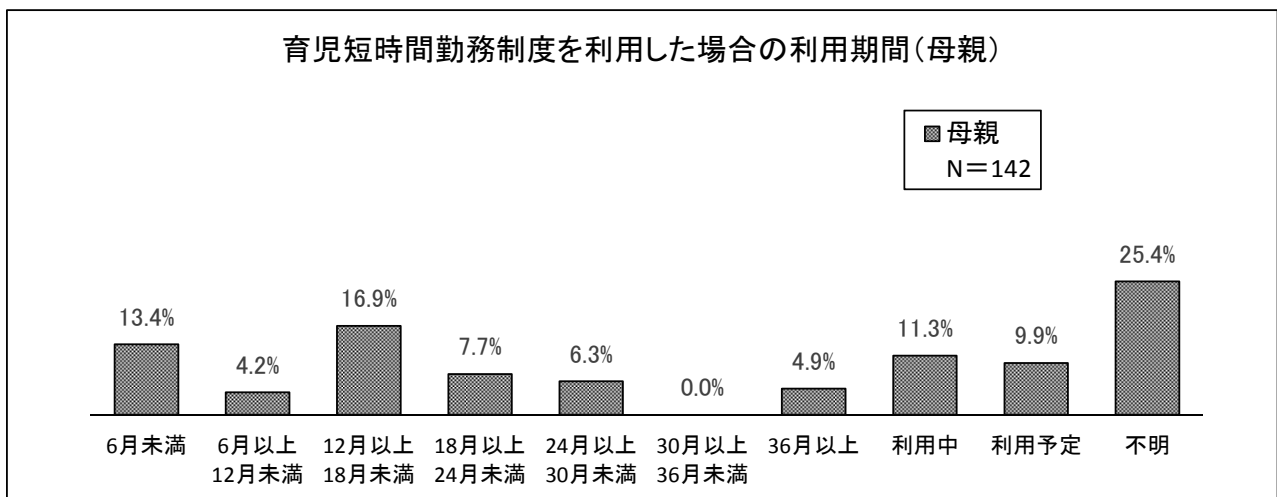
母親で育児短時間勤務「制度がある」と回答した人は32.7%で、「制度がない」は21.5%、「制度があるかどうか知らない」は22.1%でした。

末子について、育児短時間勤務制度を「利用した」は11.9%でした。



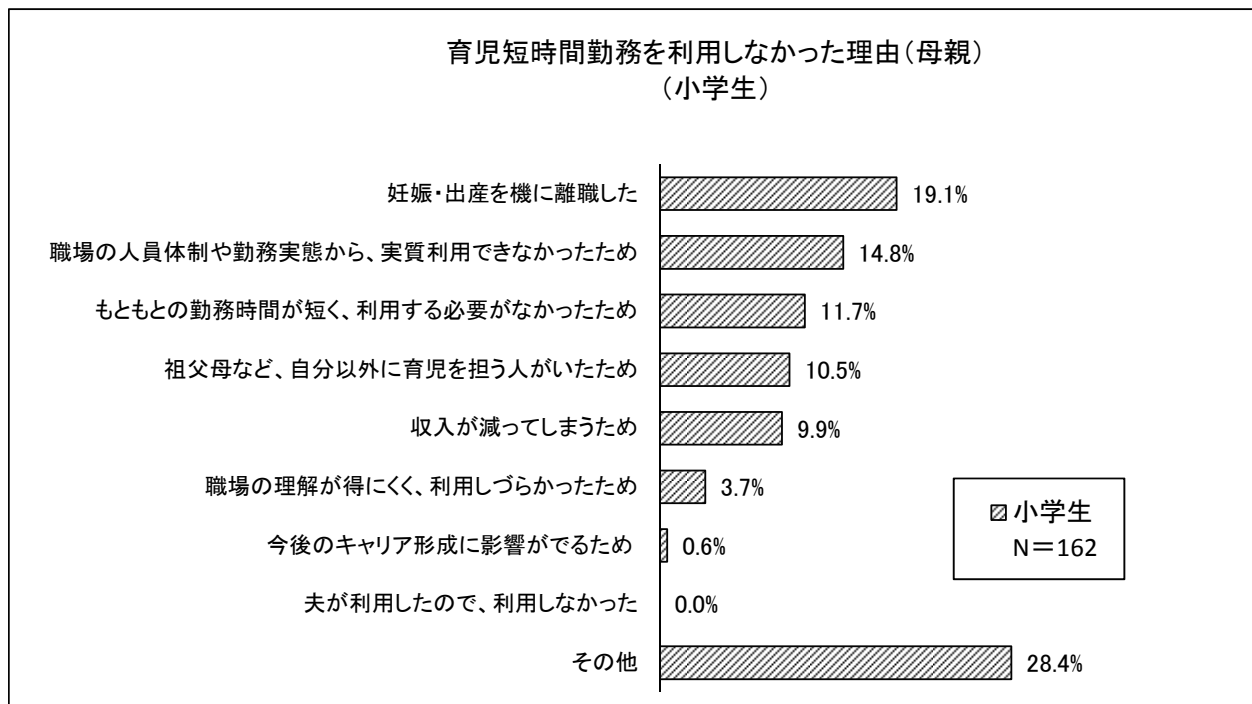
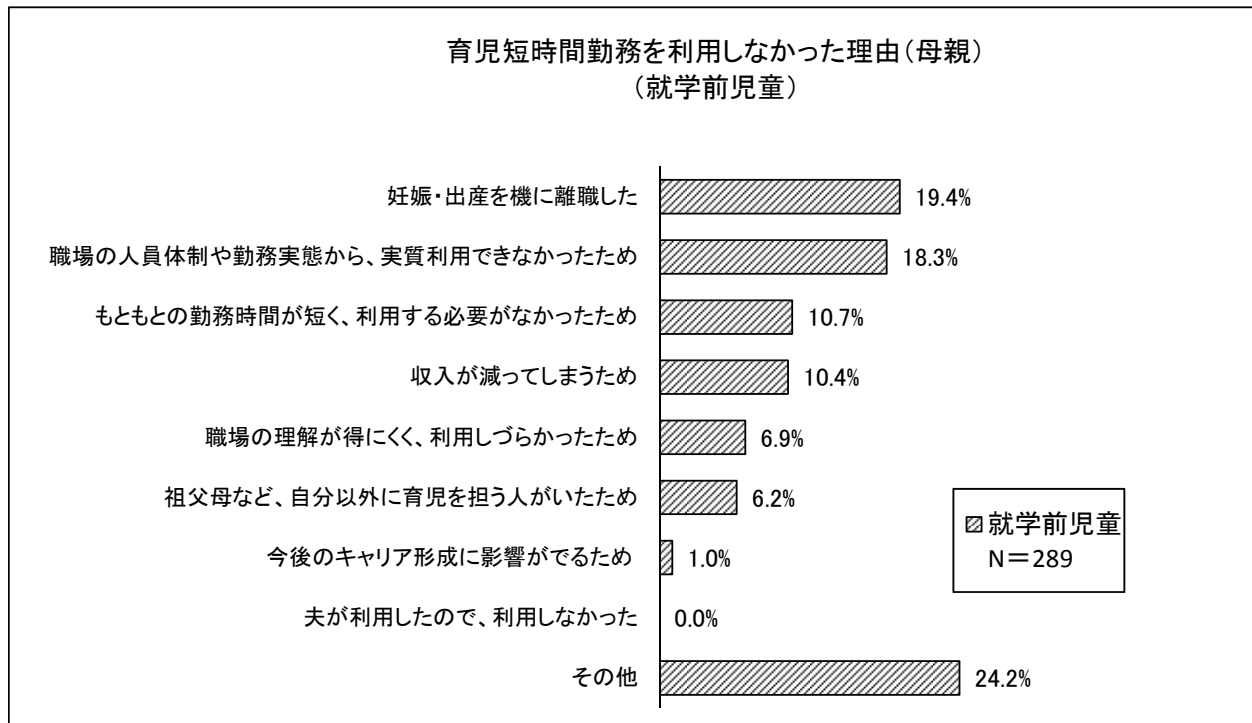


母親で育児短時間勤務制度を「利用した」と回答した人の利用期間を見てみると、「12月以上18月未満」の16.9%が最も多く、次に「6月未満」の13.4%、「利用中」の11.3%となっています。



母親で、育児短時間勤務制度を「利用しなかった」理由で最も多かったのは、「妊娠・出産を機に離職した」（就学前児童 19.4%、小学生 19.1%）で、次いで「職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため」（就学前児童 18.3%、小学生 14.8%）となっています。

なお、「その他」には、「働いていなかった」「パートのため制度が無かった」という記載も多くありました。



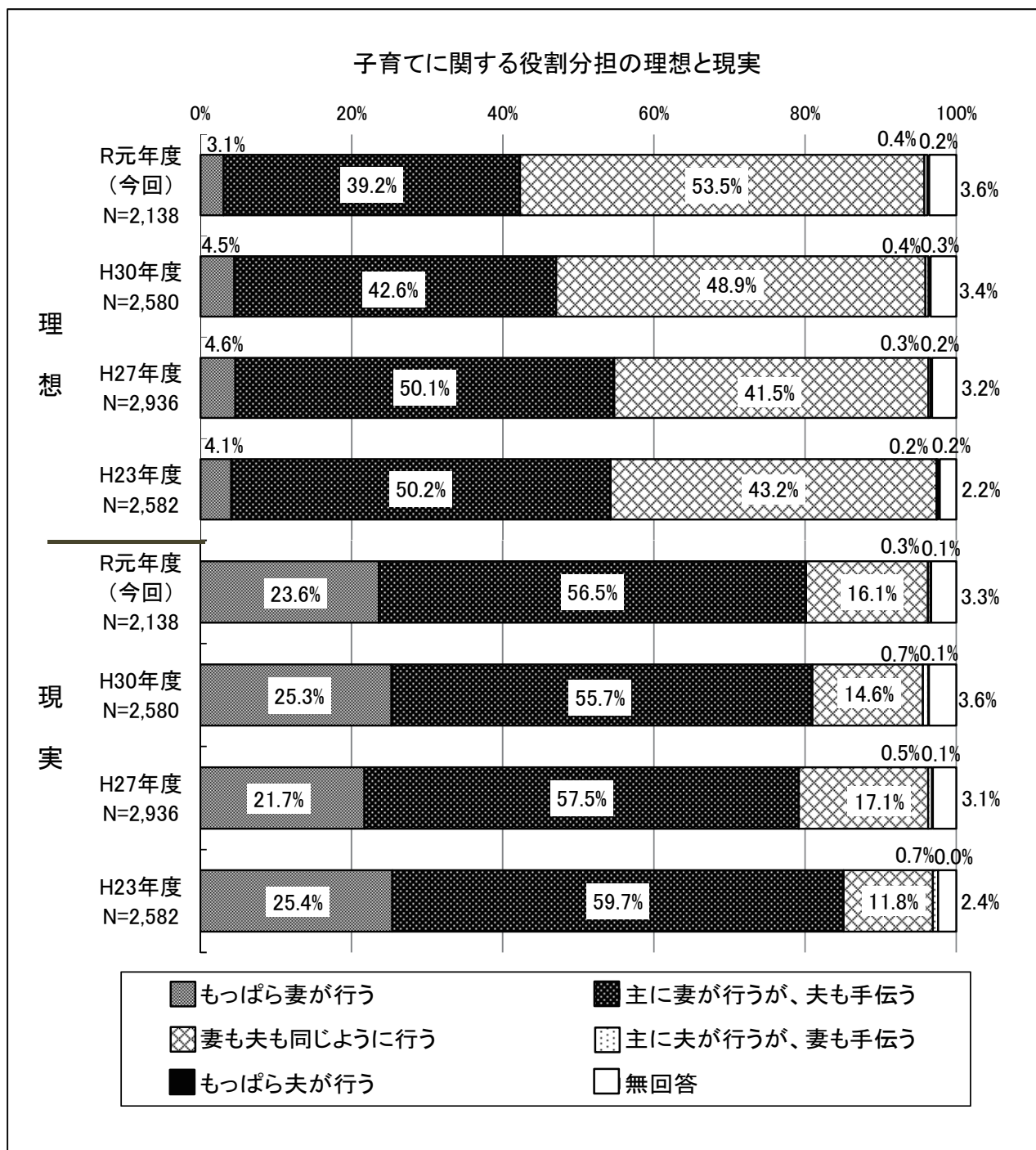
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

#### 4 (4) 父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿

(就学前児童・問 25、小学生・問 26)

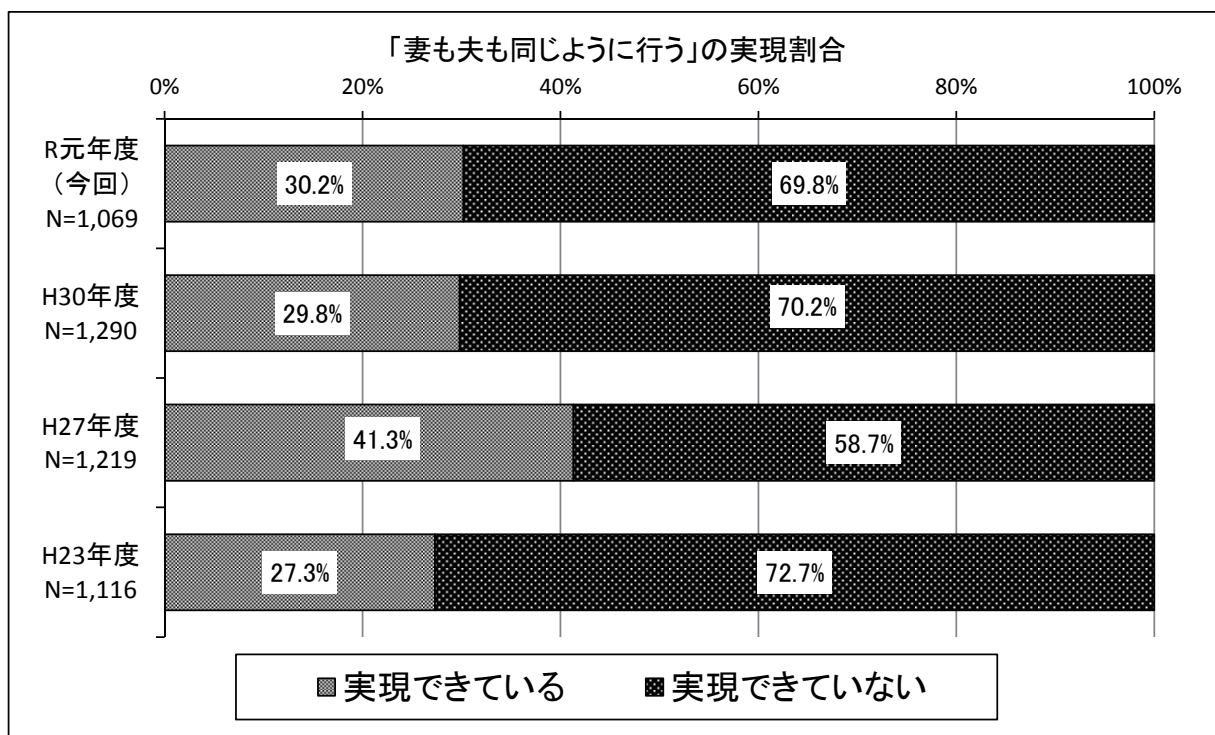
理想では、「妻も夫も同じように行う」が 53.5%で最も高く、次いで「主に妻が行うが、夫も手伝う」39.2%の順となっています。

現実では、「主に妻が行うが、夫も手伝う」が 56.5%で最も高く、次いで「もっぱら妻が行う」23.6%の順となっています。





理想は「妻も夫も同じように行く」と回答した人（1,144 人）に対して、「実現できている」と回答した人(345 人)の割合は 30.2%となっており、前回の調査より 0.4 ポイント増加しています。



○父親・母親の子育てに関する役割分担に関する「理想」の姿（就学前児童・小学生）

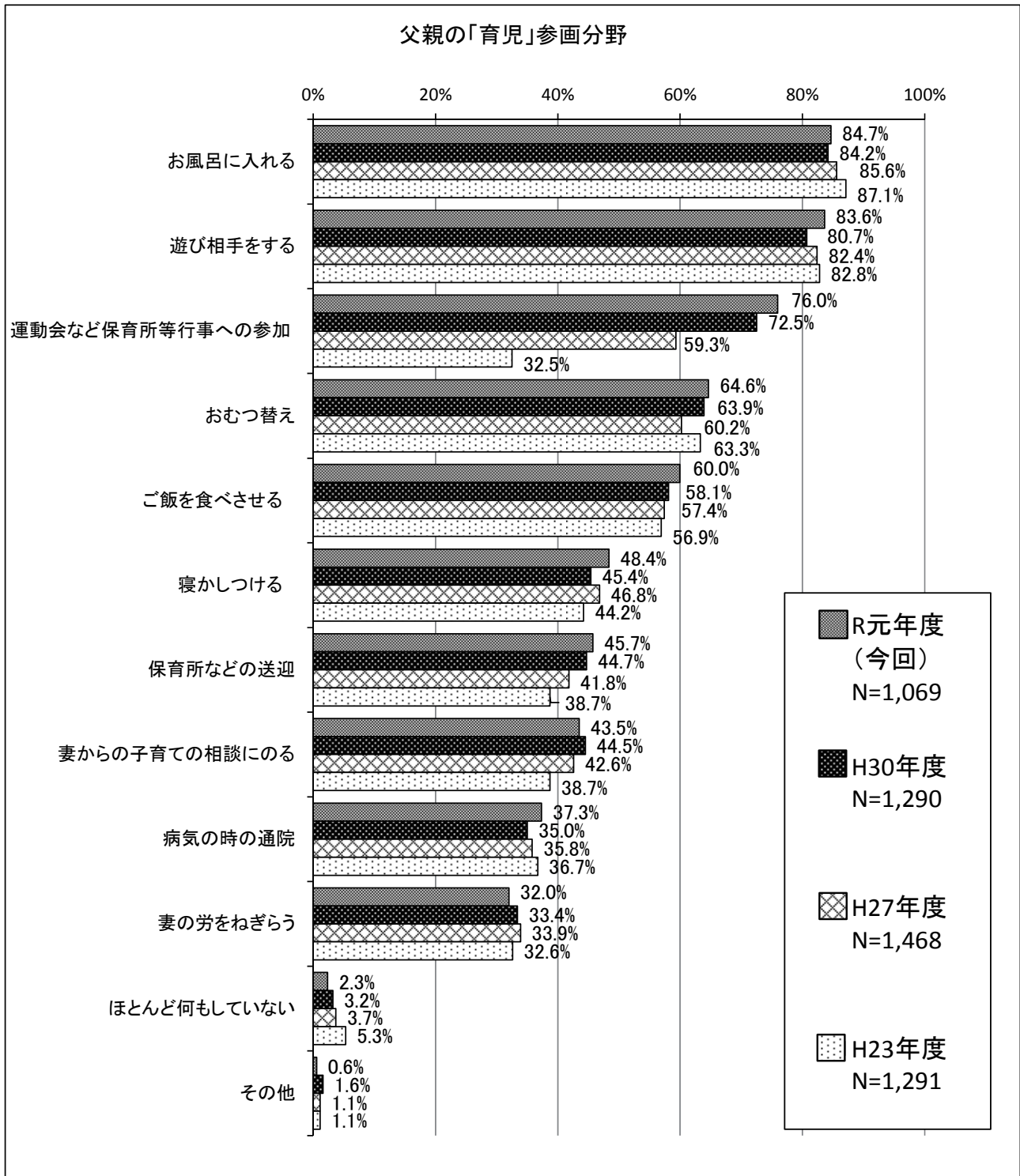
理想		もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行く	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
父親	人	58	459	492	2	2	56	1,069
	%	5.4%	42.9%	46.0%	0.2%	0.2%	5.2%	100.0%
母親	人	8	379	652	6	3	21	1,069
	%	0.7%	35.5%	61.0%	0.6%	0.3%	2.0%	100.0%
全体	人	66	838	1,144	8	5	77	2,138
	%	3.1%	39.2%	53.5%	0.4%	0.2%	3.6%	100.0%

○父親・母親の子育てに関する役割分担に関する「現実」の姿（就学前児童・小学生）

現実		もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行く	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
父親	人	249	594	170	4	1	51	1,069
	%	23.3%	55.6%	15.9%	0.4%	0.1%	4.8%	100.0%
母親	人	256	614	175	3	1	20	1,069
	%	23.9%	57.4%	16.4%	0.3%	0.1%	1.9%	100.0%
全体	人	505	1,208	345	7	2	71	2,138
	%	23.6%	56.5%	16.1%	0.3%	0.1%	3.3%	100.0%

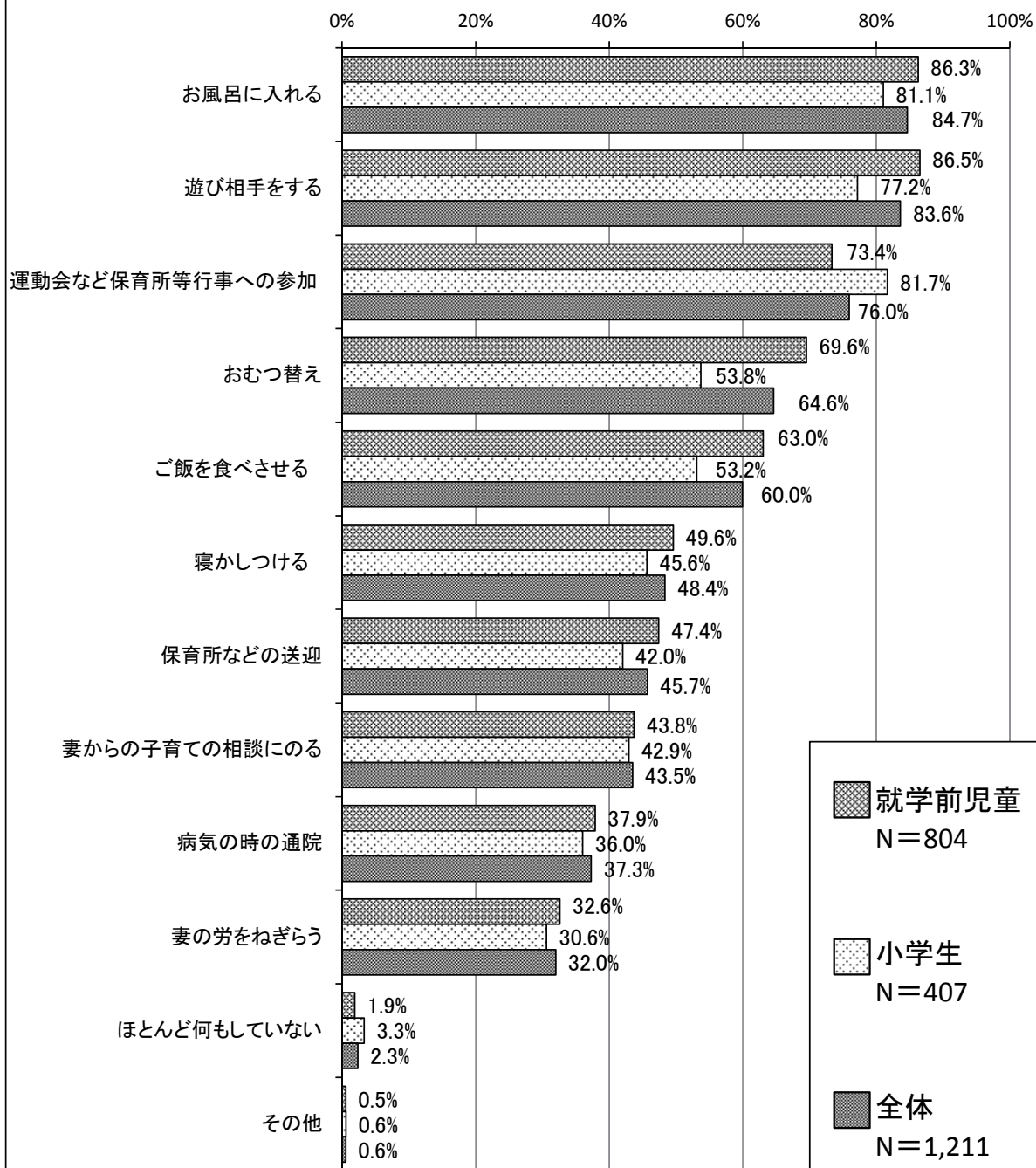
#### 4 (5) 父親の育児・家事の参画分野 (就学前児童・問 26、小学生・問 27) : 複数回答

父親の育児参画は、「お風呂に入れる」が 84.7%と最も高く、次いで「遊び相手をする」83.6%の順となっています。「運動会など保育所等行事への参加」76.0%は前回の調査より 3.5 ポイント増加しています。「その他」には、「習い事の送迎」や「宿題をみる」の記載もありました。なお、「ほとんど何もしない」父親は減少傾向にあります。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

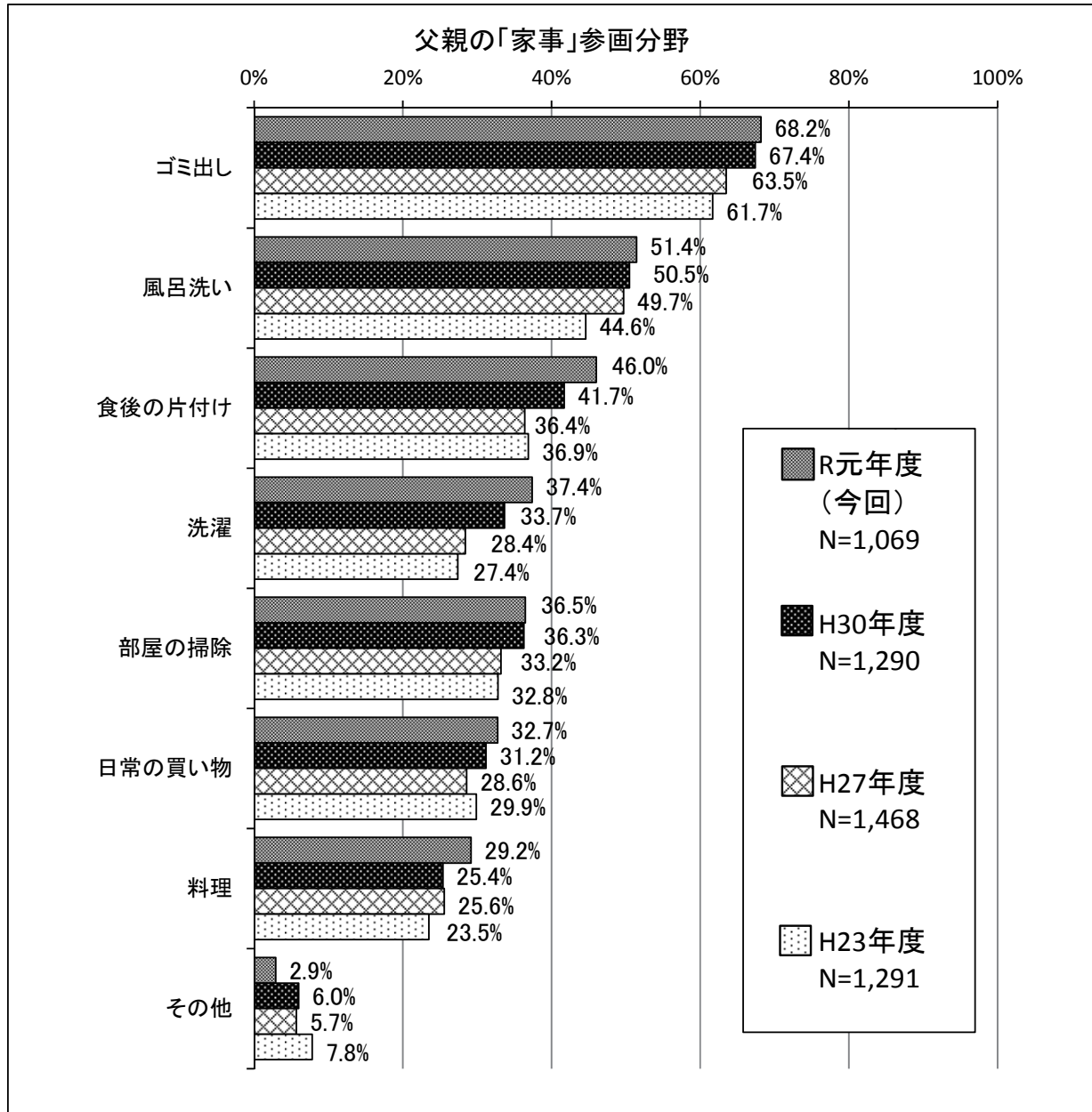
父親の「育児」参画分野(R元年度)



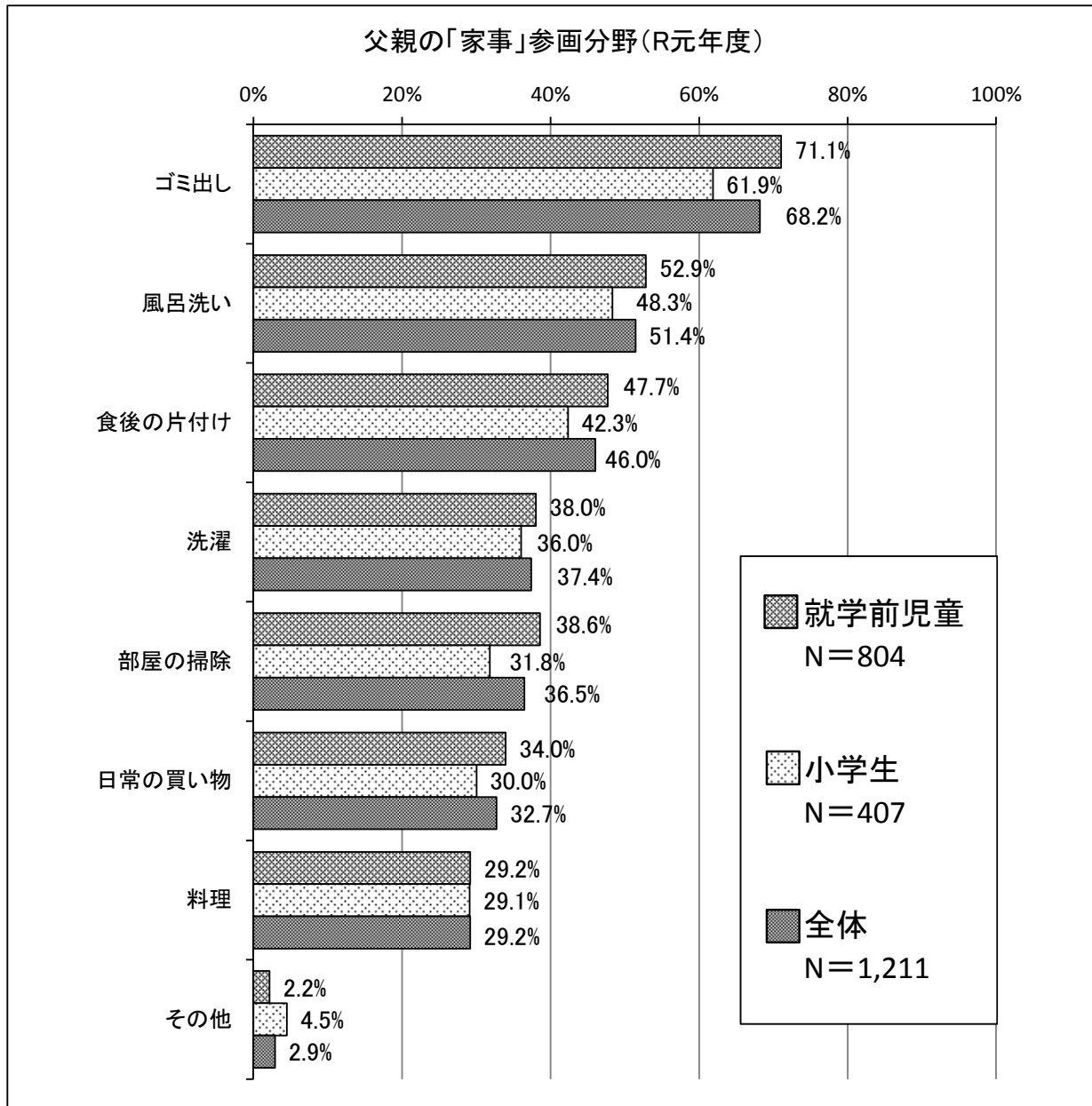
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

父親の家事参画では、「ゴミ出し」が68.2%と最も高く、次いで「風呂洗い」が51.4%の順となっています。「食後の後片付け」については、前回の調査より4.3ポイント増加しています。

「その他」には、「自分の分の家事」、「何もしない」という記載も多くありました。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。



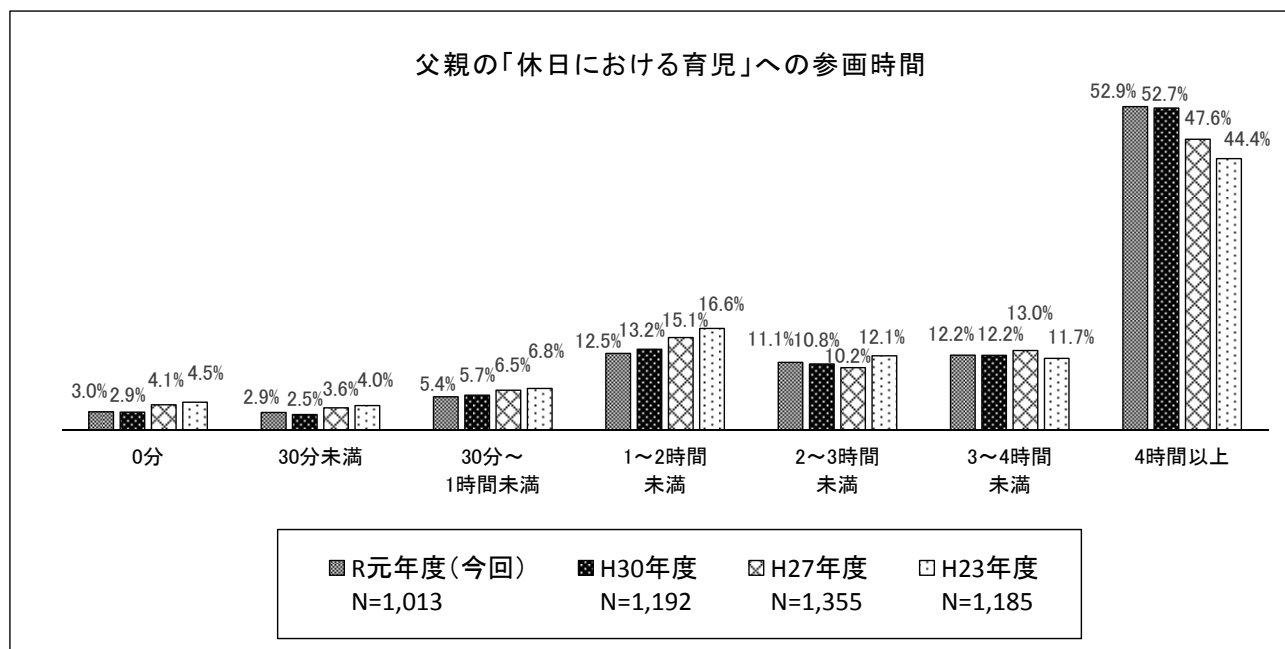
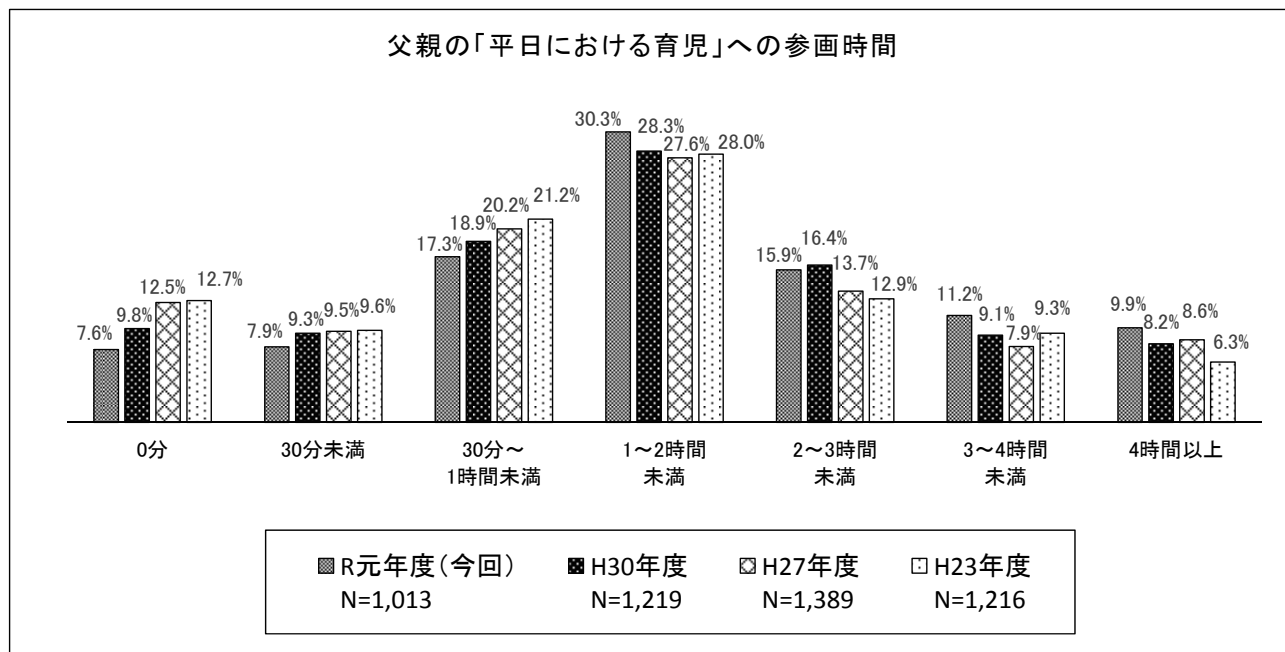
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

#### 4 (6) 父親の育児・家事の参画時間（就学前児童・問 27、小学生・問 28）

父親の平日における育児への参画時間は、「1～2 時間未満」が 30.3%で最も高くなっており、前回の調査より 2 ポイント増加しています。

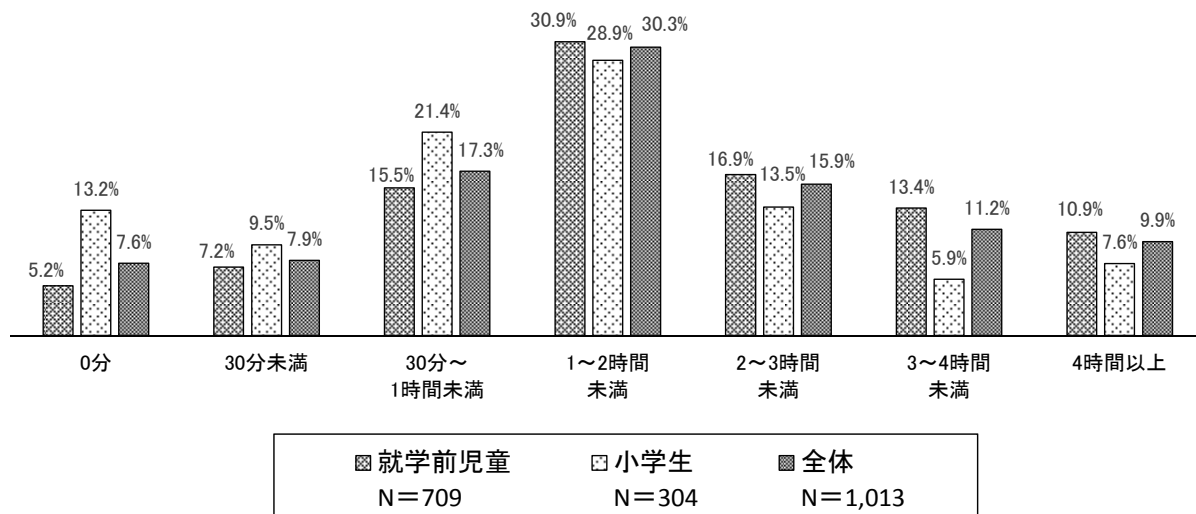
休日に「4 時間以上」育児に参画する父親は 52.9%で、前回の調査より 0.2 ポイント増加しています。

全体的に、父親の育児参画の時間が増加傾向にあります。

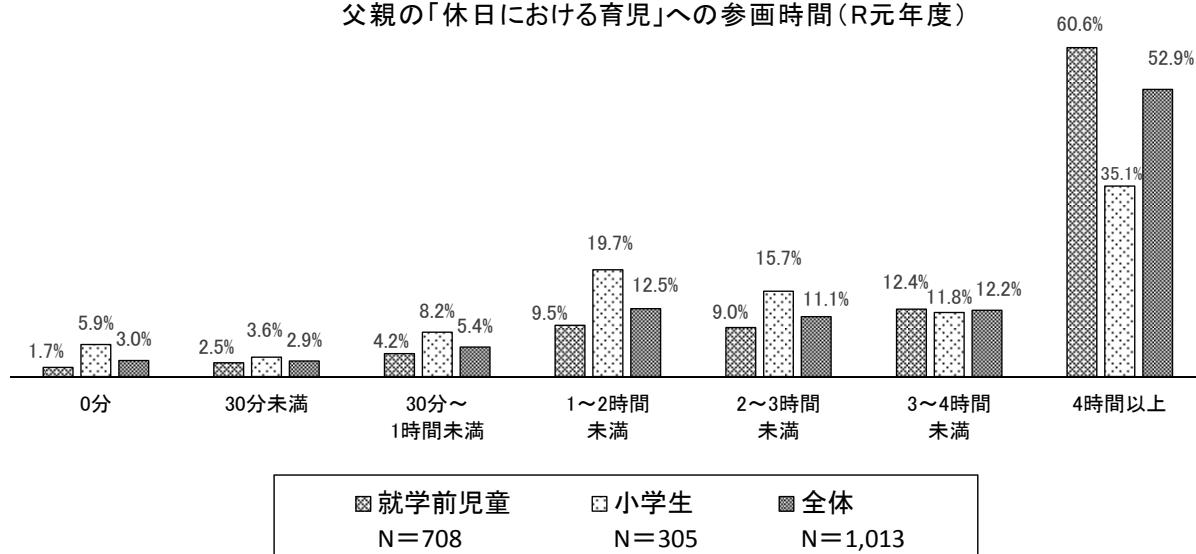


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

父親の「平日における育児」への参画時間(R元年度)



父親の「休日における育児」への参画時間(R元年度)

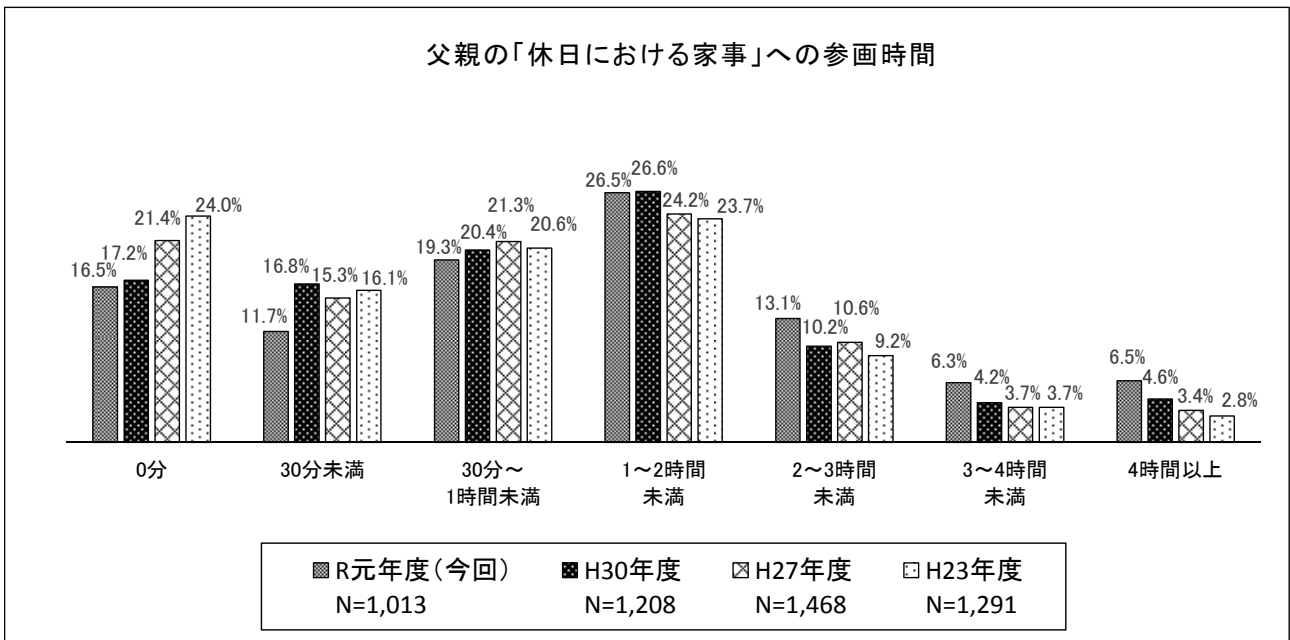
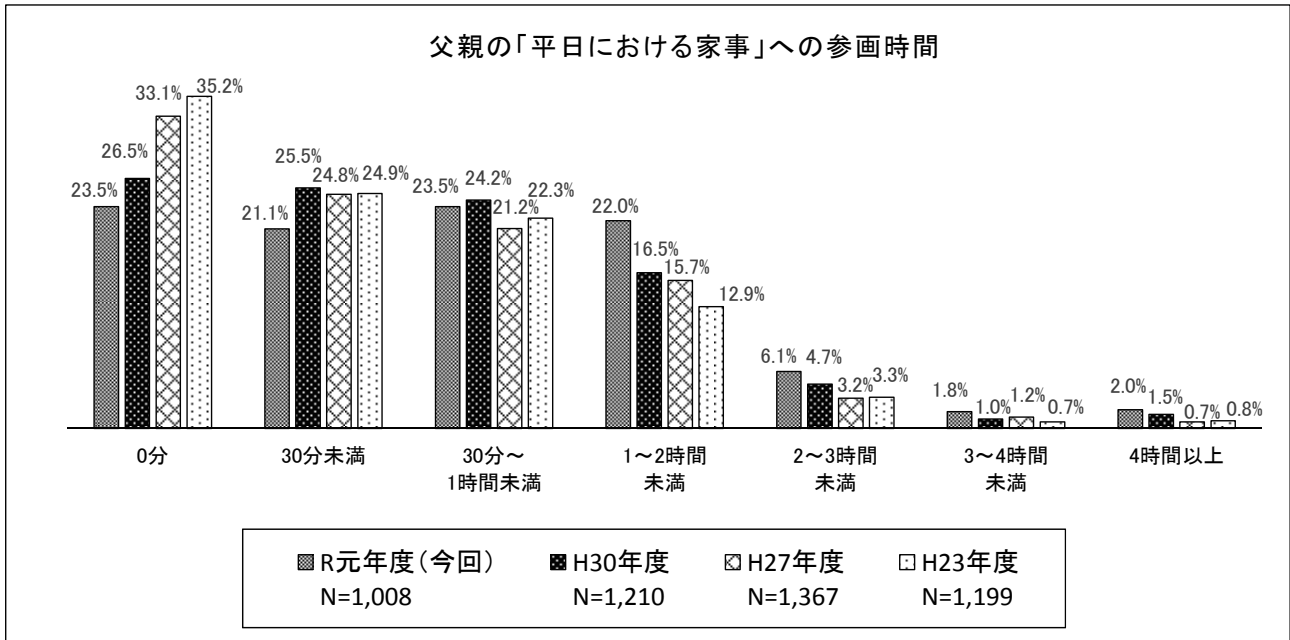


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

父親の、平日における家事への参画時間は、「0分」、「30分～1時間未満」の23.5%が高く、次いで「1～2時間未満」22.0%の順となっています。

父親の休日における家事への参画時間は、「1～2時間未満」の26.5%が最も高くなっており、「4時間以上」は前回の調査より1.9ポイント増加しています。

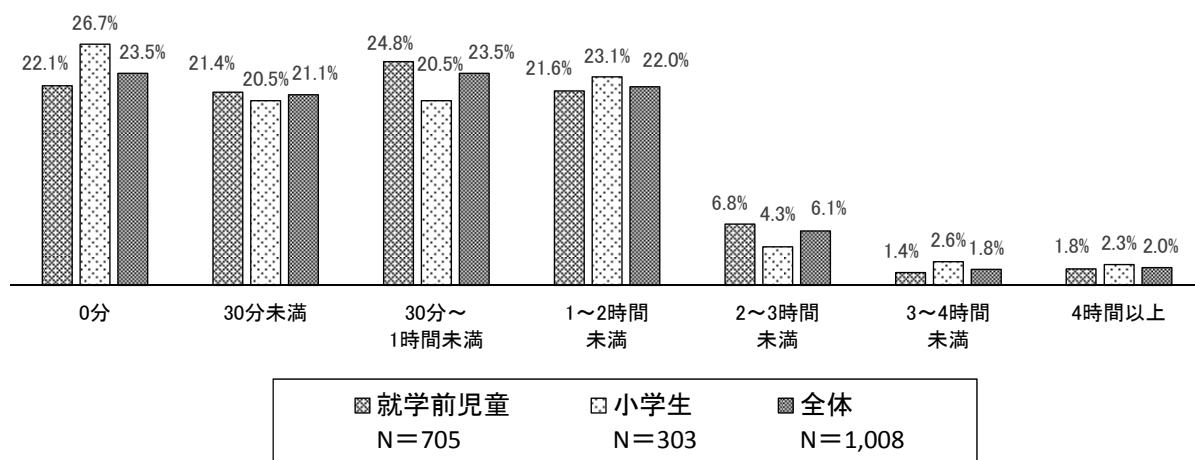
全体的に、父親の家事参画の時間が増加傾向にあります。



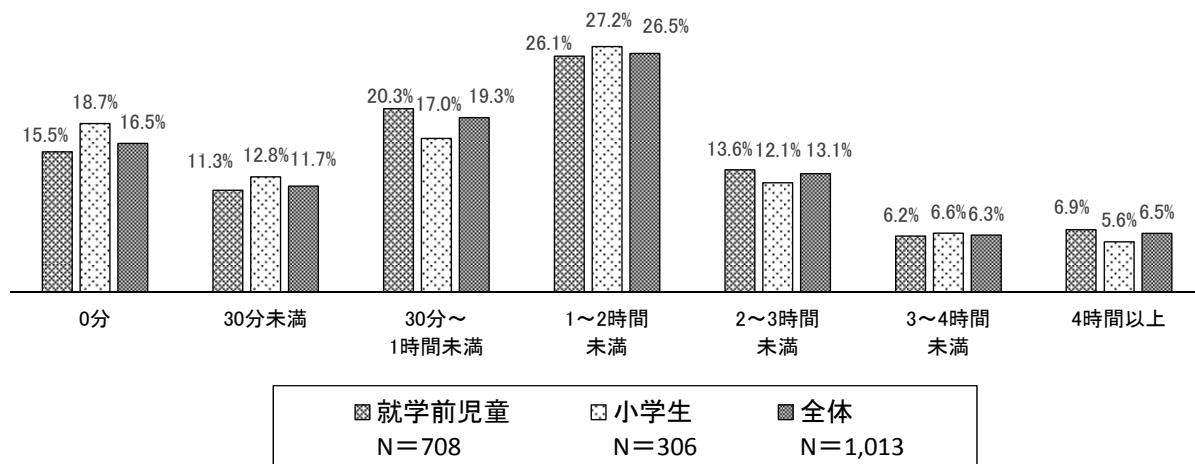
※無回答者数はグラフ内には表示していません。



父親の「平日における家事」への参画時間(R元年度)



父親の「休日における家事」への参画時間(R元年度)



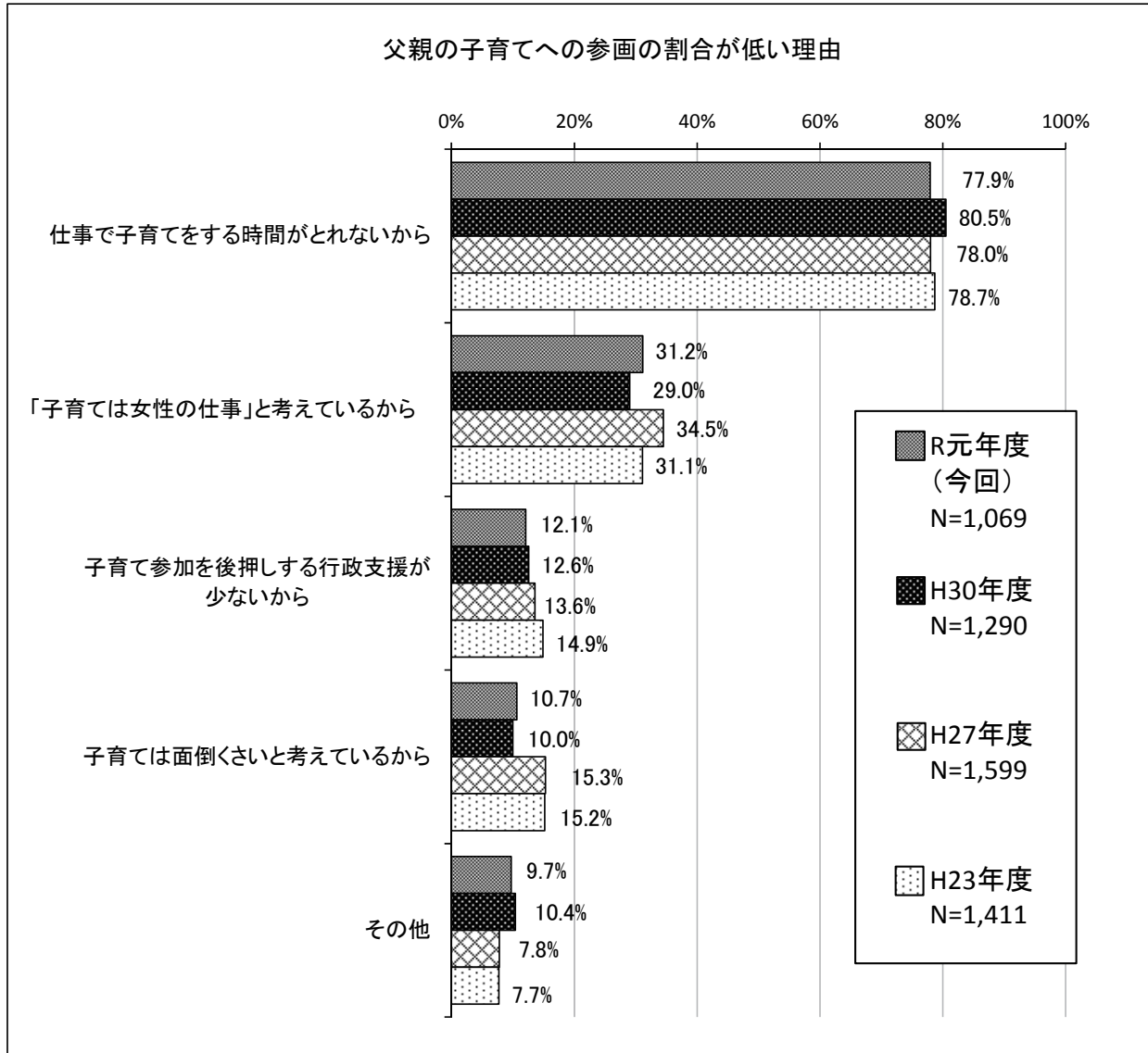
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

#### 4 (7) 父親の子育てへの参画の割合が低い理由：複数回答

(就学前児童・問 28、小学生・問 29)

「仕事で子育てをする時間がとれないから」の77.9%が最も高く、次いで「子育ては女性の仕事と考えているから」31.2%の順となっています。

「その他」の記述内容は60ページ参照。



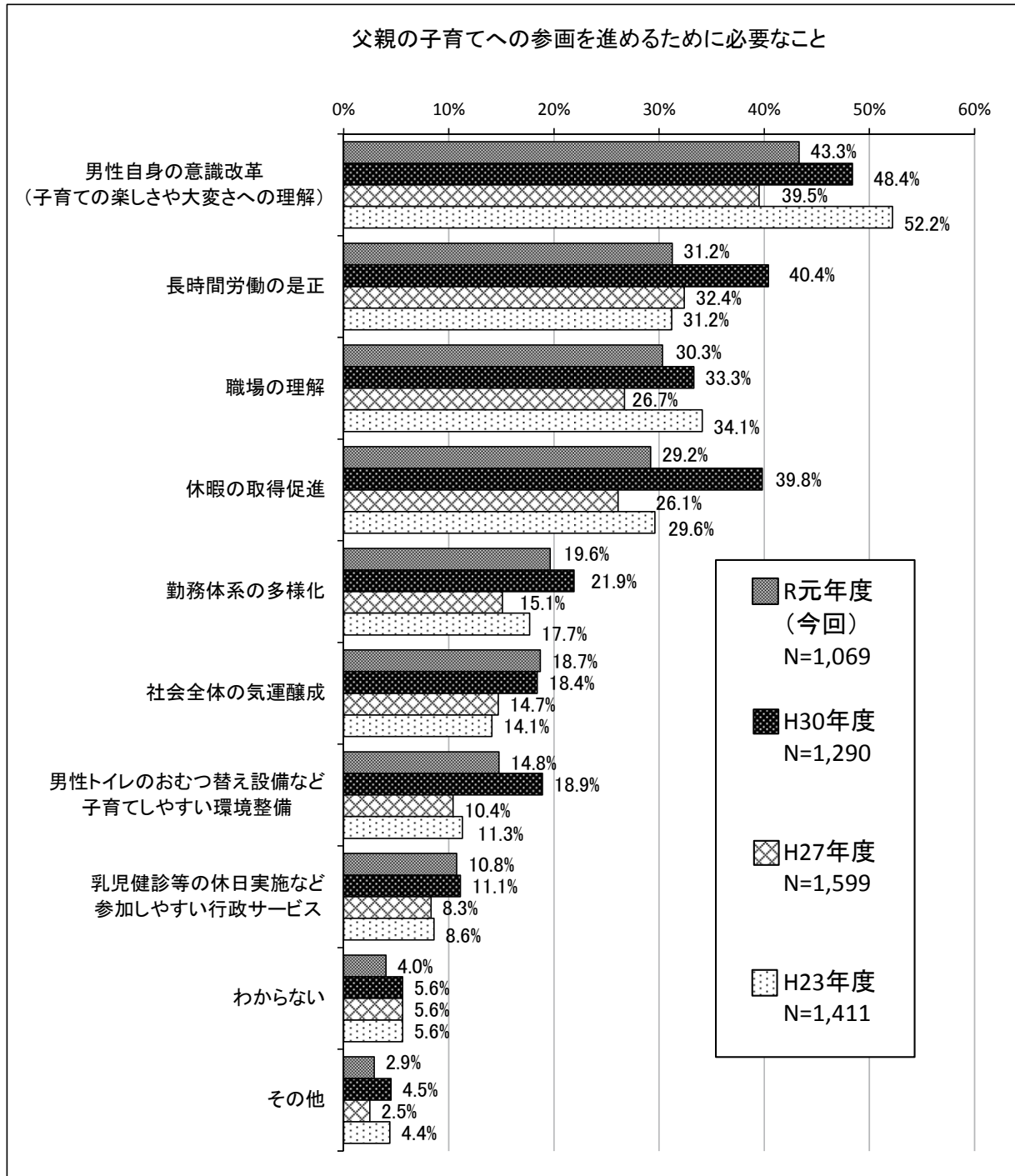
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

#### 4 (8) 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと：複数回答

(就学前児童・問29、小学生・問30)

「男性自身の意識改革」が43.3%が最も高く、次いで「長時間労働の是正」の31.2%となっています。前回の調査と比較すると、「休暇の取得促進」が10.6ポイント、「長時間労働の是正」が9.2ポイントそれぞれ減少しています。

「その他」の記述内容は62ページ参照。

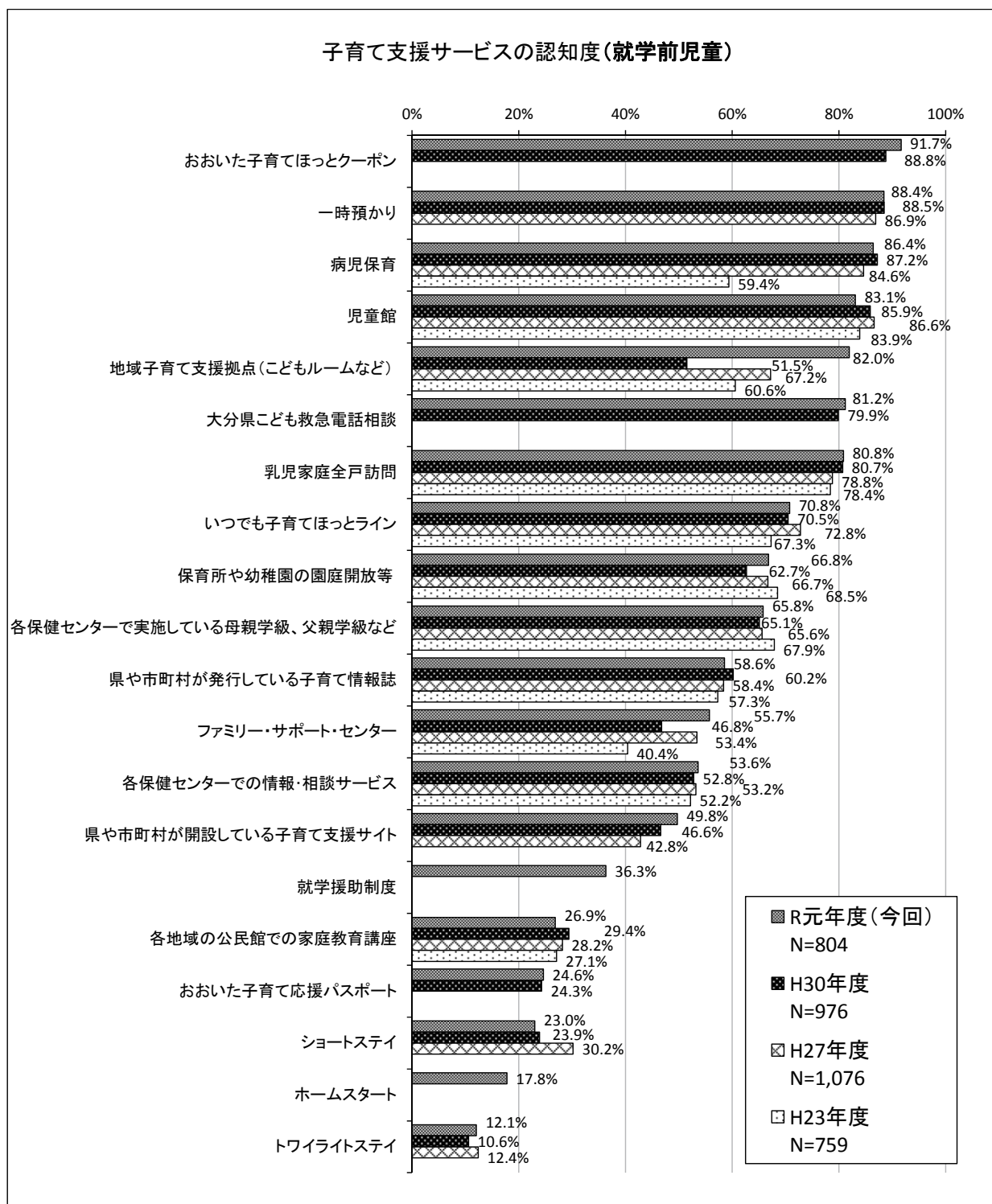


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

## 5. 子育て支援策の評価・期待

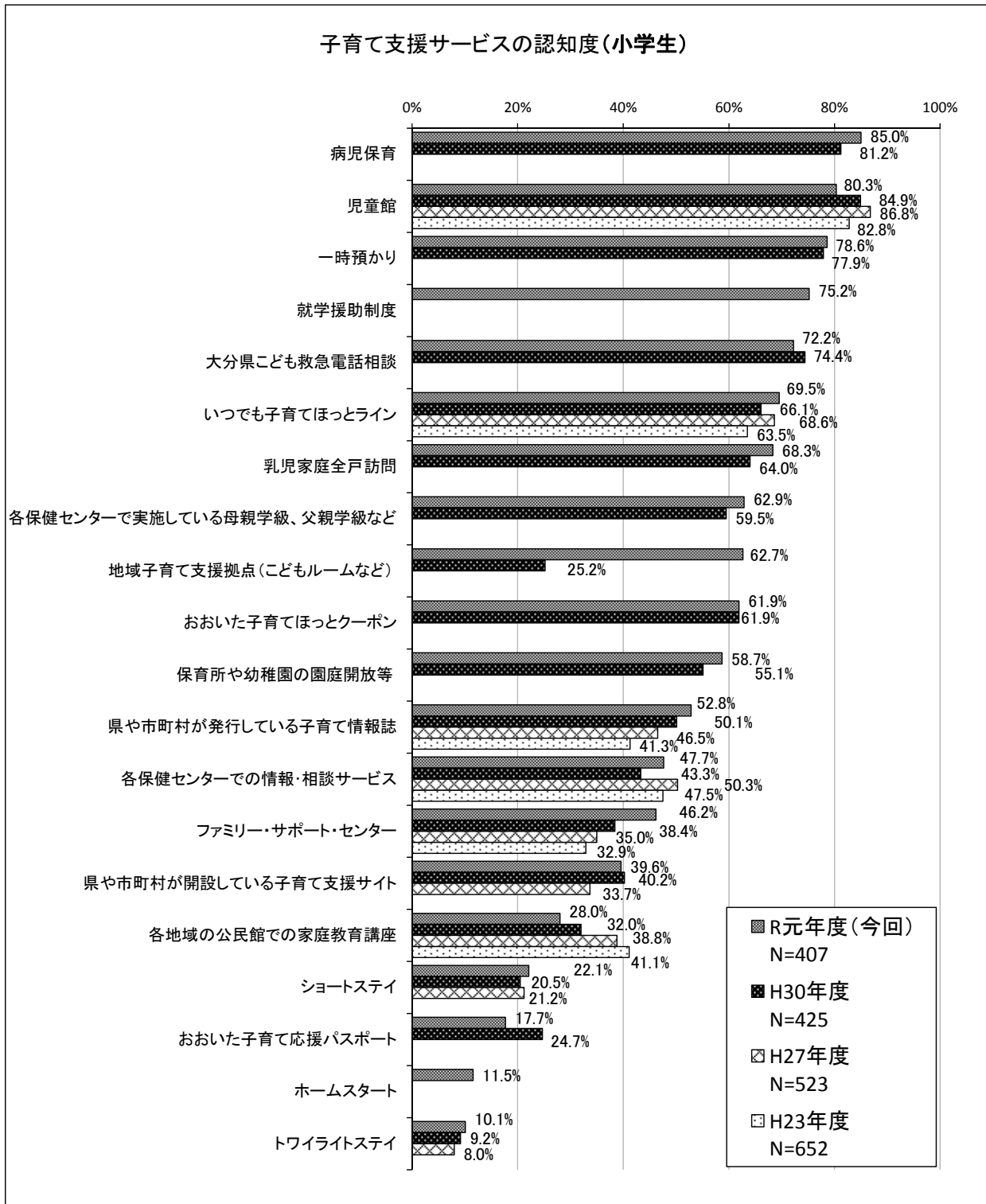
### 5 (1) 子育て支援サービスの認知度 (就学前児童・問 30、小学生・問 31)

就学前児童の保護者に認知されている子育て支援サービスは、「おおいた子育てほっとクーポン」91.7%、次いで「一時預かり」88.4%、「病児保育」86.4%の順となっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

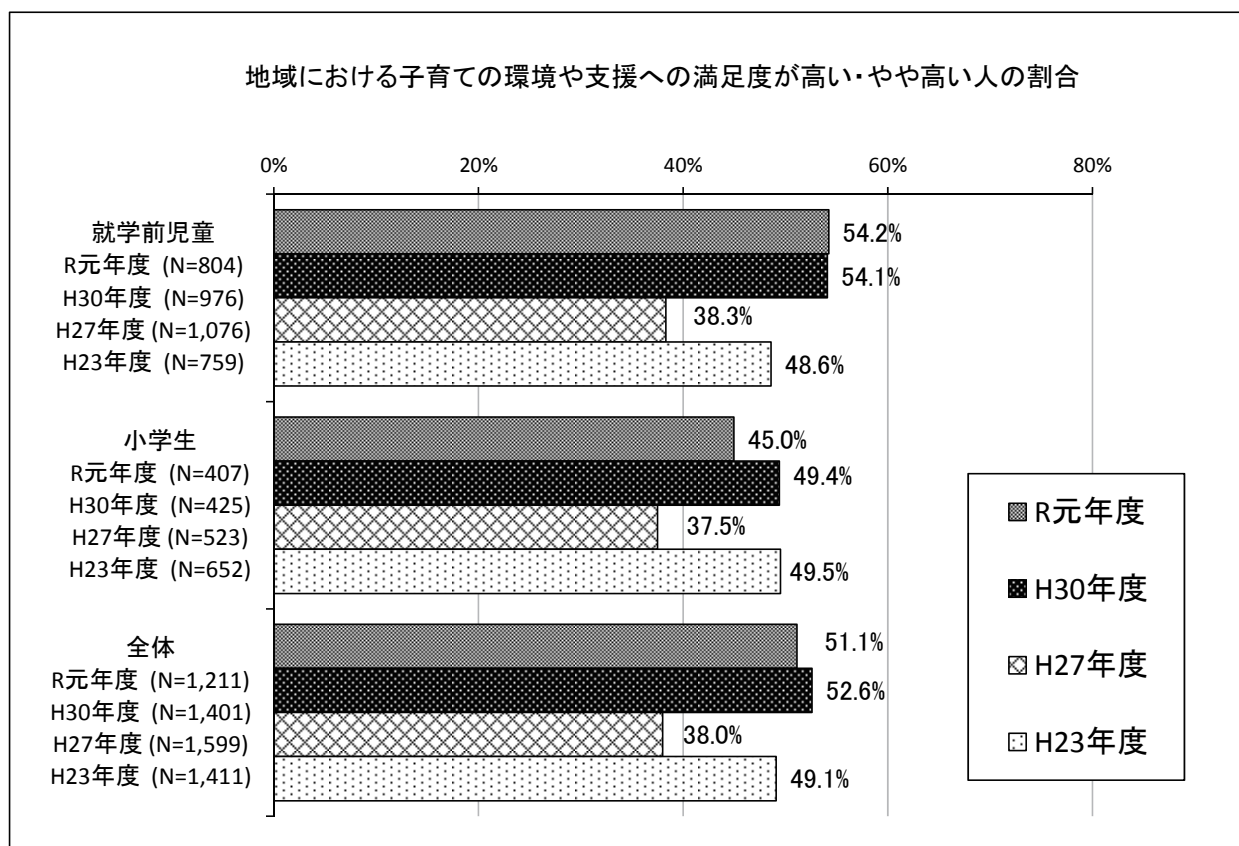
小学生の保護者に認知されている子育て支援サービスは、「病児保育」85.0%、次いで「児童館」80.3%、「一時預かり」は78.6%の順となっています。小学生は「一時預かり」を利用できませんが、就学前時点での認知度が高かったためこのような順位になったものと思われます。



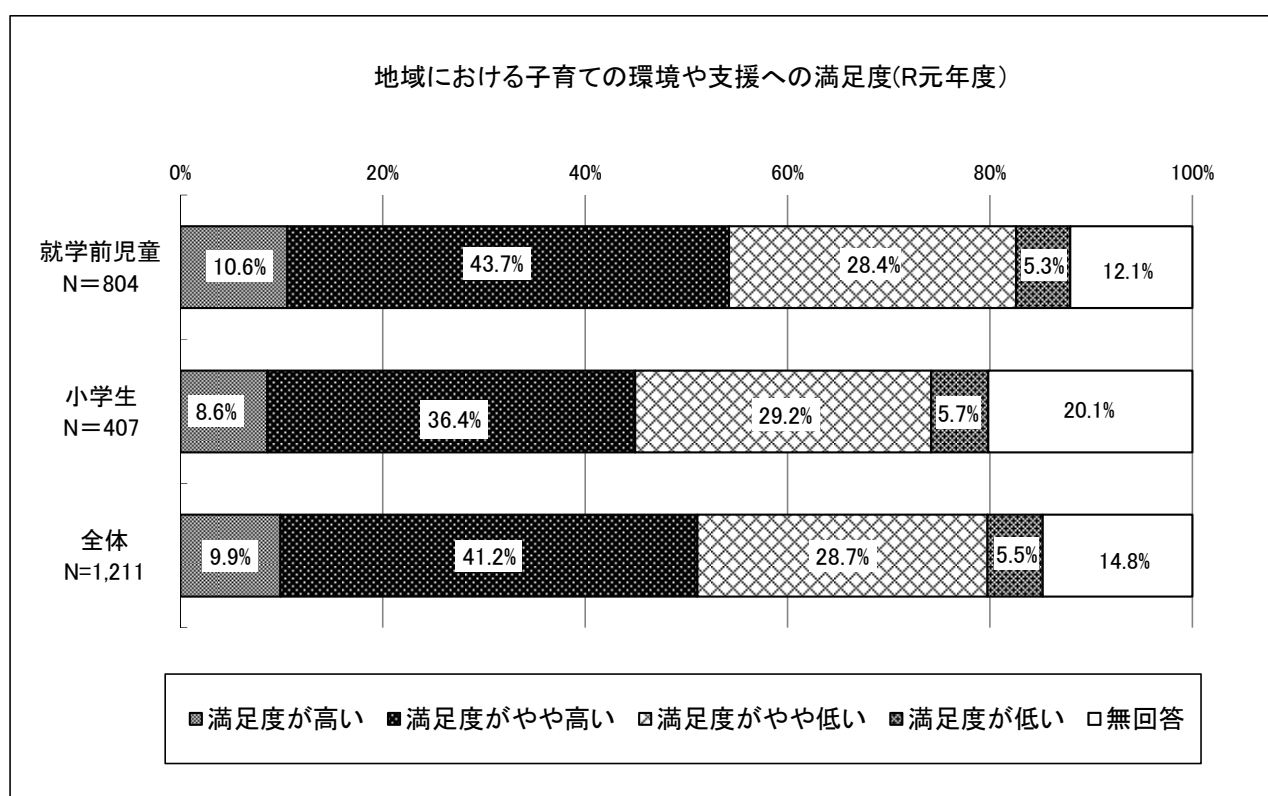
## 5(2) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度(就学前児童・問31、小学生・問32)

住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が高い、やや高いと感じている人は、就学前児童で54.2%、小学生で45.0%となっています。

全体では、51.1%となっており、前回の調査と比べると1.5ポイント減少しています。



※H30年度以前は、「とても満足」「まあまあ満足」の割合となっています。

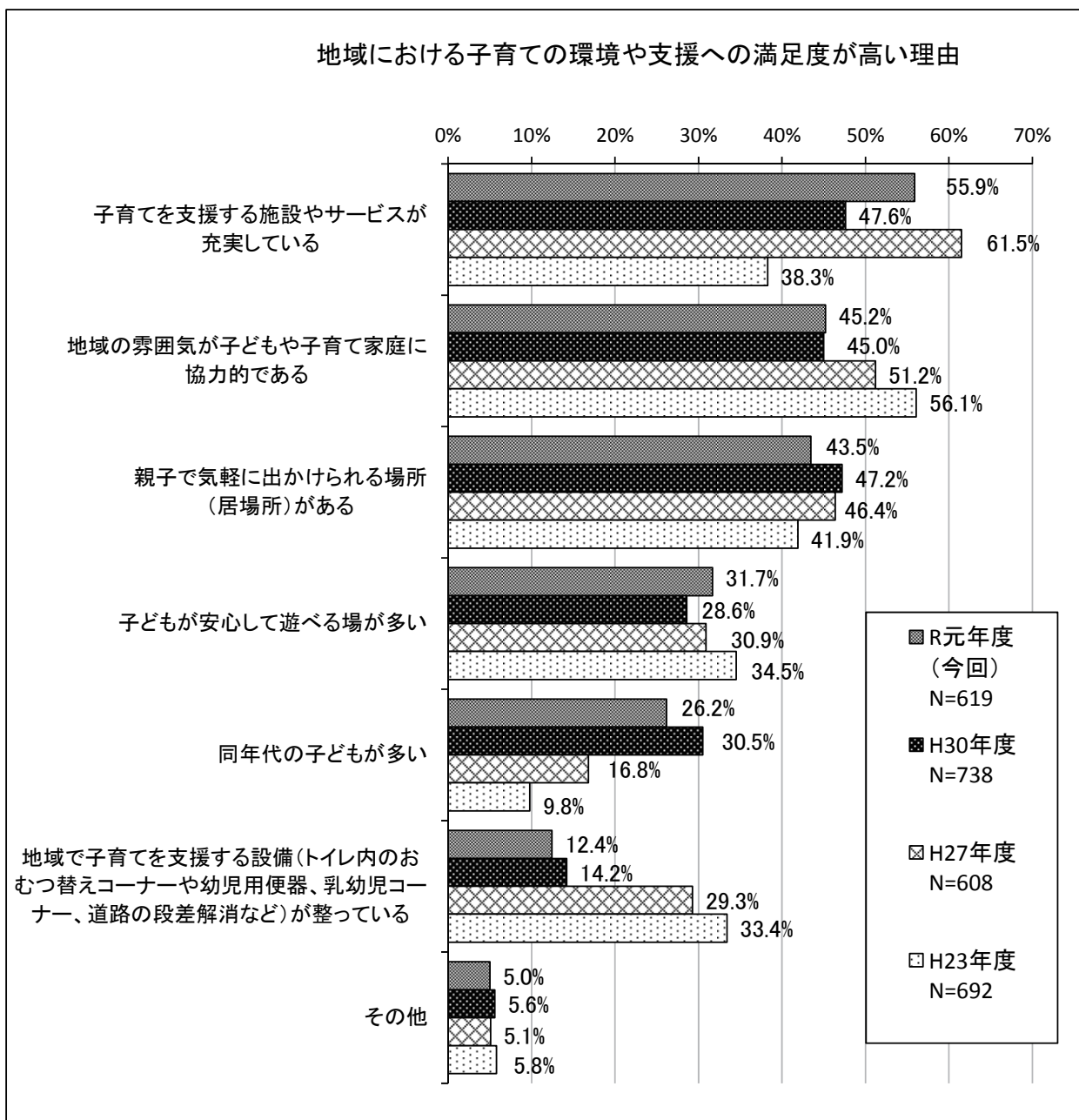


### 5 (3) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が高い、やや高い理由：複数回答

(就学前児童・問 32、小学生・問 33)

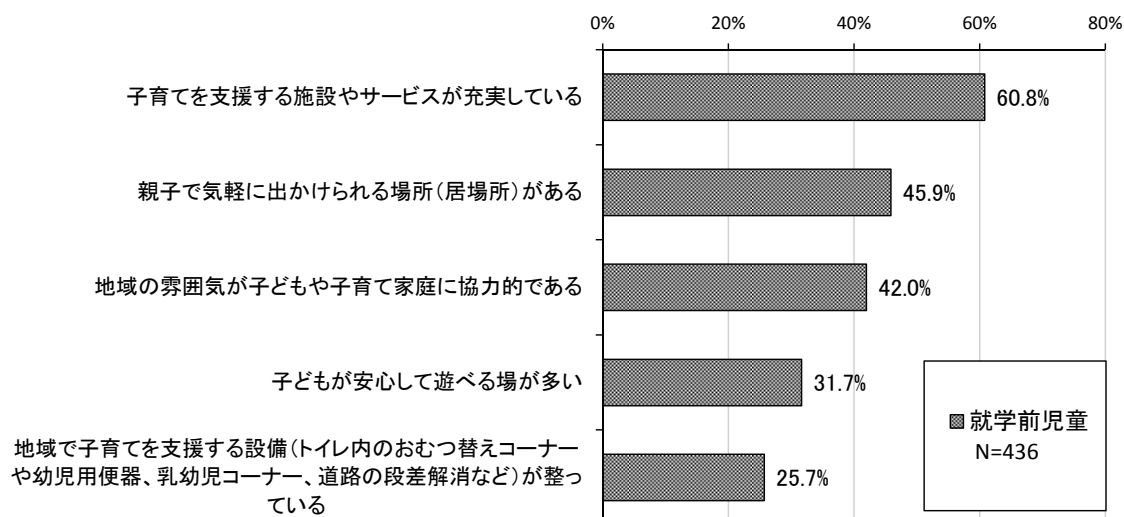
「子育てを支援する施設やサービスが充実している」55.9%が8.3ポイント、「子どもが安心して遊べる場が多い」31.7%が3.1ポイント、前回の調査より増加しています。一方で、「同年代の子供が多い」26.2%が4.3ポイント、「親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある」43.5%が3.7ポイント、前回の調査よりも減少しています。

「その他」の記述内容は63ページ参照。

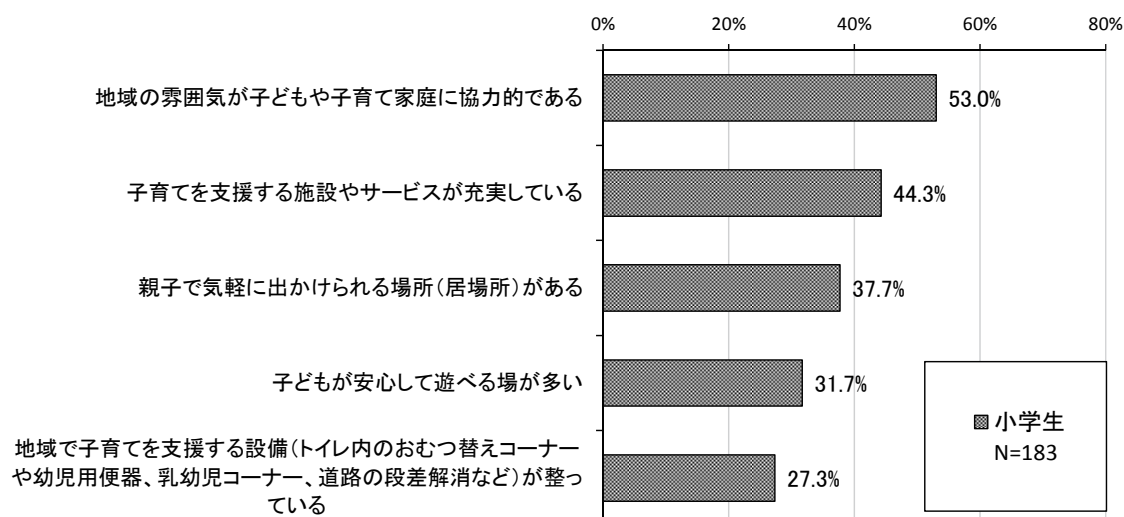


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

【上位5項目】地域における子育ての環境や支援への満足度が高い理由  
(就学前児童・R元年度)



【上位5項目】地域における子育ての環境や支援への満足度が高い理由  
(小学生・R元年度)



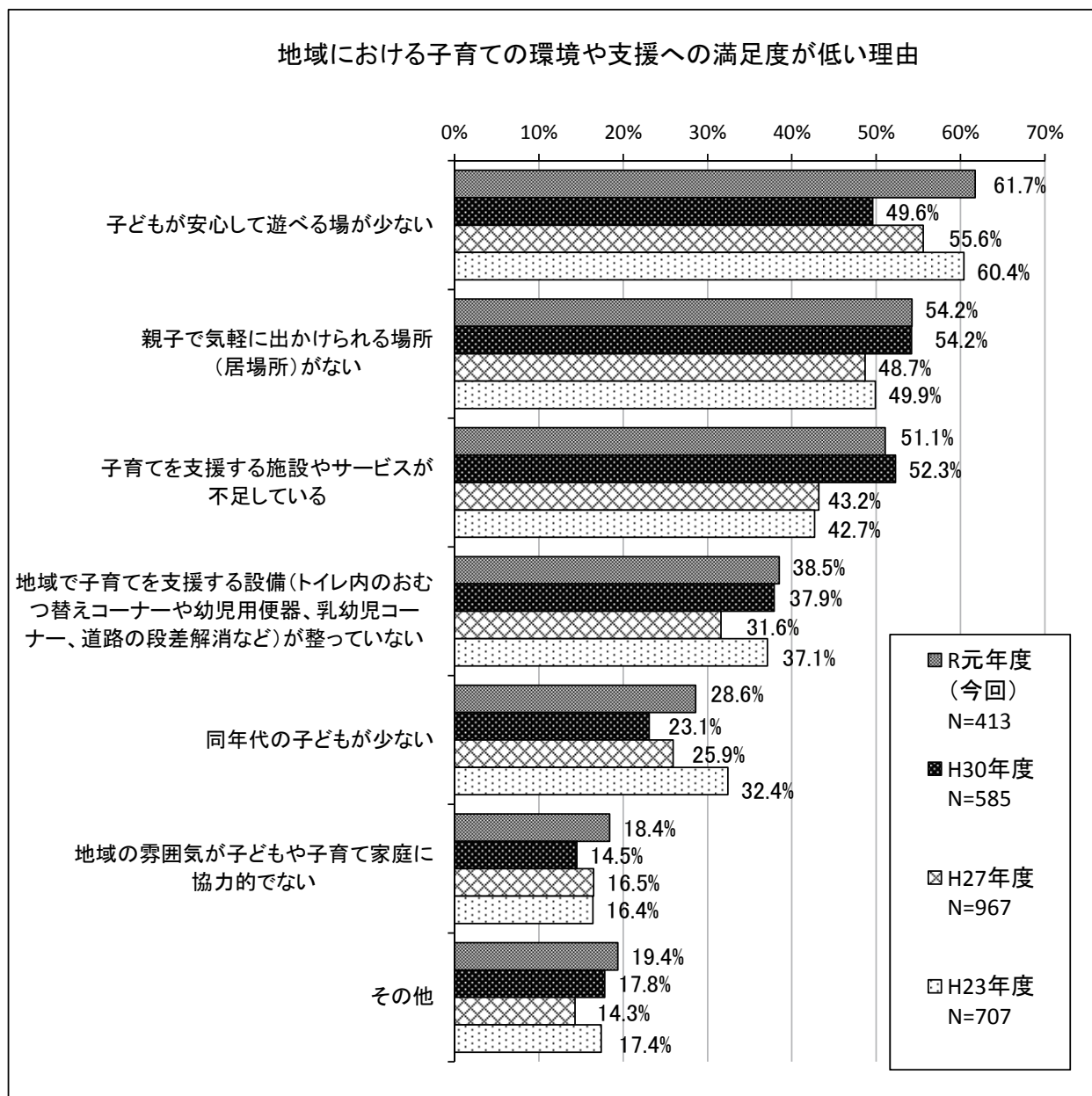


## 5 (4) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が低い、やや低い理由：複数回答

(就学前児童・問 33、小学生・問 34)

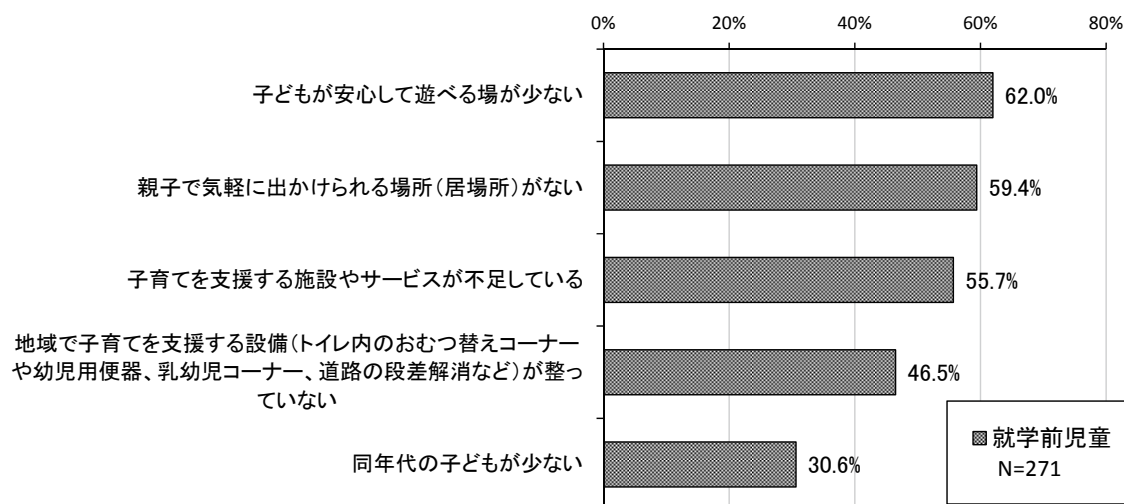
住んでいる地域が子育てしやすいと感じない(満足度が低い)理由は、「子どもが安心して遊べる場が少ない」の61.7%で最も高く、次いで「親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がない」の54.2%の順となっています

「その他」の記述内容は64ページ参照。

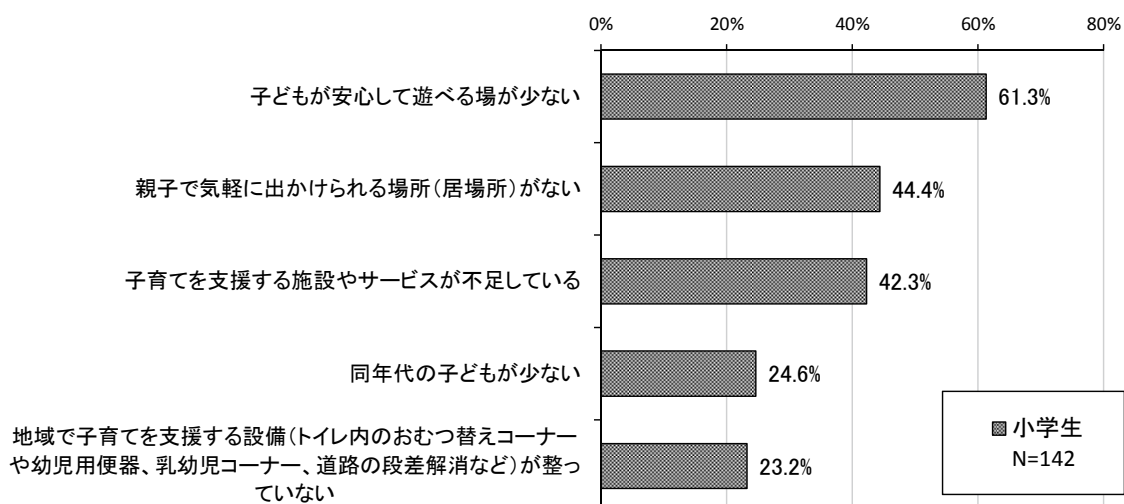


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

【上位5項目】地域における子育ての環境や支援への満足度が低い理由  
(就学前児童・R元年度)



【上位5項目】地域における子育ての環境や支援への満足度が低い理由  
(小学生・R元年度)

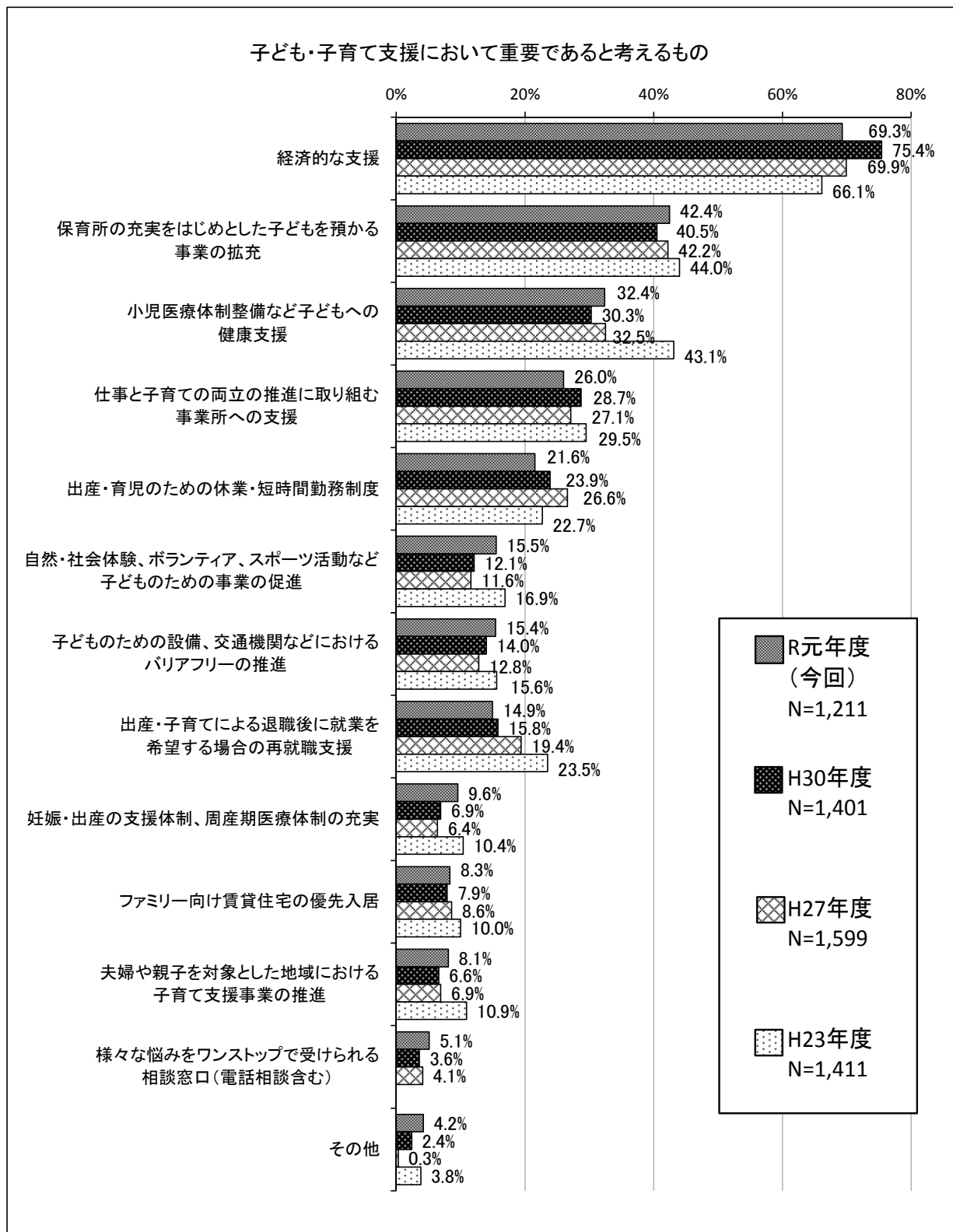


## 5 (5) 子ども・子育て支援において重要であるとするもの：複数回答

(就学前児童・問34、小学生・問35)

子ども・子育て支援において最も重要と考えているものは、「経済的な支援」の69.3%で、前回の調査よりも6.1ポイント減少しています。次いで、「保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充」が42.4%となっています

「その他」の記述内容は66ページ参照。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

○子ども・子育て支援において重要であると考えるもの上位5項目(R元年度)

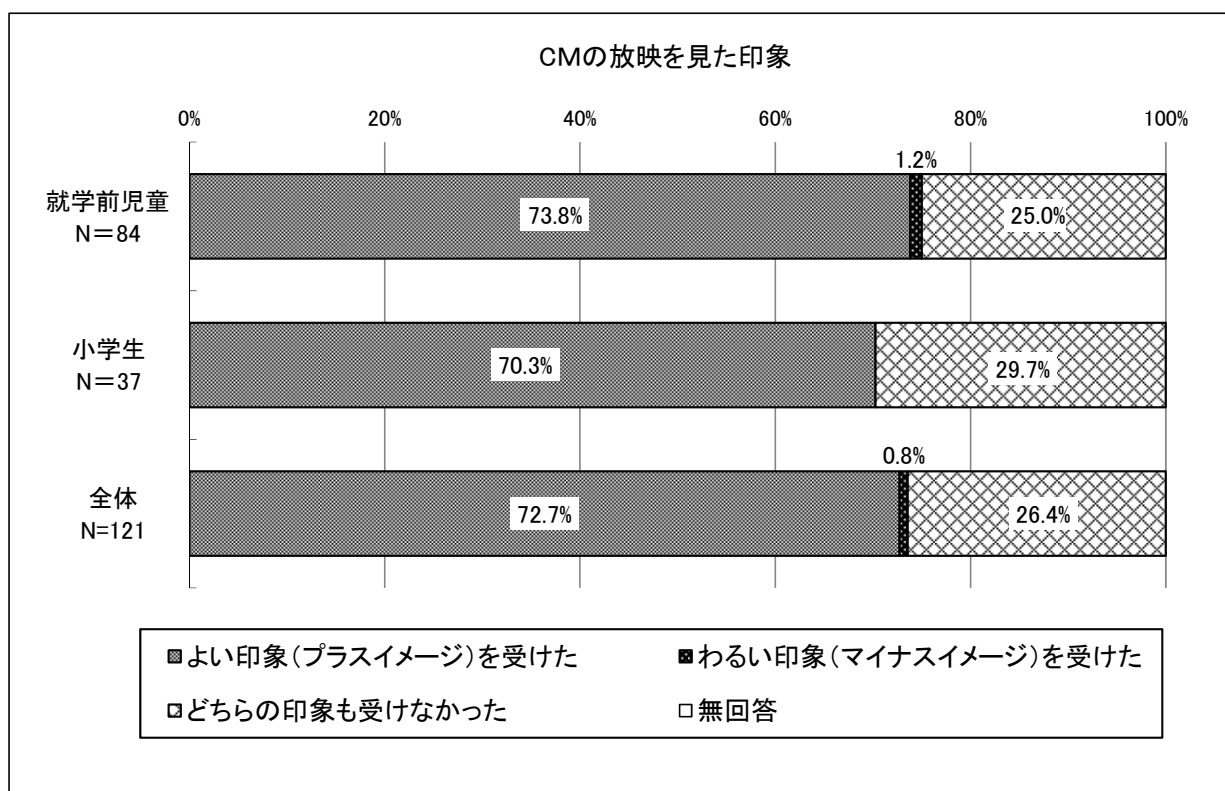
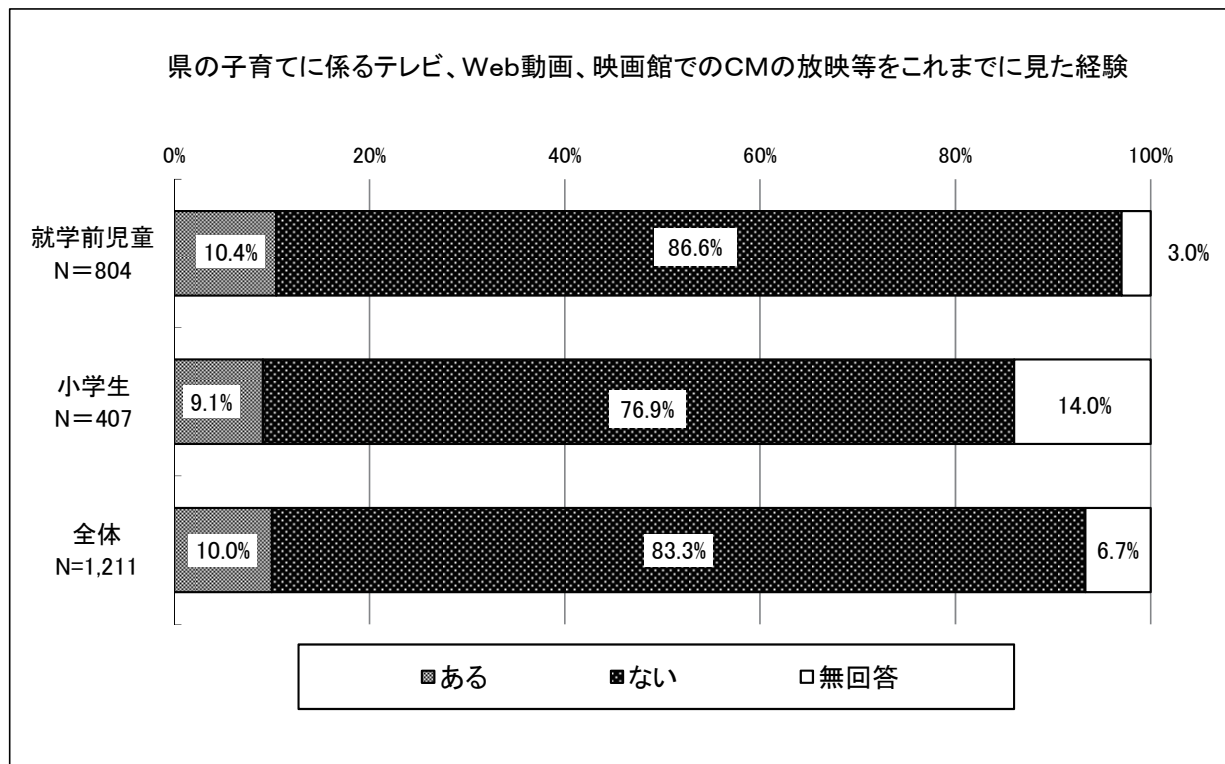
就学前 児童	1位	経済的な支援(71.8%)
	2位	保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充(47.9%)
	3位	小児医療体制整備など子どもへの健康支援(32.7%)
	4位	仕事と子育ての両立の推進に取り組む事業所への支援(27.7%)
	5位	出産・育児のための休業・短時間勤務制度(22.6%)
小学生	1位	経済的な支援(64.4%)
	2位	保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充(31.7%)
	〃	小児医療体制整備など子どもへの健康支援(31.7%)
	4位	仕事と子育ての両立の推進に取り組む事業所への支援(22.6%)
	5位	出産・育児のための休業・短時間勤務制度(19.4%)

【新設】

**5 (6) テレビ、Web動画、映画館CMの認知度(就学前児童・問35、小学生・問36)**

県の子育てに係るテレビ、Web動画、映画館でのCMの放映等をこれまでに見たことが「ある」は全体で10.0%、「ない」は83.3%でした。

実際にCMや動画を見た印象については、「よい印象(プラスイメージ)を受けた」は72.7%、「どちらの印象も受けなかった」は26.4%でした。



## 6. 主な調査項目の「その他」の記述内容

### 3 (4) 子どもを育てていて良かったと思うこと (就学前児童・問 15、小学生・問 16)

(その他記述)

就学前 児童	子は宝という言い伝え、そのものだと思う。
	子どもが居ない生活は考えられない。子どもが支えです。
	生きがいがあった。
	自分の人生が豊かになっている。
	子どもがいてくれて助かった。
	介護をしている時、子どもが手伝ってくれた。一緒にしてくれた。
	子どものおかげで新しいことを知ることができる。
	人間としての心が備わったように感じる。今までは、自分の事ばかりだったが、子どもに「ありがとう」や「大好きだよ」という絵手紙をしょっちゅう貰え、泣けてきます。
	子育てを通して経験することで他人への理解ができることが増えた。
	親の気持ちが分かり、両親を大切にしようと思った。
	仕事を頑張れるエネルギーになる。
	寂しくなくなった。
	夫婦げんかが減った。
	体力がついた。
	食について考えるようになった。
いろいろなことに気付かされます。	
全くない。	
小学生	とにかくかわいい。
	子どもを通して部活を見る楽しみができた。
	人生が楽しい。
	自分よりも大切な存在ができ、毎日幸せを感じる。
	子どものおかげで自分自身成長していると思う。
	子どもから学ぶことがある。
	現代人の考え方が学べる。
	子どもを通して社会や地域との繋がりをスムーズに持つことができ、ひいては国の将来も真剣に考えねばならないと責任を感じることができるようになった。
今は忙しくてそう思う時がない。	

4 (7) 父親の子育てへの参画の割合が低い理由 (就学前児童・問 28、小学生・問 29)  
(その他記述)

就学前 児童	子育てに参加していると思っていて、参画していないという意識がない。
	本人の意識の問題、する人はする。しない人は何もしない。
	父親としての意識の低さ。
	家事、育児を知ろうとしない。やり方を何度言ってもやる気がないからできない。
	父親になりきれれてないから。
	子育ての大変さの理解がないから。
	放っておいても子どもは育つと思っている。
	接し方が分からない、自分がしなくても母親がするであろうという考えが少しでもある。
	しているつもりだが自分の事が優先で育児ができていない。
	例ですが、保育園の先生など母親だけに病院へ連れて行ってほしいや、着替えなどの連絡事項を伝える。母親がするものと思っている人が多い。
	考え方が自分が主体で子どもや家庭は二の次だから空いた時間に子育てしている感じ。
	自分優先。男性特有の考え方の違い。
	自分の時間が欲しいから。
	携帯ばかり見ている。自分の時間が大切。
	仕事の休みがとりづらいから。
	仕事の疲れで体がきつい。
	平日は子どもたちが7時に寝るので、父親が帰ってお風呂と食事で時間がない。
	父親も母親も仕事が忙しいから。
	出世に関わると思う。仕事量も多い。
	趣味を優先するから。
	友人との付き合いが多いから。
	苦手意識
	向いてない。
	育った環境、個人の意識の持ち方、時間の有無。
	母親は子供を産んでせざるを得ない状況になるが、父親はどうしていいかわからないから。自分の親世代の父親があまり育児をしているといった体制になく、わからないから。
	子育てをしたり家事をしたりする'訓練'を受けていないから。(親になったからといって、急にできるようになるわけがない。)
	女性は妊娠期間中に母としての自覚(心づもり)ができていくが、父親は産まれてやっと父親としてのスタートなので、その温度差が大きいと思います。我が家の主人も「子どもが1歳になった頃自覚が出た気がする」と言っていました。義務教育期間中に授業に取り入れる機会を増やしたり、父親学級も任意の参加でなく、義務にするくらいしないと意識は変わらないと思います。
	生活スタイル(夜不在が多い)。
	たまにしか手伝えないので、勝手が分からず、夫がすると子どもたちともめて余計に時間がかかる。母親がしたほうが早い。
	「夫は育児ができない」と女性が思っているから。「夫は全然育児がわかってない」と言ってるのを聞きますが、夫に任せてみると意外とできるのかも。
妻が夫に協力を求めないから。協力してもらるように話さないから。	
母親のようにはなれないので無理だと思っている＝自信がない。	
子どもが1人だと母親だけで足りると思うのではないのでしょうか。	
日本自体に同じように責任を持って夫婦であるという当たり前の考えがないため。	
父親が子育てに参加するということが会社ではまだ浸透していないから。	
お母さんが良いと子どもに言われ、すぐにあきらめるため。	
子どもは父より母のほうに行ってしまう。(特に眠いとき。)	
休日でも子どもにメディアを与えて楽しそうにするから。	
なんとなく。	

就学前 児童	フルタイムの場合いたしかたないと思う。妻がパートの場合は夫も妻にまかせきりになるんだと思う。お互いがフルタイムだともう少し理解は有ると思う。
	父親自身の考え方の違い。
	上の子の習い事についていって時間が取れない。
	低くない、十分。世の中の風潮に合わせて仕事も子育てもしていたら男性も大変。
	育休に収入減の対策がないから。
	どこから子育てかわからない。
	世界と比べて日本の子育ての行政の協力が遅れていると思う(父)。
	身体に障害があるため。
	介護別居のためしたくてもできない。
	単身でいない。
小学生	特に感じてはいないが、参画の割合が低い時は仕事が忙しい時のみ。
	我が家は積極的に参加してくれるので理由が分らない。
	母親がするから。
	九州男児だから。
	自分の時間は自分のために使いたいから。
	「4.子育てが面倒くさいと考えている」が全てで、理由を「1.仕事で子育てする時間がとれないから」、「2.子育ては女性の仕事と考えているから」と考えている人は多いと思う。
	子育てしきらない。
	何をやる事が子育ての手助けになるのか分らない。
	始めからできないと思っているから。
	父親の父親も育児にあまり参加していないから。
	生活費を出していると考えているから。
	仕事で疲れている人が多いため。
	学校行事などが土曜日か平日に多いから。
	夫がやっても、やり方等で妻の不満が出る。
	子どもから母親の方が良いと言われる場面が多い。
	家庭の中で居場所を感じられないから。
単身中	
病気のため。	
特に思ったことがない。	



4 (8) 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと (就学前児童・問 29、小学生・問 30)  
(その他記述)

就学前 児童	意識改革
	趣味に当てる時間の見直し。
	子どもが小さいうちは、子どもの世話より家事や自分の世話を自分でしてくれたほうが助かる。急にやろうとしてもできないので、若い頃から男でもするのが当たり前になってほしい。
	子どもの頃から父が子育てするのを知らずに育つから大人になってもやらない大人のまま。学校で母の仕事の量や大切さを教えこんだら大人になった時にあたりまえのようにできる大人になるのでは。
	独身の頃から(学生の頃から)女性の出産育児の大変さを伝えたり、子どもと関わる機会を持つようにすること。
	職場の働き方改革。平日は帰りが深夜で、土日休みがあまりない。仕事が忙しくて会社に泊まる日もある。
	残業をして帰ると、子育て参加の時間は少なくなる。しかし残業をしないで帰ると給料に影響する。そのへんのバランスがとてもむずかしい。
	賃金の上昇・正社員化。
	安定した収入。
	育休で収入が変わらなければいい。
	奥様が勇気を出して旦那に子どもを任せてみる。そうすればいつかは男性も子育てできるようになると思います。
	休日に子どもルームを開けて、父も行って見てほしい。
	自営業なので中々難しい。
	農家なので休みを取れない、仕方ない。
	教育
	高齢者福祉の充実。
仕事を頑張ってくれれば今のままでよい。	
職種や置かれている立場があるので就労関係については一概に言えません。社会全体の意識が「子育て=母」である以上、変わらない面も多々あるし、各々の家庭の状況で全く異なると思います。	
夫婦の問題。	
ない。	
小学生	父親本人の意識
	父親への啓発活動
	男が働き稼ぐものとしか考えていない。第三者に女性の気持ち等話を聞く機会があれば良いと思う。
	親の育て方。(そもそも母親が全部してる環境で育つとそれが当たり前として育つ。)
	夫婦助け合いの意識・行動。
	自営のため、育児・家事に時間を取らない。
	企業が利益を最大限追及する事が当然である以上限界がある。
	父親だけで子どもと遊べるところがあったらいいかも。
	できる時だけ手伝ってもらえれば良い。
	家族としての価値観
今の日本を変えること。累進課税はどうなのか。	

5 (3) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が高い、やや高い理由

(就学前児童・問 32、小学生・問 33) (その他記述)

大分市	小学生	登下校時の見守りサポーター。
別府市	小学生	温泉利用で小学生以下無料の施設がある。
中津市	就学前児童	にこにこ支援がある。
		HP等利便性がある。 今の市長になってから子育て支援施設などが多くなってきた。
日田市	就学前児童	保育料や医療費の補助
	小学生	イベントが多い。近所に公園がたくさんある。
佐伯市	就学前児童	こどもの医療費が無料。
		さいきっこがある。
		子育てに対する支援にはとても満足です。 考えたことがない。
	小学生	医療費の無償化
臼杵市	小学生	医療費負担が少なく済むので助かる。
津久見市	小学生	中学3年生まで医療費がかからない。
杵築市	就学前児童	おおらかである。
		医療費がかからないのはとても助かる。
宇佐市	就学前児童	実家に近いので助けてもらえるから。 特に不満もない、長男の時よりよくなっているのでビックリした。
	小学生	専業主婦には優しい施設が多い。
豊後 大野市	就学前児童	医療費が無料。 金銭面でのフォローがある。収入などによって。
	小学生	児童館のスタッフが笑顔で接してくれる。 医療費の免除
国東市	小学生	教育委員会、スクールソーシャルワーカー、担任の理解支援がある。
姫島村	小学生	不満足ではない。
日出町	就学前児童	町はあまり。だけど社協ががんばってくれてるので、子どもが小さい時は色々支援してもらえる。
九重町	就学前児童	医療費

5 (4) 住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が低い、やや低い理由

(就学前児童・問 33、小学生・問 34) (その他記述)

大分市	就学前児童	以前臼杵市に住んでおり、臼杵市の方がトータルとして支援が手厚いと感じています。予防接種や定期検診など)
		他市町村のように、こども医療費助成の年齢を上げてほしい。
		医療等のサービスが十分とは思えない。予防接種や病児保育等。
		病児保育が少ない。
		土日の預かりサービスを増やして、安くしてほしい。
		子育てサービス(P11)について周知が少なく、知らないことが多い。知っていればもっと活用できたのと思う。
		保育園に入所できない。
		少しはなれた所では近所の人が保育園の子どもの声がうるさいと苦情があり外で遊べないと言うことを聞いて、私の近所ではないですが少し不安になりました。
		夫の仕事が夜遅くまであり、結局育児家事はすべて母親(私)がしている。社会全体の勤務体制(男の人も)の変化が必要。
		買い物する場所が近くにないので、散歩しにくい。
大分市	小学生	近所の公園(複数ヶ所)の遊具が少なすぎる。小さなすべり台とブランコのみが多い場所が多い。
		地域と言うより信号がない横断歩道を車が停まってくれなかったり、車の運転が危なくて出かけずらいと感じる事が多い。
		子ども家庭支援センターが、17時15分まで、土日祝休みのため、共働き世帯は相談できない、スタッフの勤務時間の考慮は理解できるが、支援センターの本来の意味、本当に必要な支援について考えてほしい。「お役所仕事」という感じで、頼りにならない。
		他市などは学習支援などがあるところもありうらやましい。放課後、習い事に行かなければ親がいないとゲーム・漫画とすごしてしまう。
		学校が遠い、医療費が高い
		魅力が伝わらない。(必要としていないからだと思います)
		情報がほとんど入ってこない。学校からも入ってこないので期待すらしていない。
		何があるかすらわからない。
		公園で禁止項目が多い。(ボール遊び、自転車など)
		ボール遊びできる場所がない。
別府市	就学前児童	税金を払っているが都会のように設備が成り立っていない 3人目産んだら少しお金がほしい。豊後高田みたいな感じ。 子どもを市外に預けているため、あまり地域との関わりが無い
	小学生	通院やインフルエンザの助成の対象者の年齢を小中学生までにしてほしい。 医療費免除が就学前まで、待機児童問題。 子ども的人数が多くてもプラスになることがない。
中津市	就学前児童	隣市に比べて金銭的な援助が少ない。出産一時援助金や保育園の第二子、三子の援助など。 福岡県では医療費の負担が小学生までであること。 他の市に比べて子育て世代に優しくない。
		上の子達の一時預かりが必要な状況であったため、一時預かりを行なっている保育園に相談したが、慣らし保育を行った後、一時預かりが可能と言われた。(2件の保育施設)急を要するためお願いしたかったのに慣らしをしている時間なんてない。一時預かりの意味がないと思いました。
	小学生	病児保育がない。小児科や保育園の開始時間が遅い。 幼児のみ入場可で小学生が入れない施設がある。(サンリブの3階)
		通学路に歩道や信号がなく、狭い道路の両端に深い水路があり、蓋もガードレールもなく危険。 子どもを持つ親が子ども過ぎて付き合い等がない。

日田市	就学前児童	助成制度(小学校の給食費等) 文化的な施設がない。公園も日田は小規模なので吉野ヶ里まで行っています。コンビネーション遊具が充実していないので、子どもが楽しめておらず、すぐに飽きてしまう。満足しない。
	小学生	全て手続きが面倒。事前に登録していないと利用できない。
佐伯市	就学前児童	遊ぶところが少ない。土日は特に、児童館(土曜)は大きい子も多いので、小さい子は遊ばせにくい。雨の日でも安心して遊びに行ける室内施設がもっと増えてほしい。日曜などはわざわざ1時間ほどかかる大分市内などに毎回遊びに出かける。
	小学生	遊具が減る一方で悲しい。(子どもが少ないから仕方がないかなとも感じる)
臼杵市	就学前児童	自分自身の無知
津久見市	就学前児童	病気をしたとき安心してかかれる病院が少ない。(定まっていない) 一時預かりが満員でなかなか利用できない。
竹田市	就学前児童	子ども病院(診療所)の問題は完全に解決したのかどうか不明。また同じようなことが起こるのではないかと思う。 職場の理解、協力。夜間、休日の仕事がある。
	就学前児童	子ども用品を買いに行く所が少ない
杵築市	就学前児童	公園がない。
	小学生	取組まれている子育て支援が少し当事者の希望とずれている。 中学生になるとバス本数や運行時間等心配がある。
宇佐市	就学前児童	希望する保育園への入ることが困難。 周辺部の私立保育園の支援をもっとしてほしい。 病気をしたときの病児保育の定員が少なく入れない。 他域に比べて免除しているサービスが少ない。豊後高田市>宇佐市 主人の会社の勤務時間など長くて育児に参加してもらえない状況が不満。 飲食店ばかりで車が多い。
	小学生	専業主婦には優しい施設が多いが働くママにとっての病児保育は一つしかない。冬時期は利用できないことが多くて困る。 情報がない。
豊後大野市	就学前児童	専業主婦に対しての支援が足りない。例えば、幼稚園での預かり保育、就業している母親の子はいつでも利用無料。仕事以外の利用でも無料になる(ショッピング、PTA) 専業主婦の場合、自分が体調悪くても預かり保育を利用すると有料。不公平過ぎる。 遊具の整った公園が少ない。 経済面への支援が少なく感じる。
由布市	就学前児童	子育てクーポンの制度が面倒。市役所に行かずに済むようにしてほしい。
	小学生	小児科の病院がない。
国東市	小学生	引越してきたためまだよく分からない。
日出町	就学前児童	校区内の希望する保育園に入れない。休日に遊べる場所(支援センター・児童館)が開いていない。
	小学生	休日の利用場所が少ない。
九重町	就学前児童	大きい公園がない。子どもが遊べる商業施設がない。 大きな公園、小児科(専門)がない。 やはり都会に比べて、不便だなあと思うことが多いところ。
	就学前児童	隣の市では補助が出る予防接種が有料。 保育園に入れたい時に入れなかったから。役場に相談した際(当時上が2歳で下が生まれたとき)に保育園を一度退所しなければならなかった。その数年後に育休中にも兄弟を預けれるようになっていた。 小児の専門病院が無い。病児保育が不足。
無回答	就学前児童	金銭的支援が少ない。

5 (5) 子ども・子育て支援において重要であるとするもの

(就学前児童・問 34、小学生・問 35) (その他記述)

就学前 児童	父親も家庭で子どもと過ごす時間を確保できるような職場の働き方改革
	夫の職場の理解(17時であがれる)
	職場の理解
	男性や昭和・平成の時代の人たちの意識改革が最も大事。
	妊娠を理由にパートにするなどをやめる。
	産婦人科を増やしてほしい。
	不妊治療の拡大
	障害のある子どもを預けられる施設
	障害児サービスの充実・公平性
	病児保育の施設の拡充
	医療費を中学生まで無料か1割負担にして欲しい。
	市に夜間救急病院を。
	インフルエンザワクチンを補助してほしい。
	食事のデリバリー
	給食費無料
	子どもが楽しく遊べる場所(無料)
	子どもが遊べる公園が少ない。
	雨が降ったらあそべる場所がない。
	知育的施設の充実(無料)
	専業主婦の家庭も平等の支援が必要。(就労できない主婦もいます。)
	インターネット、携帯、タブレットなど、子どもに与える影響などの教育
	小学校の洋式便所の充実化
	子どもを育てるメリットを中学生高校生くらいの子に教える。人生設計をさせる。
	保育士、教員等優れた人材を確保できるように待遇改善をし、保育教育の場所(保、幼稚園・こども園・学校)を安定的に維持して、安心して子どもたちが園や学校で過ごせる(勉強できる)ようにしてほしい。
	車を停める所に屋根のあるスーパー
	日用品、衣服、おもちゃなど身近に買えるところ
	子育て支援に係る事業者の連携
習い事などの支援(母子家庭のみなど)	
大学進学時の経済的負担軽減	
小学生	職場の子育て支援への意識・理解
	ファミリー向け住宅の充実
	一時預かり制度の充実
	子どもの医療費助成
	皮膚科が耳鼻科が近くになく、不便
	大学、専門学校など、高校以上の学校に通う際の学費や住居などの支援
	小学校の部活費の支援
	制度や支援を利用しやすくする。
	相談を受ける側の知識
	グレーゾーンの子どもとその親への支援と保育園、幼稚園、学校の体制
	母親を孤立させないような仕組み作り
	お金
	収入の多い家庭ではなく、母子家庭など収入が少ない家庭への援助をしてほしい。又、無償化より保育士の給料をあげたり、保育士の人数を増やして欲しい。
	母親が仕事をしなくてもいられる社会の実現。仕事と家庭の両立。
	夫婦どちらかの収入で生活でき母親が専業主婦で生活出来る様父親の収入の安定
	経済的支援もすぎたらどうかと思います。(近所の子を見て)それよりも、学校でお手伝いをするを大きく推進してほしい。(父の方も)

## 第3章 資料

### 1. 調査結果データ(令和元年度)

備考 SA:単数回答 MA:複数回答

1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 あて名のお子さんの年齢(平成31年4月1日現在の年齢)

R元年	SA	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答	総計
就学前 児童	人	107	124	123	154	136	155	5	804
	%	13.3%	15.4%	15.3%	19.2%	16.9%	19.3%	0.6%	100.0%

R元年	SA	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答	総計
小学生	人	60	78	81	61	54	53	20	407
	%	14.7%	19.2%	19.9%	15.0%	13.3%	13.0%	4.9%	100.0%

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢(平成31年4月1日現在の年齢)を記入してください。

子どもの人数

R元年	SA	1人	2人	3人	4人	5人	6人	9人	無回答	総計
就学前 児童	人	210	362	189	28	6	3	0	6	804
	%	26.1%	45.0%	23.5%	3.5%	0.7%	0.4%	0.0%	0.7%	100.0%
小学生	人	48	170	138	30	2	2	1	16	407
	%	11.8%	41.8%	33.9%	7.4%	0.5%	0.5%	0.2%	3.9%	100.0%
全体	人	258	532	327	58	8	5	1	22	1,211
	%	21.3%	43.9%	27.0%	4.8%	0.7%	0.4%	0.1%	1.8%	100.0%

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。(複数回答)

R元年	MA	父母同居	父同居	母同居	祖父同居	祖母同居	祖父近居	祖母近居	その他	対象者数
就学前 児童	人	736	6	43	96	129	292	339	34	804
	%	91.5%	0.7%	5.3%	11.9%	16.0%	36.3%	42.2%	4.2%	
小学生	人	333	7	42	77	82	119	142	20	407
	%	81.8%	1.7%	10.3%	18.9%	20.1%	29.2%	34.9%	4.9%	
全体	人	1,069	13	85	173	211	411	481	54	1,211
	%	88.3%	1.1%	7.0%	14.3%	17.4%	33.9%	39.7%	4.5%	

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(複数回答)

R元年	MA	日常的に 祖父母等 の親族に 預かって もらえる	緊急時も しくは用事 の際には 祖父母等 の親族に 預かって もらえる	日常的に 子どもを預 けられる 友人・知 人がいる	緊急時も しくは用事 の際には 子どもを預 けられる 友人・知 人がいる	誰もいな い	対象者数
就学前 児童	人	244	510	21	72	99	804
	%	30.3%	63.4%	2.6%	9.0%	12.3%	
小学生	人	156	215	20	70	31	407
	%	38.3%	52.8%	4.9%	17.2%	7.6%	
全体	人	400	725	41	142	130	1,211
	%	33.0%	59.9%	3.4%	11.7%	10.7%	

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。(複数回答)

R元年	SA	主に父親	主に母親	主に祖父母	その他	無回答	総計
就学前 児童	人	8	764	6	19	7	804
	%	1.0%	95.0%	0.7%	2.4%	0.9%	100.0%
小学生	人	7	364	13	8	15	407
	%	1.7%	89.4%	3.2%	2.0%	3.7%	100.0%
全体	人	15	1,128	19	27	22	1,211
	%	1.2%	93.1%	1.6%	2.2%	1.8%	100.0%

問6 お住まいのまち

R元年	SA	大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市
就学前 児童	人	128	77	64	78	87	36	19	27	22	28
	%	15.9%	9.6%	8.0%	9.7%	10.8%	4.5%	2.4%	3.4%	2.7%	3.5%
小学生	人	61	37	38	44	37	14	7	8	6	8
	%	15.0%	9.1%	9.3%	10.8%	9.1%	3.4%	1.7%	2.0%	1.5%	2.0%
全体	人	189	114	102	122	124	50	26	35	28	36
	%	15.6%	9.4%	8.4%	10.1%	10.2%	4.1%	2.1%	2.9%	2.3%	3.0%
R元年	SA	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町	無回答	総計
就学前 児童	人	77	25	28	20	6	34	17	25	6	804
	%	9.6%	3.1%	3.5%	2.5%	0.7%	4.2%	2.1%	3.1%	0.7%	100.0%
小学生	人	41	14	13	17	6	16	9	16	15	407
	%	10.1%	3.4%	3.2%	4.2%	1.5%	3.9%	2.2%	3.9%	3.7%	100.0%
全体	人	118	39	41	37	12	50	26	41	21	1,211
	%	9.7%	3.2%	3.4%	3.1%	1.0%	4.1%	2.1%	3.4%	1.7%	100.0%

2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

理想の子どもの数

R元年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	子どもをほしいとは思わない	無回答	総計
就学前 児童	人	20	258	413	49	21	36	1	6	804
	%	2.5%	32.1%	51.4%	6.1%	2.6%	4.5%	0.1%	0.7%	100.0%
小学生	人	11	127	200	27	9	17	0	16	407
	%	2.7%	31.2%	49.1%	6.6%	2.2%	4.2%	0.0%	3.9%	100.0%
全体	人	31	385	613	76	30	53	1	22	1,211
	%	2.6%	31.8%	50.6%	6.3%	2.5%	4.4%	0.1%	1.8%	100.0%

予定の子どもの数

R元年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	子どもをほしいとは思わない	無回答	総計
就学前 児童	人	69	346	255	38	7	72	7	10	804
	%	8.6%	43.0%	31.7%	4.7%	0.9%	9.0%	0.9%	1.2%	100.0%
小学生	人	34	162	133	26	4	22	5	21	407
	%	8.4%	39.8%	32.7%	6.4%	1.0%	5.4%	1.2%	5.2%	100.0%
全体	人	103	508	388	64	11	94	12	31	1,211
	%	8.5%	41.9%	32.0%	5.3%	0.9%	7.8%	1.0%	2.6%	100.0%

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きます。その理由として何があげられますか。(複数回答)

R元年	MA	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから	家が狭いから	高年齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから	一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
就学前児童	人	175	71	24	43	55	30	69	31	14
	%	62.9%	25.5%	8.6%	15.5%	19.8%	10.8%	24.8%	11.2%	5.0%
小学生	人	75	27	8	44	30	19	27	12	8
	%	55.6%	20.0%	5.9%	32.6%	22.2%	14.1%	20.0%	8.9%	5.9%
全体	人	250	98	32	87	85	49	96	43	22
	%	60.5%	23.7%	7.7%	21.1%	20.6%	11.9%	23.2%	10.4%	5.3%
R元年	MA	夫(妻)が望まないから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	対処者数					
就学前児童	人	24	23	21	278					
	%	8.6%	8.3%	7.6%						
小学生	人	8	9	5	135					
	%	5.9%	6.7%	3.7%						
全体	人	32	32	26	413					
	%	7.7%	7.7%	6.3%						

※就学前の母数の数は問7で理想よりも予定の子どもの人数が少なかった278人

※小学生の母数の数は問7で理想よりも予定の子どもの人数が少なかった135人

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。

R元年	SA	はい	いいえ	どちらともいえない	無回答	総計
就学前児童	人	502	72	216	14	804
	%	62.4%	9.0%	26.9%	1.7%	100.0%
小学生	人	214	54	128	11	407
	%	52.6%	13.3%	31.4%	2.7%	100.0%
全体	人	716	126	344	25	1,211
	%	59.1%	10.4%	28.4%	2.1%	100.0%

問10 子どもと将来の夢や希望について語りあう機会を、意識もっていますか。(小学生のみの設問)

R元年	SA	頻繁に持っている	時々持っている	ほとんど持っていない	持っていない	無回答	総計
小学生	人	47	270	67	13	10	407
	%	11.5%	66.3%	16.5%	3.2%	2.5%	100.0%

問10、11 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。

R元年	SA	毎日	5~6回	3~4回	1~2回	全く食べない	無回答	総計
就学前児童	人	731	26	18	10	5	14	804
	%	90.9%	3.2%	2.2%	1.2%	0.6%	1.7%	100.0%
小学生	人	362	28	9	2	0	6	407
	%	88.9%	6.9%	2.2%	0.5%	0.0%	1.5%	100.0%
全体	人	1,093	54	27	12	5	20	1,211
	%	90.3%	4.5%	2.2%	1.0%	0.4%	1.7%	100.0%



問11、12 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。

朝食

R元年	SA	父母(家族)と一緒に	母と	子どもだけで(兄弟姉妹)	父と	ひとりで	他の大人の誰かと	無回答	総計
就学前児童	人	331	305	23	7	94	20	24	804
	%	41.2%	37.9%	2.9%	0.9%	11.7%	2.5%	3.0%	100.0%
小学生	人	183	85	13	5	100	14	7	407
	%	45.0%	20.9%	3.2%	1.2%	24.6%	3.4%	1.7%	100.0%
全体	人	514	390	36	12	194	34	31	1,211
	%	42.4%	32.2%	3.0%	1.0%	16.0%	2.8%	2.6%	100.0%

夕食

R元年	SA	父母(家族)と一緒に	母と	子どもだけで(兄弟姉妹)	父と	ひとりで	他の大人の誰かと	無回答	総計
就学前児童	人	511	221	7	7	15	2	41	804
	%	63.6%	27.5%	0.9%	0.9%	1.9%	0.2%	5.1%	100.0%
小学生	人	279	77	3	15	13	0	20	407
	%	68.6%	18.9%	0.7%	3.7%	3.2%	0.0%	4.9%	100.0%
全体	人	790	298	10	22	28	2	61	1,211
	%	65.2%	24.6%	0.8%	1.8%	2.3%	0.2%	5.0%	100.0%

「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問12、13 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。

R元年	SA	いる	いない	無回答	総計
就学前児童	人	708	92	4	804
	%	88.1%	11.4%	0.5%	100.0%
小学生	人	347	55	5	407
	%	85.3%	13.5%	1.2%	100.0%
全体	人	1,055	147	9	1,211
	%	87.1%	12.1%	0.7%	100.0%

問13、14 子育てが地域の人に(もしくは社会で)支えられていると感じますか。

R元年	SA	十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人	117	448	202	33	4	804
	%	14.6%	55.7%	25.1%	4.1%	0.5%	100.0%
小学生	人	74	226	85	15	7	407
	%	18.2%	55.5%	20.9%	3.7%	1.7%	100.0%
全体	人	191	674	287	48	11	1,211
	%	15.8%	55.7%	23.7%	4.0%	0.9%	100.0%

問14 就学前: 希望した時期や時間に保育サービスが利用できますか。

問15 小学生: 希望した時期や時間に放課後児童クラブなどの子育て支援サービスが利用できますか。

R元年	SA	できる	できない	無回答	総計
就学前児童	人	632	134	38	804
	%	78.6%	16.7%	4.7%	100.0%
小学生	人	274	111	22	407
	%	67.3%	27.3%	5.4%	100.0%
全体	人	906	245	60	1,211
	%	74.8%	20.2%	5.0%	100.0%

問15、16 子どもを育てていて良かったと思うこと。(複数回答)

R元年	MA	家族の結びつきが深まった	兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい	子どものおかげで家庭が明るい	子どもとのふれあいが楽しい	毎日の生活にはりあいがあがる	子どもを通して自分の友人が増えた	子育てを通して自分の視野が広がった	子どもの成長によるこびを感じる	子どもを通して近所づきあいが広がった
就学前児童	人	521	480	652	621	382	329	460	743	225
	%	64.8%	59.7%	81.1%	77.2%	47.5%	40.9%	57.2%	92.4%	28.0%
小学生	人	254	268	325	293	237	235	258	349	157
	%	62.4%	65.8%	79.9%	72.0%	58.2%	57.7%	63.4%	85.7%	38.6%
全体	人	775	748	977	914	619	564	718	1,092	382
	%	64.0%	61.8%	80.7%	75.5%	51.1%	46.6%	59.3%	90.2%	31.5%
R元年	MA	その他	対象者数							
就学前児童	人	17	804							
	%	2.1%								
小学生	人	13	407							
	%	3.2%								
全体	人	30	1,211							
	%	2.5%								

問16、17 あなたは、家庭でのしつけのために体罰を行うことについて、どのように思いますか。

R元年	SA	いかなる場合でも体罰をすべきではない	しつけのためであれば体罰が必要なこともある	しつけのためには体罰は必要である	わからない	無回答	総計
就学前児童	人	299	374	0	127	4	804
	%	37.2%	46.5%	0.0%	15.8%	0.5%	100.0%
小学生	人	145	196	2	52	12	407
	%	35.6%	48.2%	0.5%	12.8%	2.9%	100.0%
全体	人	444	570	2	179	16	1,211
	%	36.7%	47.1%	0.2%	14.8%	1.3%	100.0%

問17、18 子育て上のしつけをしているときに「これは虐待ではないか」と心配になった経験がありますか。

R元年	SA	全くない	まれにある	ときどきある	よくある	無回答	総計
就学前児童	人	358	298	129	12	7	804
	%	44.5%	37.1%	16.0%	1.5%	0.9%	100.0%
小学生	人	140	167	81	7	12	407
	%	34.4%	41.0%	19.9%	1.7%	2.9%	100.0%
全体	人	498	465	210	19	19	1,211
	%	41.1%	38.4%	17.3%	1.6%	1.6%	100.0%

問18、19 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの環境や支援について、お母さんの満足感・充実感はいかがでしたか。

R元年	SA	十分あった	まあまああった	あまりなかった	まったくなかった	無回答	総計
就学前児童	人	239	410	131	14	10	804
	%	29.7%	51.0%	16.3%	1.7%	1.2%	100.0%
小学生	人	119	211	55	7	15	407
	%	29.2%	51.8%	13.5%	1.7%	3.7%	100.0%
全体	人	358	621	186	21	25	1,211
	%	29.6%	51.3%	15.4%	1.7%	2.1%	100.0%

問19、20 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。

R元年	SA	十分得られた	まあまあ得られた	あまり得られなかった	まったく得られなかった	まだ受けていない	受けたことがない	無回答	総計
就学前児童	人	244	482	66	8	0	1	3	804
	%	30.3%	60.0%	8.2%	1.0%	0.0%	0.1%	0.4%	100.0%
小学生	人	117	236	33	6	1	0	14	407
	%	28.7%	58.0%	8.1%	1.5%	0.2%	0.0%	3.4%	100.0%
全体	人	361	718	99	14	1	1	17	1,211
	%	29.8%	59.3%	8.2%	1.2%	0.1%	0.1%	1.4%	100.0%

問20、21 あなたは、初めての子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。

R元年	SA	充分にあった	わずかにあった	なかった	無回答	総計
就学前児童	人	135	246	421	2	804
	%	16.8%	30.6%	52.4%	0.2%	100.0%
小学生	人	78	101	216	12	407
	%	19.2%	24.8%	53.1%	2.9%	100.0%
全体	人	213	347	637	14	1,211
	%	17.6%	28.7%	52.6%	1.2%	100.0%

問21、22 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(複数回答)

R元年	MA	親族(親・兄弟など)	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークルの仲間	保育所・幼稚園・学校	産婦人科・小児科	地域子育て支援拠点	児童館	民生児童委員・主任児童委員	役所保健所
就学前児童	人	520	435	324	518	286	156	89	9	109
	%	64.7%	54.1%	40.3%	64.4%	35.6%	19.4%	11.1%	1.1%	13.6%
小学生	人	263	257	198	290	101	0	41	4	52
	%	64.6%	63.1%	48.6%	71.3%	24.8%	0.0%	10.1%	1.0%	12.8%
全体	人	783	692	522	808	387	156	130	13	161
	%	64.7%	57.1%	43.1%	66.7%	32.0%	12.9%	10.7%	1.1%	13.3%
R元年	MA	市町村の広報やパンフレット	テレビ・ラジオ・新聞	インターネット(パソコン)	携帯用子育てサイト(スマートフォンアプリ含む)	育児書や子育て雑誌など	情報の入手先がない	教育センター・家庭相談室	その他	対象者数
就学前児童	人	177	212	339	368	259	1	0	8	804
	%	22.0%	26.4%	42.2%	45.8%	32.2%	0.1%	0.0%	1.0%	
小学生	人	90	144	161	103	119	2	4	4	407
	%	22.1%	35.4%	39.6%	25.3%	29.2%	0.5%	1.0%	1.0%	
全体	人	267	356	500	471	378	3	4	12	1,211
	%	22.0%	29.4%	41.3%	38.9%	31.2%	0.2%	0.3%	1.0%	

※就学前の回答項目には「教育センター・家庭相談室」はないため回答は0%

※小学生の回答項目には「地域子育て支援拠点」はないため回答は0%

問22、23 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているものは何ですか。

R元年	MA	食費	衣類費	住居費	日用品費	保育料、幼稚園授業料	医療費(予防接種等)	習い事、お稽古費用	負担があると感じていない	その他	対象者数
就学前児童	人	137	162	47	178	136	47	113	73	15	804
	%	17.0%	20.1%	5.8%	22.1%	16.9%	5.8%	14.1%	9.1%	1.9%	
小学生	人	78	66	23	30	0	44	158	24	10	407
	%	19.2%	16.2%	5.7%	7.4%	0.0%	10.8%	38.8%	5.9%	2.5%	
全体	人	215	228	70	208	136	91	271	97	25	1,211
	%	17.8%	18.8%	5.8%	17.2%	11.2%	7.5%	22.4%	8.0%	2.1%	

※小学生の回答項目には「保育料、幼稚園授業料」はないため回答数は0%

「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問23, 24 現在の就労状況を(自営業、家族従事者含む)お伺いします。

(1) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

R元年	SA	就労している(フルタイム)	就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)	就労している(パートタイム、アルバイト等)	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	総計
就学前児童	人	748	0	5	3	0	5	761
	%	98.3%	0.0%	0.7%	0.4%	0.0%	0.7%	100.0%
小学生	人	340	0	3	6	0	16	365
	%	93.2%	0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	4.4%	100.0%
全体	人	1,088	0	8	9	0	21	1,126
	%	96.6%	0.0%	0.7%	0.8%	0.0%	1.9%	100.0%

※就学前の母数は問3の「母同居(ひとり親家庭)43人」とを除く761人。

※小学生の母数は問3の「母同居(ひとり親家庭)42人」とを除く365人。

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

R元年	SA	就労している(フルタイム)	就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)	就労している(パートタイム、アルバイト等)	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	総計
就学前児童	人	266	84	255	183	6	4	798
	%	33.3%	10.5%	32.0%	22.9%	0.8%	0.5%	100.0%
小学生	人	174	10	156	41	4	15	400
	%	43.5%	2.5%	39.0%	10.3%	1.0%	3.8%	100.0%
全体	人	440	94	411	224	10	19	1,198
	%	36.7%	7.8%	34.3%	18.7%	0.8%	1.6%	100.0%

※就学前の母数は問3の「父同居(ひとり親家庭)6人」とを除く798人。

※小学生の母数は問3の「父同居(ひとり親家庭)7人」とを除く400人。

問24、25 現在の勤務先での育児休業制度、育児短時間勤務制度についてお伺いします。父親・母親別々に教えてください。

【専業主婦(夫)家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に教えてください。】

(1) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

育児休業制度(父親)

R元年	SA	制度がある	制度がない	制度があるかどうか知らない	無回答	総計
就学前児童	人	332	206	208	15	761
	%	43.6%	27.1%	27.3%	2.0%	100.0%
小学生	人	133	110	95	27	365
	%	36.4%	30.1%	26.0%	7.4%	100.0%
全体	人	465	316	303	42	1,126
	%	41.3%	28.1%	26.9%	3.7%	100.0%

育児休業制度の利用(父親)

R元年	SA	利用した	利用しなかった	育児休業制度がない(知らない)ので、利用できなかった	無回答	総計
就学前児童	人	45	428	242	46	761
	%	5.9%	56.2%	31.8%	6.0%	100.0%
小学生	人	8	203	118	36	365
	%	2.2%	55.6%	32.3%	9.9%	100.0%
全体	人	53	631	360	82	1,126
	%	4.7%	56.0%	32.0%	7.3%	100.0%

育児休業制度を利用しなかった理由(父親)

R元年	MA	職場の理解が得にくく、利用しづらかったため	職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため	収入が減ってしまうため	祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため	今後のキャリア形成に影響がでるため	そもそも、働いていなかった	妻が利用したので、利用しなかった	その他	対象者数
就学前児童	人	53	138	48	41	6	0	105	35	428
	%	12.4%	32.2%	11.2%	9.6%	1.4%	0.0%	24.5%	8.2%	
小学生	人	18	53	24	36	1	4	47	24	203
	%	8.9%	26.1%	11.8%	17.7%	0.5%	2.0%	23.2%	11.8%	
全体	人	71	191	72	77	7	4	152	59	631
	%	11.3%	30.3%	11.4%	12.2%	1.1%	0.6%	24.1%	9.4%	

※育児休業制度を利用しなかったと回答した631人。

育児短時間勤務制度(父親)

R元年	SA	制度がある	制度がない	制度があるかどうか知らない	無回答	総計
就学前児童	人	156	179	279	147	761
	%	20.5%	23.5%	36.7%	19.3%	100.0%
小学生	人	78	117	133	37	365
	%	21.4%	32.1%	36.4%	10.1%	100.0%
全体	人	234	296	412	184	1,126
	%	20.8%	26.3%	36.6%	16.3%	100.0%

育児短時間勤務制度の利用(父親)

R元年	SA	利用した	利用しなかった	育児休業制度がない(知らない)ので、利用できなかった	無回答	総計
就学前児童	人	6	332	255	168	761
	%	0.8%	43.6%	33.5%	22.1%	100.0%
小学生	人	0	178	135	52	365
	%	0.0%	48.8%	37.0%	14.2%	100.0%
全体	人	6	510	390	220	1,126
	%	0.5%	45.3%	34.6%	19.5%	100.0%

育児短時間勤務制度を利用しなかった理由(父親)

R元年	MA	職場の理解が得にくく、利用しづらかったため	職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため	収入が減ってしまうため	祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため	今後のキャリア形成に影響がでるため	そもそも、働いていなかった	妻が利用したので、利用しなかった	その他	対象者数
就学前児童	人	42	106	39	43	6	1	59	35	332
	%	12.7%	31.9%	11.7%	13.0%	1.8%	0.3%	17.8%	10.5%	
小学生	人	10	57	23	39	1	3	18	28	178
	%	5.6%	32.0%	12.9%	21.9%	0.6%	1.7%	10.1%	15.7%	
全体	人	52	163	62	82	7	4	77	63	510
	%	10.2%	32.0%	12.2%	16.1%	1.4%	0.8%	15.1%	12.4%	

※育児短時間勤務制度を利用しなかったと回答した510人。

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

育児休業制度(母親)

R元年	SA	制度がある	制度がない	制度があるかどうか知らない	無回答	総計
就学前児童	人	439	141	77	141	798
	%	55.0%	17.7%	9.6%	17.7%	100.0%
小学生	人	184	94	62	60	400
	%	46.0%	23.5%	15.5%	15.0%	100.0%
全体	人	623	235	139	201	1,198
	%	52.0%	19.6%	11.6%	16.8%	100.0%

育児休業制度の利用(母親)

R元年	SA	利用した	利用しなかった	育児休業制度がない(知らない)ので、利用できなかった	無回答	総計
就学前児童	人	346	195	95	162	798
	%	43.4%	24.4%	11.9%	20.3%	100.0%
小学生	人	128	129	70	73	400
	%	32.0%	32.3%	17.5%	18.3%	100.0%
全体	人	474	324	165	235	1,198
	%	39.6%	27.0%	13.8%	19.6%	100.0%

育児休業制度を利用しなかった理由(母親)

R元年	MA	職場の理解が得にくく、利用しづらかったため	職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため	収入が減ってしまったため	祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため	今後のキャリア形成に影響がでるため	そもそも、働いていなかった	妊娠・出産を機に離職した	夫が利用したので、利用しなかった	その他	対象者数
就学前児童	人	10	17	5	6	0	75	63	0	19	195
	%	5.1%	8.7%	2.6%	3.1%	0.0%	38.5%	32.3%	0.0%	9.7%	
小学生	人	2	7	6	6	1	80	4	0	22	129
	%	1.6%	5.4%	4.7%	4.7%	0.8%	62.0%	3.1%	0.0%	17.1%	
全体	人	12	24	11	12	1	155	67	0	41	324
	%	3.7%	7.4%	3.4%	3.7%	0.3%	47.8%	20.7%	0.0%	12.7%	

※育児休業制度を利用しなかったと回答した324人。

育児短時間勤務制度(母親)

R元年	SA	制度がある	制度がない	制度があるかどうか知らない	無回答	総計
就学前児童	人	277	149	163	209	798
	%	34.7%	18.7%	20.4%	26.2%	100.0%
小学生	人	115	108	102	75	400
	%	28.8%	27.0%	25.5%	18.8%	100.0%
全体	人	392	257	265	284	1,198
	%	32.7%	21.5%	22.1%	23.7%	100.0%

育児短時間勤務制度の利用(母親)

R元年	SA	利用した	利用しなかった	育児休業制度がない(知らない)ので、利用できなかった	無回答	総計
就学前児童	人	101	289	168	240	798
	%	12.7%	36.2%	21.1%	30.1%	100.0%
小学生	人	41	162	102	95	400
	%	10.3%	40.5%	25.5%	23.8%	100.0%
全体	人	142	451	270	335	1,198
	%	11.9%	37.6%	22.5%	28.0%	100.0%

育児短時間勤務制度を利用しなかった理由(母親)

R元年	MA	職場の理解が得にくく、利用しづらかったため	職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため	収入が減ってしまうため	祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため	今後のキャリア形成に影響がでるため	そもそも、働いていなかった	妊娠・出産を機に離職した	夫が利用したので、利用しなかった	その他	対象者数
就学前児童	人	20	53	30	18	3	31	56	0	70	289
	%	6.9%	18.3%	10.4%	6.2%	1.0%	10.7%	19.4%	0.0%	24.2%	
小学生	人	6	24	16	17	1	19	31	0	46	162
	%	3.7%	14.8%	9.9%	10.5%	0.6%	11.7%	19.1%	0.0%	28.4%	
全体	人	26	77	46	35	4	50	87	0	116	451
	%	5.8%	17.1%	10.2%	7.8%	0.9%	11.1%	19.3%	0.0%	25.7%	

※育児短時間勤務制度を利用しなかったと回答した451人。

次の問25(問26)から問29(問30)は、ひとり親家庭の場合は記入の必要はありません。

問25、26 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。

父親—理想

R元年	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行う	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
就学前児童	人	41	304	351	1	2	37	736
	%	5.6%	41.3%	47.7%	0.1%	0.3%	5.0%	100.0%
小学生	人	17	155	141	1	0	19	333
	%	5.1%	46.5%	42.3%	0.3%	0.0%	5.7%	100.0%
全体	人	58	459	492	2	2	56	1,069
	%	5.4%	42.9%	46.0%	0.2%	0.2%	5.2%	100.0%

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

父親—現実

R元年	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行う	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
就学前児童	人	157	434	110	1	1	33	736
	%	21.3%	59.0%	14.9%	0.1%	0.1%	4.5%	100.0%
小学生	人	92	160	60	3	0	18	333
	%	27.6%	48.0%	18.0%	0.9%	0.0%	5.4%	100.0%
全体	人	249	594	170	4	1	51	1,069
	%	23.3%	55.6%	15.9%	0.4%	0.1%	4.8%	100.0%

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

母親—理想

R元年	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行う	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
就学前児童	人	7	246	465	6	2	10	736
	%	1.0%	33.4%	63.2%	0.8%	0.3%	1.4%	100.0%
小学生	人	1	133	187	0	1	11	333
	%	0.3%	39.9%	56.2%	0.0%	0.3%	3.3%	100.0%
全体	人	8	379	652	6	3	21	1,069
	%	0.7%	35.5%	61.0%	0.6%	0.3%	2.0%	100.0%

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

母親—現実

R元年	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行う	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
就学前児童	人	164	444	117	1	1	9	736
	%	22.3%	60.3%	15.9%	0.1%	0.1%	1.2%	100.0%
小学生	人	92	170	58	2	0	11	333
	%	27.6%	51.1%	17.4%	0.6%	0.0%	3.3%	100.0%
全体	人	256	614	175	3	1	20	1,069
	%	23.9%	57.4%	16.4%	0.3%	0.1%	1.9%	100.0%

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

理想合計	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行う	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
父親	人	58	459	492	2	2	56	1,069
	%	5.4%	42.9%	46.0%	0.2%	0.2%	5.2%	100.0%
母親	人	8	379	652	6	3	21	1,069
	%	0.7%	35.5%	61.0%	0.6%	0.3%	2.0%	100.0%
全体	人	66	838	1,144	8	5	77	2,138
	%	3.1%	39.2%	53.5%	0.4%	0.2%	3.6%	100.0%

※就学前児童と小学生の父親と母親の【理想】合計

現実合計	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行う	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
父親	人	249	594	170	4	1	51	1,069
	%	23.3%	55.6%	15.9%	0.4%	0.1%	4.8%	100.0%
母親	人	256	614	175	3	1	20	1,069
	%	23.9%	57.4%	16.4%	0.3%	0.1%	1.9%	100.0%
全体	人	505	1,208	345	7	2	71	2,138
	%	23.6%	56.5%	16.1%	0.3%	0.1%	3.3%	100.0%

※就学前児童と小学生の父親と母親の【現実】合計



問26、27 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で参加してきましたか(参加していますか)。  
ひとり親家庭を除く。(複数回答)

【育児】

R元年	MA	お風呂に入れる	遊び相手をする	ご飯を食べさせる	おむつ替え	寝かしつける	保育所などの送迎	妻の労をねぎらう	妻からの子育ての相談にのる	運動会など保育所等行事への参加
就学前児童	人	635	637	464	512	365	349	240	322	540
	%	86.3%	86.5%	63.0%	69.6%	49.6%	47.4%	32.6%	43.8%	73.4%
小学生	人	270	257	177	179	152	140	102	143	272
	%	81.1%	77.2%	53.2%	53.8%	45.6%	42.0%	30.6%	42.9%	81.7%
全体	人	905	894	641	691	517	489	342	465	812
	%	84.7%	83.6%	60.0%	64.6%	48.4%	45.7%	32.0%	43.5%	76.0%
R元年	MA	病気の時の通院	ほとんど何もしていない	その他	対象者数					
就学前児童	人	279	14	4	736					
	%	37.9%	1.9%	0.5%						
小学生	人	120	11	2	333					
	%	36.0%	3.3%	0.6%						
全体	人	399	25	6	1,069					
	%	37.3%	2.3%	0.6%						

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

【家事】

R元年	MA	ゴミ出し	日常の買い物	部屋の掃除	洗濯	料理	風呂荒い	食後の片付け	その他	対象者数
就学前児童	人	523	250	284	280	215	389	351	16	736
	%	71.1%	34.0%	38.6%	38.0%	29.2%	52.9%	47.7%	2.2%	
小学生	人	206	100	106	120	97	161	141	15	333
	%	61.9%	30.0%	31.8%	36.0%	29.1%	48.3%	42.3%	4.5%	
全体	人	729	350	390	400	312	550	492	31	1,069
	%	68.2%	32.7%	36.5%	37.4%	29.2%	51.4%	46.0%	2.9%	

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

問27、28 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい参加していますか。ひとり親家庭を除く。

平日育児

R元年	SA	0分	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	対象者数
就学前児童	人	37	51	110	219	120	95	77	709
	%	5.2%	7.2%	15.5%	30.9%	16.9%	13.4%	10.9%	
小学生	人	40	29	65	88	41	18	23	304
	%	13.2%	9.5%	21.4%	28.9%	13.5%	5.9%	7.6%	
全体	人	77	80	175	307	161	113	100	1,013
	%	7.6%	7.9%	17.3%	30.3%	15.9%	11.2%	9.9%	

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人から無回答27人を除いた709人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人から無回答29人を除いた304人。

休日育児

R元年	SA	0分	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	対象者数
就学前児童	人	12	18	30	67	64	88	429	708
	%	1.7%	2.5%	4.2%	9.5%	9.0%	12.4%	60.6%	
小学生	人	18	11	25	60	48	36	107	305
	%	5.9%	3.6%	8.2%	19.7%	15.7%	11.8%	35.1%	
全体	人	30	29	55	127	112	124	536	1,013
	%	3.0%	2.9%	5.4%	12.5%	11.1%	12.2%	52.9%	

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人から無回答28人を除いた708人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人から無回答28人を除いた306人。

平日家事

R元年	SA	0分	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	対象者数
就学前児童	人	156	151	175	152	48	10	13	705
	%	22.1%	21.4%	24.8%	21.6%	6.8%	1.4%	1.8%	100.0%
小学生	人	81	62	62	70	13	8	7	303
	%	26.7%	20.5%	20.5%	23.1%	4.3%	2.6%	2.3%	100.0%
全体	人	237	213	237	222	61	18	20	1,008
	%	23.5%	21.1%	23.5%	22.0%	6.1%	1.8%	2.0%	100.0%

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人から無回答31人を除いた705人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人から無回答30人を除いた303人。

休日家事

R元年	SA	0分	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	対象者数
就学前児童	人	110	80	144	185	96	44	49	708
	%	15.5%	11.3%	20.3%	26.1%	13.6%	6.2%	6.9%	100.0%
小学生	人	57	39	52	83	37	20	17	305
	%	18.7%	12.8%	17.0%	27.2%	12.1%	6.6%	5.6%	100.0%
全体	人	167	119	196	268	133	64	66	1,013
	%	16.5%	11.7%	19.3%	26.5%	13.1%	6.3%	6.5%	100.0%

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人から無回答28人を除いた708人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人から無回答28人を除いた305人。

問28、29 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思いますか。ひとり親家庭を除く。(複数回答)

R元年	MA	仕事で子育てをする時間がとれないから	「子育ては女性の仕事」と考えているから	子育て参加を後押しする行政支援が少ないから	子育ては面倒くさいと考えているから	その他	対象者数
就学前児童	人	578	221	93	73	82	736
	%	78.5%	30.0%	12.6%	9.9%	11.1%	
小学生	人	255	112	36	41	22	333
	%	76.6%	33.6%	10.8%	12.3%	6.6%	
全体	人	833	333	129	114	104	1,069
	%	77.9%	31.2%	12.1%	10.7%	9.7%	

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

問28、29 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思いますか。ひとり親家庭を除く。(複数回答)

R元年	MA	長時間労働の是正	勤務体系の多様化	休暇の取得促進	職場の理解	社会全体の気運醸成	乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス	男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備	男性自身の意識改革(子育ての楽しさや大変さへの理解)
就学前児童	人	252	144	212	218	133	90	128	301
	%	34.2%	19.6%	28.8%	29.6%	18.1%	12.2%	17.4%	40.9%
小学生	人	82	66	100	106	67	25	30	162
	%	24.6%	19.8%	30.0%	31.8%	20.1%	7.5%	9.0%	48.6%
全体	人	334	210	312	324	200	115	158	463
	%	31.2%	19.6%	29.2%	30.3%	18.7%	10.8%	14.8%	43.3%
R元年	MA	わからない	その他	対象者数					
就学前児童	人	25	20	736					
	%	3.4%	2.7%						
小学生	人	18	11	333					
	%	5.4%	3.3%						
全体	人	43	31	1,069					
	%	4.0%	2.9%						

※就学前の母数は問3の「父母同居」と回答した736人。

※小学生の母数は問3の「父母同居」と回答した333人。

「4. 子育て支援策の評価・期待」

問30、31 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。

就学前児童

1 お お パ イ ス ポ ー ト 子 育 て 応 援	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	198	589	17	804
	%	24.6%	73.3%	2.1%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	53	664	87	804
	%	6.6%	82.6%	10.8%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	504	196	104	804
	%	62.7%	24.4%	12.9%	100.0%

2 お お い た 子 育 て ほ っ と ク ー	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	737	44	23	804
	%	91.7%	5.5%	2.9%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	653	122	29	804
	%	81.2%	15.2%	3.6%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	715	36	53	804
	%	88.9%	4.5%	6.6%	100.0%

3 地 域 子 育 て 支 援 拠 点 ( こ ど も ル ー ム な ど )	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	659	121	24	804
	%	82.0%	15.0%	3.0%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	470	287	47	804
	%	58.5%	35.7%	5.8%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	560	174	70	804
	%	69.7%	21.6%	8.7%	100.0%

4 サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー ・ フ ア ミ リ ー	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	448	338	18	804
	%	55.7%	42.0%	2.2%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	55	682	67	804
	%	6.8%	84.8%	8.3%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	352	363	89	804
	%	43.8%	45.1%	11.1%	100.0%

5 児 童 館	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	668	117	19	804
	%	83.1%	14.6%	2.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	351	413	40	804
	%	43.7%	51.4%	5.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	576	164	64	804
	%	71.6%	20.4%	8.0%	100.0%

6 保 育 所 や 幼 稚 園 の 園 庭 開 放 等	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	537	244	23	804
	%	66.8%	30.3%	2.9%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	260	496	48	804
	%	32.3%	61.7%	6.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	508	221	75	804
	%	63.2%	27.5%	9.3%	100.0%

7 病 児 保 育	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	695	90	19	804
	%	86.4%	11.2%	2.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	123	643	38	804
	%	15.3%	80.0%	4.7%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	526	221	57	804
	%	65.4%	27.5%	7.1%	100.0%

8 一 時 預 か り	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	711	74	19	804
	%	88.4%	9.2%	2.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	215	551	38	804
	%	26.7%	68.5%	4.7%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	498	241	65	804
	%	61.9%	30.0%	8.1%	100.0%

9	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	569	213	22	804
	%	70.8%	26.5%	2.7%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	74	671	59	804
	%	9.2%	83.5%	7.3%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	499	224	81	804
	%	62.1%	27.9%	10.1%	100.0%

10	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	650	130	24	804
	%	80.8%	16.2%	3.0%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	588	168	48	804
	%	73.1%	20.9%	6.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	531	192	81	804
	%	66.0%	23.9%	10.1%	100.0%

11	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	185	600	19	804
	%	23.0%	74.6%	2.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	7	726	71	804
	%	0.9%	90.3%	8.8%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	262	456	86	804
	%	32.6%	56.7%	10.7%	100.0%

12	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	97	687	20	804
	%	12.1%	85.4%	2.5%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	8	720	76	804
	%	1.0%	89.6%	9.5%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	238	474	92	804
	%	29.6%	59.0%	11.4%	100.0%

13	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	653	130	21	804
	%	81.2%	16.2%	2.6%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	336	423	45	804
	%	41.8%	52.6%	5.6%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	629	109	66	804
	%	78.2%	13.6%	8.2%	100.0%

14	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	471	312	21	804
	%	58.6%	38.8%	2.6%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	358	379	67	804
	%	44.5%	47.1%	8.3%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	563	153	88	804
	%	70.0%	19.0%	10.9%	100.0%

15	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	400	381	23	804
	%	49.8%	47.4%	2.9%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	266	466	72	804
	%	33.1%	58.0%	9.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	541	174	89	804
	%	67.3%	21.6%	11.1%	100.0%

16	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	529	254	21	804
	%	65.8%	31.6%	2.6%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	261	485	58	804
	%	32.5%	60.3%	7.2%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	460	263	81	804
	%	57.2%	32.7%	10.1%	100.0%

17 各保健 情報・相 談セン ターサ ービス での	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	431	353	20	804
	%	53.6%	43.9%	2.5%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	147	587	70	804
	%	18.3%	73.0%	8.7%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	471	244	89	804
	%	58.6%	30.3%	11.1%	100.0%

18 各地域 家庭教 育公民 館での	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	216	566	22	804
	%	26.9%	70.4%	2.7%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	50	682	72	804
	%	6.2%	84.8%	9.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	374	340	90	804
	%	46.5%	42.3%	11.2%	100.0%

19 ホーム スター ト	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	143	641	20	804
	%	17.8%	79.7%	2.5%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	15	718	71	804
	%	1.9%	89.3%	8.8%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	273	440	91	804
	%	34.0%	54.7%	11.3%	100.0%

20 就学 援助制 度	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	292	492	20	804
	%	36.3%	61.2%	2.5%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	47	692	65	804
	%	5.8%	86.1%	8.1%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	427	292	85	804
	%	53.1%	36.3%	10.6%	100.0%

小学生

1 おおい た子育 て応援	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	72	321	14	407
	%	17.7%	78.9%	3.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	12	329	66	407
	%	2.9%	80.8%	16.2%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	219	112	76	407
	%	53.8%	27.5%	18.7%	100.0%

2 おおい た子育 てほっ とク ー	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	252	136	19	407
	%	61.9%	33.4%	4.7%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	185	175	47	407
	%	45.5%	43.0%	11.5%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	254	84	69	407
	%	62.4%	20.6%	17.0%	100.0%

3 地域 子育て 支援拠 点（こ ども	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	255	135	17	407
	%	62.7%	33.2%	4.2%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	177	182	48	407
	%	43.5%	44.7%	11.8%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	198	147	62	407
	%	48.6%	36.1%	15.2%	100.0%

4 サポー ト・セ ンター	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	188	207	12	407
	%	46.2%	50.9%	2.9%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	20	330	57	407
	%	4.9%	81.1%	14.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	121	214	72	407
	%	29.7%	52.6%	17.7%	100.0%

5	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	327	59	21	407
	%	80.3%	14.5%	5.2%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	212	161	34	407
	%	52.1%	39.6%	8.4%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	237	114	56	407
	%	58.2%	28.0%	13.8%	100.0%

6	保育所や幼稚園の 園庭開放等	A 知っている				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	239	151	17	407
		%	58.7%	37.1%	4.2%	100.0%
		B 利用している・利用したことがある				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	127	229	51	407
		%	31.2%	56.3%	12.5%	100.0%
		C 今後も利用したい必要時に利用したい				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	164	178	65	407
		%	40.3%	43.7%	16.0%	100.0%

7	病児保育	A 知っている				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	346	47	14	407
		%	85.0%	11.5%	3.4%	100.0%
		B 利用している・利用したことがある				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	53	314	40	407
		%	13.0%	77.1%	9.8%	100.0%
		C 今後も利用したい必要時に利用したい				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	182	168	57	407
		%	44.7%	41.3%	14.0%	100.0%

8	一時預かり	A 知っている				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	320	70	17	407
		%	78.6%	17.2%	4.2%	100.0%
		B 利用している・利用したことがある				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	103	262	42	407
		%	25.3%	64.4%	10.3%	100.0%
		C 今後も利用したい必要時に利用したい				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	168	179	60	407
		%	41.3%	44.0%	14.7%	100.0%

9	いつでも子育て ほっとライン	A 知っている				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	283	107	17	407
		%	69.5%	26.3%	4.2%	100.0%
		B 利用している・利用したことがある				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	27	334	46	407
		%	6.6%	82.1%	11.3%	100.0%
		C 今後も利用したい必要時に利用したい				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	191	148	68	407
		%	46.9%	36.4%	16.7%	100.0%

10	乳児家庭全戸訪問	A 知っている				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	278	113	16	407
		%	68.3%	27.8%	3.9%	100.0%
		B 利用している・利用したことがある				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	226	130	51	407
		%	55.5%	31.9%	12.5%	100.0%
		C 今後も利用したい必要時に利用したい				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	164	174	69	407
		%	40.3%	42.8%	17.0%	100.0%

11	ショートステイ	A 知っている				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	90	303	14	407
		%	22.1%	74.4%	3.4%	100.0%
		B 利用している・利用したことがある				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	4	346	57	407
		%	1.0%	85.0%	14.0%	100.0%
		C 今後も利用したい必要時に利用したい				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	88	247	72	407
		%	21.6%	60.7%	17.4%	99.8%

12	トワイライトステイ	A 知っている				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	41	350	16	407
		%	10.1%	86.0%	3.9%	100.0%
		B 利用している・利用したことがある				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	3	342	62	407
		%	0.7%	84.0%	15.2%	100.0%
		C 今後も利用したい必要時に利用したい				
		SA	はい	いいえ	無回答	総計
		人	86	245	76	407
		%	21.1%	60.2%	18.7%	100.0%

13 大分県 救急電話相談	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	294	94	19	407
	%	72.2%	23.1%	4.7%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	118	250	39	407
	%	29.0%	61.4%	9.6%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	256	95	56	407
	%	62.9%	23.3%	13.8%	100.0%

14 県や市町村が 発行している	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	215	176	16	407
	%	52.8%	43.2%	3.9%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	134	220	53	407
	%	32.9%	54.1%	13.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	231	108	68	407
	%	56.8%	26.5%	16.7%	100.0%

15 県や市町村が 開設している	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	161	229	17	407
	%	39.6%	56.3%	4.2%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	79	270	58	407
	%	19.4%	66.3%	14.3%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	212	121	74	407
	%	52.1%	29.7%	18.2%	100.0%

16 各保健センター で実施している	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	256	137	14	407
	%	62.9%	33.7%	3.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	126	233	48	407
	%	31.0%	57.2%	11.8%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	158	181	68	407
	%	38.8%	44.5%	16.7%	100.0%

17 各保健センター での	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	194	200	13	407
	%	47.7%	49.1%	3.2%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	56	302	49	407
	%	13.8%	74.2%	12.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	177	164	66	407
	%	43.5%	40.3%	16.2%	100.0%

18 各地域公民館 での	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	114	279	14	407
	%	28.0%	68.6%	3.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	45	309	53	407
	%	11.1%	75.9%	13.0%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	154	184	69	407
	%	37.8%	45.2%	17.0%	100.0%

19 ホームスタート	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	47	345	15	407
	%	11.5%	84.8%	3.7%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	4	349	54	407
	%	1.0%	85.7%	13.3%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	109	226	72	407
	%	26.8%	55.5%	17.7%	100.0%

20 就学援助制度	A 知っている				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	306	87	14	407
	%	75.2%	21.4%	3.4%	100.0%
	B 利用している・利用したことがある				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	56	312	39	407
	%	13.8%	76.7%	9.6%	100.0%
	C 今後も利用したい必要時に利用したい				
	SA	はい	いいえ	無回答	総計
	人	192	156	59	407
	%	47.2%	38.3%	14.5%	100.0%

問31、32 あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について。

R元年	SA	満足度が 高い	満足度が やや高い	満足度が やや低い	満足度が 低い	無回答	総計
就学前 児童	人	85	351	228	43	97	804
	%	10.6%	43.7%	28.4%	5.3%	12.1%	100.0%
小学生	人	35	148	119	23	82	407
	%	8.6%	36.4%	29.2%	5.7%	20.1%	100.0%
全体	人	120	499	347	66	179	1,211
	%	9.9%	41.2%	28.7%	5.5%	14.8%	100.0%

問32、33 問31、32で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きます。どういった点でそのように感じますか。(複数回答)

R元年	MA	子育てを 支援する 施設や サービス が充実し ている	地域の雰 囲気が子 どもや子 育て家庭 に協力的 である	親子で気 軽に出か けられる 場所(居 場所)があ る	子どもが 安心して 遊べる場 が多い	地域で子 育てを支 援する設 備(トイレ 内のおむ つ替え コーナー や幼児用 便器、乳 幼児コー ナー、道 路の段差 解消など) が整って いる	同年代の 子どもが 多い	その他	対象者数
就学前 児童	人	265	183	200	138	61	112	18	436
	%	60.8%	42.0%	45.9%	31.7%	14.0%	25.7%	4.1%	
小学生	人	81	97	69	58	16	50	13	183
	%	44.3%	53.0%	37.7%	31.7%	8.7%	27.3%	7.1%	
全体	人	346	280	269	196	77	162	31	619
	%	55.9%	45.2%	43.5%	31.7%	12.4%	26.2%	5.0%	

※就学前の母数は問31で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と回答した436人。

※小学生の母数は問32で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と回答した183人。

問33、34 問31、32で「3. 満足度がやや低い」「4. 満足度が低い」と答えた方にお聞きます。どういった点でそのように感じますか。(複数回答)

R元年	MA	子育てを 支援する 施設や サービス が不足し ている	地域の雰 囲気が子 どもや子 育て家庭 に協力的 でない	親子で気 軽に出か けられる 場所(居 場所)がな い	子どもが 安心して 遊べる場 が少ない	地域で子 育てを支 援する設 備(トイレ 内のおむ つ替え コーナー や幼児用 便器、乳 幼児コー ナー、道 路の段差 解消など) が整って いない	同年代の 子どもが 少ない	その他	対象者数
就学前 児童	人	151	51	161	168	126	83	49	271
	%	55.7%	18.8%	59.4%	62.0%	46.5%	30.6%	18.1%	
小学生	人	60	25	63	87	33	35	31	142
	%	42.3%	17.6%	44.4%	61.3%	23.2%	24.6%	21.8%	
全体	人	211	76	224	255	159	118	80	413
	%	51.1%	18.4%	54.2%	61.7%	38.5%	28.6%	19.4%	

※就学前の母数は問31で「3. 満足度がやや低い」「4. 満足度が低い」と回答した271人。

※小学生の母数は問32で「3. 満足度がやや低い」「4. 満足度が低い」と回答した142人。



問34、35 あなたが、子ども・子育て支援において重要であると考えるものはどれですか。(複数回答)

R元年	MA	経済的な支援	保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充	出産・育児のための休業・短時間勤務制度	出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援	仕事と子育ての両立の推進に取り組む事業所への支援	小児医療体制整備など子どもへの健康支援	妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実	ファミリー向け賃貸住宅の優先入居
就学前児童	人	577	385	182	123	223	263	95	74
	%	71.8%	47.9%	22.6%	15.3%	27.7%	32.7%	11.8%	9.2%
小学生	人	262	129	79	58	92	129	21	27
	%	64.4%	31.7%	19.4%	14.3%	22.6%	31.7%	5.2%	6.6%
全体	人	839	514	261	181	315	392	116	101
	%	69.3%	42.4%	21.6%	14.9%	26.0%	32.4%	9.6%	8.3%
R元年	MA	夫婦や親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進	子どものための設備、交通機関などにおけるバリアフリーの推進	自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業の促進	様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口(電話相談含む)	その他	対象者数		
就学前児童	人	74	137	120	32	32	804		
	%	9.2%	17.0%	14.9%	4.0%	4.0%			
小学生	人	24	50	68	30	19	407		
	%	5.9%	12.3%	16.7%	7.4%	4.7%			
全体	人	98	187	188	62	51	1,211		
	%	8.1%	15.4%	15.5%	5.1%	4.2%			

問35、36 県では、子育てに対する前向きな社会機運を醸成するため、令和元年11月にテレビ、Web動画、映画館でのCM放映等に取り組んでいます。

(1) 県の子育てに係るテレビ、Web動画、映画館でのCMの放映等をこれまでに見たことがありますか。

R元年	SA	ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	84	696	24	804
	%	10.4%	86.6%	3.0%	100.0%
小学生	人	37	313	57	407
	%	9.1%	76.9%	14.0%	100.0%
全体	人	121	1,009	81	1,211
	%	10.0%	83.3%	6.7%	100.0%

(2) 問35、36(1)で「ある」と答えた方にお聞きします。

テレビ、Web動画、映画館でのCMの放映等を見てどのような印象を受けましたか。

R元年	SA	よい印象(プラスイメージ)を受けた	わるい印象(マイナスイメージ)を受けた	どちらの印象も受けなかった	無回答	総計
就学前児童	人	62	1	21	0	84
	%	73.8%	1.2%	25.0%	0.0%	100.0%
小学生	人	26	0	11	0	37
	%	70.3%	0.0%	29.7%	0.0%	100.0%
全体	人	88	1	32	0	121
	%	72.7%	0.8%	26.4%	0.0%	100.0%

※母数は問35、36(1)で「ある」と回答した121人。

## 2. 調査依頼・調査票(令和元年度)

### 「子ども・子育て県民意識調査」へのご協力お願い

#### 子育て中の保護者の皆さま

日頃より県政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、平成21年度から「子育て満足度日本一」の実現を目指し、より多くの子どもの笑顔を育み、生んで良かった、生まれて良かった、住んで良かったと思える県づくりに取り組んでいます。

平成27年3月には「おおいた子ども・子育て応援プラン(第3期計画)」を策定し、家庭、地域、学校及び企業等の皆さまにご協力をいただきながら、県民総参加による子ども・子育て支援を進めているところです。

今回のこの調査は、プランをきめ細かく評価し、着実に推進するために、皆さまの子育てに関する生活実態や子育て支援に対するご意見・ご要望などをお伺いするもので、毎年実施しています。

なお、調査対象者は、県内全市町村の住民基本台帳の中から就学前のお子さん又は小学生の保護者の皆さまを無作為に抽出しています。

ご回答いただいた調査内容は、県の子育て支援施策の検討にのみ利用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

今後の子育て環境の整備を考えていくうえで大切な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年11月

大分県福祉保健部こども未来課

## 子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

### 調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートは、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。  
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、本調査票を三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて**11月30日（土）まで**に投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

#### 【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班



電話 097-506-2718  
FAX 097-506-1739

**1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。**

問1 **あて名のお子さんの年齢（平成31年4月1日現在の年齢）に1つだけ○をつけて**  
ください。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 |
| 4. 3歳 | 5. 4歳 | 6. 5歳 |

問2 **あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成31年4月1日現在の年齢）**を記入してください。（※末子：最後に生まれた子）

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。**続柄はあて名のお子さんから見た関係です。**  
あてはまる答えの番号**すべてに○**をつけてください。

- |         |                |                |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居        | 6. 祖父近居        |
| 7. 祖母近居 | 8. その他（        | ）              |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。  
あてはまる答えの番号**すべてに○**をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる           |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる  |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. 誰もいない                          |

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に**1つだけ○**をつけてください。**続柄はあて名のお子さんから見た関係です。**

- |         |         |          |         |   |
|---------|---------|----------|---------|---|
| 1. 主に父親 | 2. 主に母親 | 3. 主に祖父母 | 4. その他（ | ） |
|---------|---------|----------|---------|---|

問6 お住まいのまちに1つだけ○をつけてください。

- |          |         |         |           |
|----------|---------|---------|-----------|
| 1. 大分市   | 2. 別府市  | 3. 中津市  | 4. 日田市    |
| 5. 佐伯市   | 6. 臼杵市  | 7. 津久見市 | 8. 竹田市    |
| 9. 豊後高田市 | 10. 杵築市 | 11. 宇佐市 | 12. 豊後大野市 |
| 13. 由布市  | 14. 国東市 | 15. 姫島村 | 16. 日出町   |
| 17. 九重町  | 18. 玖珠町 |         |           |

## 2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

### 「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

【理想】1つだけ○をつけてください

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 1人            | 2. 2人    |
| 3. 3人            | 4. 4人    |
| 5. 5人以上          | 6. わからない |
| 7. 子どもをほしいとは思わない |          |

【予定】1つだけ○をつけてください

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 1人            | 2. 2人    |
| 3. 3人            | 4. 4人    |
| 5. 5人以上          | 6. わからない |
| 7. 子どもをほしいとは思わない |          |

問8 問7で理想よりも予定の子ども数の方が少なかった方にお聞きします。  
その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから          |
| 2. 自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから          |
| 3. 家が狭いから                      |
| 4. 高年齢で生むのはいやだから               |
| 5. 欲しいけれどもできないから               |
| 6. 健康上の理由から                    |
| 7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから  |
| 8. 夫（妻）の家事・育児への協力が得られないから      |
| 9. 一番末の子が夫（妻）の定年退職までに成人してほしいから |
| 10. 夫（妻）が望まないから                |
| 11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから       |
| 12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから          |

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。

あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |       |        |              |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。

あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |         |           |         |
|---------|-----------|---------|
| 1. 毎日   | 2. 5~6回   | 3. 3~4回 |
| 4. 1~2回 | 5. 全く食べない |         |

問11 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。

朝食・夕食のあてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |      |               |                 |       |
|------|---------------|-----------------|-------|
| 【朝食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と           | 3. 父と |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで（兄弟姉妹） |       |
|      | 6. ひとりで       |                 |       |
| 【夕食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と           | 3. 父と |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで（兄弟姉妹） |       |
|      | 6. ひとりで       |                 |       |

## 「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問12 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。

あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問13 (1) 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。

あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 十分に感じる  | 2. まあまあ感じる  |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

(2) 問13(1)で「感じる」に○を付けた方にお伺いします。子育てが地域の人に支えられていると感じる理由について教えてください。

--



問 17 子育て上のしつけをしているときに「これは虐待ではないか」と心配になった経験がありますか。当てはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. 全くない   | 2. まれにある |
| 3. ときどきある | 4. よくある  |

問 18 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの環境や支援について、お母さんの満足感・充実感はいかがでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 十分あった   | 2. まあまああった  |
| 3. あまりなかった | 4. まったくなかった |

問 19 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた     | 2. まあまあ得られた    |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |
| 5. まだ受けていない   | 6. 受けたことがない    |

問 20 あなたは、初めての子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |           |            |         |
|-----------|------------|---------|
| 1. 充分にあった | 2. わずかにあった | 3. なかった |
|-----------|------------|---------|

問 21 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 親族（親・兄弟など）               | 2. 近所の人・地域の知人・友人           |
| 3. 職場の人・サークルの仲間             | 4. 保育所・幼稚園・学校              |
| 5. 産婦人科・小児科                 | 6. 地域子育て支援拠点※ <sup>2</sup> |
| 7. 児童館                      | 8. 民生児童委員・主任児童委員           |
| 9. 役所・保健所                   | 10. 市町村の広報やパンフレット          |
| 11. テレビ・ラジオ・新聞              | 12. インターネット（パソコン）          |
| 13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む） |                            |
| 14. 育児書や子育て雑誌など             | 15. 情報の入手先がない              |
| 16. その他（                    | ）                          |

※2 「地域子育て支援拠点」（「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」とも呼ぶ）とは、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供することを目的とし、市町村が公共施設や保育所、児童館など地域の身近な施設に設置しているところです。



問 2 2 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているものは何ですか。次の中から **1つだけ**○をつけてください。

1. 食費	2. 衣類費
3. 居住費	4. 日用品費
5. 保育料、幼稚園授業料	6. 医療費（予防接種等）
7. 習い事、お稽古費用	8. 負担があると感じていない
9. その他（	）

### 「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問 2 3 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に **1つだけ**○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

（2）母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問 2 4 現在の勤務先での育児休業制度※<sup>3</sup>、育児短時間勤務制度※<sup>4</sup>についてお伺いします。  
父親・母親別々に答えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に答えてください。】  
それぞれあてはまる答えの番号に **1つだけ**○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

①育児休業制度はありますか。		
1. 制度がある	2. 制度がない	3. 制度があるかどうか知らない
②末子のお子さんについて、当時、育児休業制度を利用しましたか。		
1. 利用した（利用期間	）	
2. 利用しなかった		
3. 育児休業制度がない（知らない）ので、利用できなかった		



## (2)母親【父子家庭の場合は記載不要】

①育児休業制度はありますか。

1. 制度がある                      2. 制度がない                      3. 制度があるかどうか知らない

②末子のお子さんについて、当時、育児休業制度を利用しましたか。

1. 利用した（利用期間                      ）  
2. 利用しなかった  
3. 育児休業制度がない（知らない）ので、利用できなかった

③前問②で「2. 利用しなかった」に○をつけた方にお伺いします。利用しなかった理由であてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 職場の理解が得にくく、利用しづらかったため  
2. 職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため  
3. 収入が減ってしまうため  
4. 祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため  
5. 今後のキャリア形成に影響がでるため  
6. そもそも、働いていなかった  
7. 妊娠・出産を機に離職した。  
8. 夫が利用したので、利用しなかった  
9. その他（                      ）

④育児短時間勤務制度はありますか。

1. 制度がある                      2. 制度がない                      3. 制度があるかどうか知らない

⑤末子のお子さんについて、当時、育児短時間勤務制度を利用しましたか。

1. 利用した（利用期間                      ）  
2. 利用しなかった  
3. 育児短時間勤務制度がない（知らない）ので、利用できなかった

⑥前問⑤で「2. 利用しなかった」に○を付けた方にお伺いします。利用しなかった理由であてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 職場の理解が得にくく、利用しづらかったため  
2. 職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため  
3. 収入が減ってしまうため  
4. 祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため  
5. 今後のキャリア形成に影響がでるため  
6. もともとの勤務時間が短く、利用する必要がなかったため  
7. 妊娠・出産を機に離職した  
8. 夫が利用したので、利用しなかった  
9. その他（                      ）



問27 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい参加していますか。

【平日】数字を直接ご記入してください

育児	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
家事	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分

【休日】数字を直接ご記入してください

育児	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
家事	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分

問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他 ( )

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。あてはまる答えの番号に2つ○をつけてください。

1. 長時間労働の是正	2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進	4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成	
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス	
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備	
8. 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）	
9. わからない	
10. その他 ( )	

#### 「4. 子育て支援策の評価・期待」

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時に利用したい
①おおいた子育て応援パスポート※ <sup>5</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②おおいた子育てほっとクーポン※ <sup>6</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③地域子育て支援拠点 (こどもルームなど)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ファミリー・サポート・センター※ <sup>7</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤児童館※ <sup>8</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥保育所や幼稚園の園庭開放等	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦病児保育※ <sup>9</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧一時預かり※ <sup>10</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨いつでも子育てほっとライン※ <sup>11</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩乳児家庭全戸訪問※ <sup>12</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪ショートステイ※ <sup>13</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫トワイライトステイ※ <sup>14</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬大分県子ども救急電話相談※ <sup>15</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭県や市町村が発行している 子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮県や市町村が開設している 子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑯各保健センターで実施している 母親学級、父親学級など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑰各保健センターでの情報・相談 サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑱各地域公民館での家庭教育講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑲ホームスタート※ <sup>16</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑳就学援助制度※ <sup>17</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※5 「おおいた子育て応援パスポート」とは、子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※6 「おおいた子育てほっとクーポン」とは、3歳の誕生日の前日まで子育て支援サービスに使えるクーポンを出生時に市町村の子育て支援窓口で配布している事業です。

※7 「ファミリー・サポート・センター」とは、保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※8 「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※9 「病児保育」とは、病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※10 「一時預かり」とは、冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに子どもを保育所等で預かることです。

※11 「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。  
(TEL 0120-462-110)

※12 「乳児家庭全戸訪問」とは、保健師や助産師等が生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育ての悩みや不安を聞き相談に応じたり、子育て支援に関する情報を提供したりする事業です。

※13 「ショートステイ」とは、保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて保護を行うことです。(原則7日以内)

※14 「トワイライトステイ」とは、保護者が仕事などで平日の夜間または休日に不在となり家庭での子育てが困難になった場合等に、児童養護施設などで預かることです。

※15 「大分県こども救急電話相談」とは、こどもが病気やケガで心配なときや、病院へ行った方が良いかどうか判断に迷ったときなどに、看護師が相談に応じる県の電話相談。受付時間：月曜日～土曜日は午後7時から翌朝8時まで、日曜・祝日は、午前9時から午後5時までと午後7時から翌朝8時までです。  
(TEL #8000または097-503-8822)

※16 「ホームスタート」とは、未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、無料で訪問し、「傾聴」(親の気持ちを受け止めて話を聴くこと)と「協働」(親と一緒に家事や育児、外出などをする)をする新しい家庭訪問型子育て支援ボランティアのしくみです。

※17 「就学援助制度」とは、経済的な理由で小中学校や義務教育学校への就学が困難な児童・生徒の保護者の方に、学用品費の一部や給食費などを援助するものです。

問 3 1 あなたの住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、  
あてはまる答えの番号に 1つだけ ○をつけてください。

1. 満足度が高い	}	→	問 3 2 へ
2. 満足度がやや高い			
3. 満足度がやや低い	}	→	問 3 3 へ
4. 満足度が低い			

問 3 2 問 3 1で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きします。  
どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号に いくつでも ○をつけてください。

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備（トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用 便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など）が整っている
6. 同年代の子どもが多い
7. その他（ <span style="float: right;">）</span>

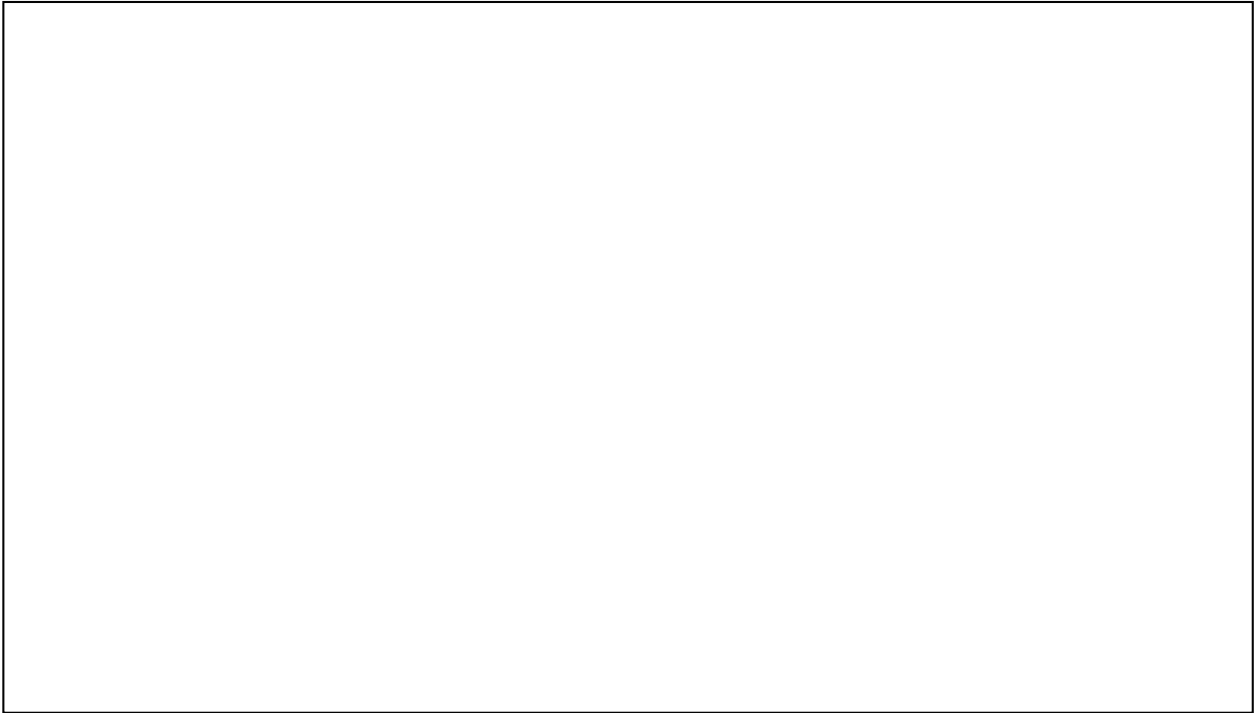
問 3 3 問 3 1で「3. 満足度がやや低い」「4. 満足度が低い」と答えた方にお聞きします。  
どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号に いくつでも ○をつけてく  
ださい。

1. 子育てを支援する施設やサービスが不足している
2. 地域の雰囲気が子どもや子育て家庭に協力的でない
3. 親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がない
4. 子どもが安心して遊べる場が少ない
5. 地域で子育てを支援する設備（トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用 便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など）が整っていない
6. 同年代の子どもが少ない
7. その他（ <span style="float: right;">）</span>





問36 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。



お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。  
ご協力ありがとうございました。

## 子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

### 調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。  
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「**その他**」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**本調査票を三つ折りにして**同封の返信用封筒に入れて**11月30日（土）まで**に投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

#### 【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班



電話 097-506-2718

FAX 097-506-1739

**1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。**

問1 **あて名のお子さんの年齢（平成31年4月1日現在の年齢）に1つだけ○をつけてください。**

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
| 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問2 **あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成31年4月1日現在の年齢）を記入してください。（※末子：最後に生まれた子）**

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問3 **あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。**  
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |         |                |                |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居        | 6. 祖父近居        |
| 7. 祖母近居 | 8. その他（        | ）              |

問4 **日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。**  
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる           |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる  |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. 誰もいない                          |

問5 **あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。**

- |         |         |          |         |   |
|---------|---------|----------|---------|---|
| 1. 主に父親 | 2. 主に母親 | 3. 主に祖父母 | 4. その他（ | ） |
|---------|---------|----------|---------|---|

問6 お住まいのまちに1つだけ○をつけてください。

- |          |         |         |           |
|----------|---------|---------|-----------|
| 1. 大分市   | 2. 別府市  | 3. 中津市  | 4. 日田市    |
| 5. 佐伯市   | 6. 臼杵市  | 7. 津久見市 | 8. 竹田市    |
| 9. 豊後高田市 | 10. 杵築市 | 11. 宇佐市 | 12. 豊後大野市 |
| 13. 由布市  | 14. 国東市 | 15. 姫島村 | 16. 日出町   |
| 17. 九重町  | 18. 玖珠町 |         |           |

## 2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

### 「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

【理想】1つだけ○をつけてください

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 1人            | 2. 2人    |
| 3. 3人            | 4. 4人    |
| 5. 5人以上          | 6. わからない |
| 7. 子どもをほしいとは思わない |          |

【予定】1つだけ○をつけてください

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 1人            | 2. 2人    |
| 3. 3人            | 4. 4人    |
| 5. 5人以上          | 6. わからない |
| 7. 子どもをほしいとは思わない |          |

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。

その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから          |
| 2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから          |
| 3. 家が狭いから                      |
| 4. 高年齢で生むのはいやだから               |
| 5. 欲しいけれどもできないから               |
| 6. 健康上の理由から                    |
| 7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから  |
| 8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから      |
| 9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから |
| 10. 夫(妻)が望まないから                |
| 11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから       |
| 12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから          |

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。

あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |       |        |              |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

問10 子どもと将来の夢や希望について語りあう機会を、意識していますか。

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. 頻繁に持っている   | 2. 時々持っている |
| 3. ほとんど持っていない | 4. 持っていない  |

問11 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。

あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |         |           |         |
|---------|-----------|---------|
| 1. 毎日   | 2. 5~6回   | 3. 3~4回 |
| 4. 1~2回 | 5. 全く食べない |         |

問12 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。

朝食・夕食のあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |      |               |                 |       |
|------|---------------|-----------------|-------|
| 【朝食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と           | 3. 父と |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで（兄弟姉妹） |       |
|      | 6. ひとりで       |                 |       |
| 【夕食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と           | 3. 父と |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで（兄弟姉妹） |       |
|      | 6. ひとりで       |                 |       |

## 「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問13 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。

あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |        |
|--------|
| 1. いる  |
| 2. いない |

問14 (1) 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。  
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 十分に感じる  | 2. まあまあ感じる  |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

(2) 問14 (1) で1、2「感じる」に○を付けた方にお伺いします。

子育てが地域の人に支えられていると感じる理由について教えてください。

(3) 問14 (1) で3、4「感じない」に○を付けた方にお伺いします。

子育てが地域の人に支えられていると感じない理由について教えてください。

問15 希望した時期や時間に放課後児童クラブ※<sup>1</sup>などの子育て支援サービスが利用できますか。  
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |        |         |
|--------|---------|
| 1. できる | 2. できない |
|--------|---------|

※1 「放課後児童クラブ」(児童育成クラブ、学童保育とも呼ぶ)とは、共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校の余裕教室や児童館、公民館などで、放課後等に適切な遊び、生活の場を提供するものです。

問16 子どもを育てていて良かったと思うことについて、あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

1. 家族の結びつきが深まった
  2. 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい
  3. 子どものおかげで家庭が明るい
  4. 子どもとのふれあいが楽しい
  5. 毎日の生活にはりあいがある
  6. 子どもを通して自分の友人が増えた
  7. 子育てを通して自分の視野が広まった
  8. 子どもの成長によるこびを感じる
  9. 子どもを通して近所づきあいが広がった
  10. その他 ( )

問 17 あなたは、家庭でのしつけのために体罰を行うことについて、どのように思いますか。  
当てはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. いかなる場合でも体罰をするべきではない
2. しつけのためであれば体罰が必要なこともある
3. しつけのためには体罰は必要である
4. わからない

問 18 子育て上のしつけをしているときに「これは虐待ではないか」と心配になった経験がありますか。当てはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. 全くない   | 2. まれにある |
| 3. ときどきある | 4. よくある  |

問 19 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの環境や支援について、お母さんの満足感・充実感はいかがでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 十分あった   | 2. まあまああった  |
| 3. あまりなかった | 4. まったくなかった |

問 20 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。  
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた     | 2. まあまあ得られた    |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |
| 5. まだ受けていない   | 6. 受けたことがない    |

問 21 あなたは、初めての子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |           |            |         |
|-----------|------------|---------|
| 1. 充分にあった | 2. わずかにあった | 3. なかった |
|-----------|------------|---------|



問 2 2 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 親族（親・兄弟など）	2. 近所の人・地域の知人・友人
3. 職場の人・サークルの仲間	4. 学校・保育所・幼稚園
5. 産婦人科・小児科	6. 児童館
7. 民生児童委員・主任児童委員	8. 教育センター・家庭相談室
9. 役所・保健所	10. 市町村の広報やパンフレット
11. テレビ・ラジオ・新聞	12. インターネット（パソコン）
13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む）	
14. 育児書や子育て雑誌など	15. 情報の入手先がない
16. その他（	）

問 2 3 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているものは何ですか。次の中から 1つだけ○をつけてください。

1. 食費	2. 衣類費
3. 居住費	4. 日用品費
5. 医療費（予防接種等）	6. 習い事、お稽古費用
7. 負担があると感じていない	
8. その他（	）

### 「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問 2 4 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

（2）母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問 2 5 現在の勤務先での育児休業制度※<sup>2</sup>、育児短時間勤務制度※<sup>3</sup>についてお伺いします。  
父親・母親別々に教えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に教えてください。】  
それぞれあてはまる答えの番号に **1つだけ**○をつけてください。

(1) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

①育児休業制度はありますか。

1. 制度がある                      2. 制度がない                      3. 制度があるかどうか知らない

②末子のお子さんについて、当時、育児休業制度を利用しましたか。

1. 利用した（利用期間                      ）  
2. 利用しなかった  
3. 育児休業制度がない（知らない）ので、利用できなかった

③前問②で「2. 利用しなかった」に○をつけた方にお伺いします。利用しなかった理由であてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 職場の理解が得にくく、利用しづらかったため  
2. 職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため  
3. 収入が減ってしまうため  
4. 祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため  
5. 今後のキャリア形成に影響がでるため  
6. そもそも、働いていなかった  
7. 妻が利用したので、利用しなかった  
8. その他（                      ）

④育児短時間勤務制度はありますか。

1. 制度がある                      2. 制度がない                      3. 制度があるかどうか知らない

⑤末子のお子さんについて、当時、育児短時間勤務制度を利用しましたか。

1. 利用した（利用期間                      ）  
2. 利用しなかった  
3. 育児短時間勤務制度がない（知らない）ので、利用できなかった

⑥前問⑤で「2. 利用しなかった」に○を付けた方にお伺いします。利用しなかった理由であてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 職場の理解が得にくく、利用しづらかったため  
2. 職場の人員体制や勤務実態から、実質利用できなかったため  
3. 収入が減ってしまうため  
4. 祖父母など、自分以外に育児を担う人がいたため  
5. 今後のキャリア形成に影響がでるため  
6. もとからの勤務時間が短く、利用する必要がなかったため  
7. 妻が利用したので、利用しなかった  
8. その他（                      ）

※2 「育児休業制度」とは、子どもが1歳（一定の場合には2歳）になるまで育児のために休業することができる制度です。休業中の賃金は必ずしも保証されませんが、雇用保険法による育児休業給付を受けることができます。





問28 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい参加していますか。

【平日】数字を直接ご記入してください

育児	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
家事	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分

【休日】数字を直接ご記入してください

育児	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
家事	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分

問29 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他 ( )

問30 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。あてはまる答えの番号に2つ○をつけてください。

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）
9. わからない
10. その他 ( )

#### 「4. 子育て支援策の評価・期待」

問3 1 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時に利用したい
①おおいた子育て応援パスポート ※ <sup>4</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②おおいた子育てほっとクーポン※ <sup>5</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③地域子育て支援拠点 (こどもルームなど)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ファミリー・サポート・センター ※ <sup>6</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤児童館※ <sup>7</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥保育所や幼稚園の園庭開放等	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦病児保育※ <sup>8</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧一時預かり※ <sup>9</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨いつでも子育てほっとライン※ <sup>10</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩乳児家庭全戸訪問※ <sup>11</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪ショートステイ※ <sup>12</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫トワイライトステイ※ <sup>13</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬大分県子ども救急電話相談※ <sup>14</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭県や市町村が発行している 子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮県や市町村が開設している 子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑯各保健センターで実施している 母親学級、父親学級など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑰各保健センターでの情報・相談 サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑱各地域公民館での家庭教育講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑲ホームスタート※ <sup>15</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑳就学援助制度※ <sup>16</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※4 「おおいた子育て応援パスポート」とは、子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※5 「おおいた子育てほっとクーポン」とは、3歳の誕生日の前日まで子育て支援サービスに使えるクーポンを出生時に市町村の子育て支援窓口で配布している事業です。

※6 「ファミリー・サポート・センター」とは、保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※7 「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※8 「病児保育」とは、病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※9 「一時預かり」とは、冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに子どもを保育所等で預かることです。

※10 「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。  
(TEL 0120-462-110)

※11 「乳児家庭全戸訪問」とは、保健師や助産師等が生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育ての悩みや不安を聞き相談に応じたり、子育て支援に関する情報を提供したりする事業です。

※12 「ショートステイ」とは、保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて保護を行うことです。(原則7日以内)

※13 「トワイライトステイ」とは、保護者が仕事などで平日の夜間または休日に不在となり家庭での子育てが困難になった場合等に、児童養護施設などで預かることです。

※14 「大分県こども救急電話相談」とは、こどもが病気やケガで心配なときや、病院へ行った方が良いかどうか判断に迷ったときなどに、看護師が相談に応じる県の電話相談。受付時間：月曜日～土曜日は午後7時から翌朝8時まで、日曜・祝日は、午前9時から午後5時までと午後7時から翌朝8時までです。  
(TEL #8000または097-503-8822)

※15 「ホームスタート」とは、未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、無料で訪問し、「傾聴」(親の気持ちを受け止めて話を聴くこと)と「協働」(親と一緒に家事や育児、外出などをすること)をする新しい家庭訪問型子育て支援ボランティアのしくみです。

※16 「就学援助制度」とは、経済的な理由で小中学校や義務教育学校への就学が困難な児童・生徒の保護者の方に、学用品費の一部や給食費などを援助するものです。

問32 あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる  
答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

1. 満足度が高い	}	→	問33へ
2. 満足度がやや高い			
3. 満足度がやや低い	}	→	問34へ
4. 満足度が低い			

問33 問32で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きします。  
どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号に**いくつでも**○をつけてく  
ださい。

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備（トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用 便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など）が整っている
6. 同年代の子どもが多い
7. その他（ <span style="float: right;">）</span>

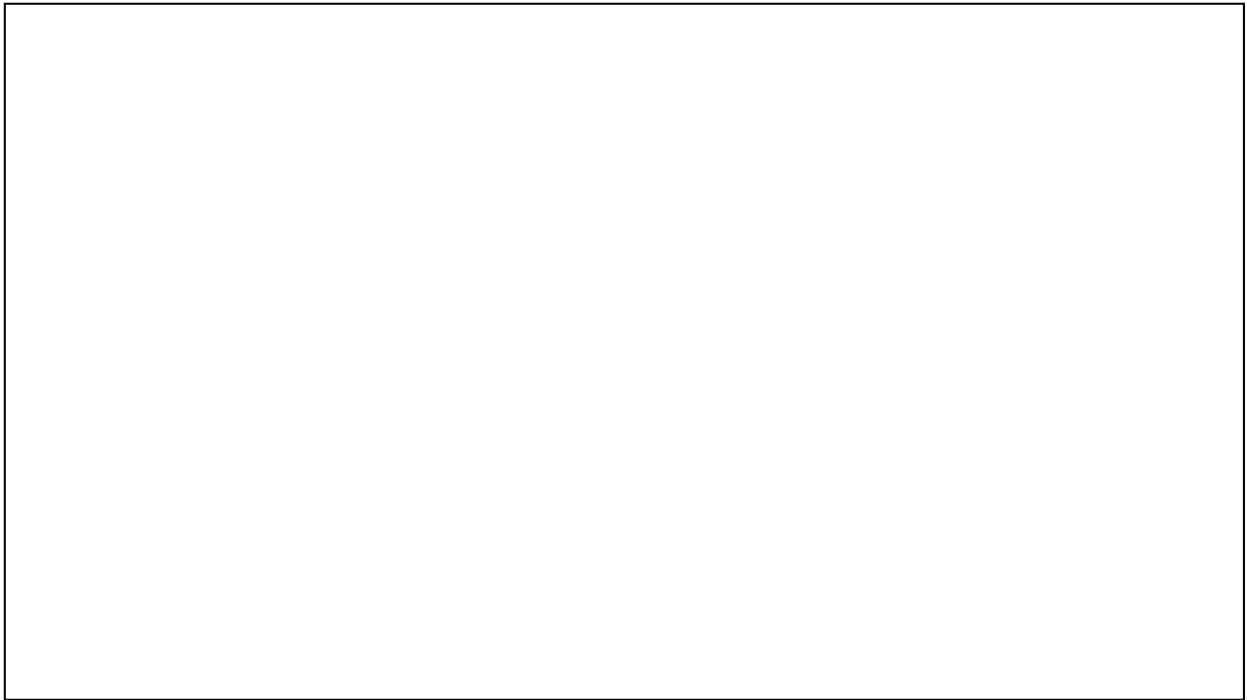
問34 問32で「3. 満足度がやや低い」「4. 満足度が低い」と答えた方にお聞きします。  
どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号に**いくつでも**○をつけてく  
ださい。

1. 子育てを支援する施設やサービスが不足している
2. 地域の雰囲気が子どもや子育て家庭に協力的でない
3. 親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がない
4. 子どもが安心して遊べる場が少ない
5. 地域で子育てを支援する設備（トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用 便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など）が整っていない
6. 同年代の子どもが少ない
7. その他（ <span style="float: right;">）</span>





問37 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。



お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。  
ご協力ありがとうございました。